（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

八月十六日發行

大連市東公園町一番地　滿洲日報社

現內閣首腦部暗殺の大陰謀

右翼團體神武會々員中心に今牧博士等一味逮捕

【東京十六日發至急報】〇〇〇〇一味の現內閣首腦部暗殺計畫事件發覺十三日犯人千駄ヶ谷大林末市（二四）以下三名逮捕他は手配中

【東京十六日發】故犬養首相の暗殺帝都襲擊事件後間もなく又も齋藤首相、山本內相、高橋藏相等現內閣首腦部暗殺計畫陰謀が暴露された、右は右翼團體神武會々員を中心として計畫されたもので早くも警視廳の探知するところとなり、十三日一味の市外千駄ヶ谷三四五、神武會城西支部長大林末市（二四）を逮捕して取調の結果、恐るべき暗殺計畫の全貌が判明した、よつて警視廳、原宿署の疾風迅雷的大活動となり、遂に首謀者共犯を逮捕し、なほ逃亡中の者には極力手配中、氏名左の如し

▲主犯　京橋區築地二ノ三〇　醫學博士　今牧嘉雄（四〇）

▲共犯　市外千駄ヶ谷三四五　大林末市（二四）

▲同　市外中野町一ノ一〇番地　牧野成次（二四）

（以上逮捕）

▲同　市外淀橋町角筈四七　逃亡中　島根義吉（二四）

外逃走中數名

この恐るべき事件は既に五・一五事件に端を發し逮捕された首謀者奪還と同志の仇討の爲め齋藤首相、山本內相、高橋藏相等の要路大官を一擧に暗殺せんとしたもので、かねて神武會客員〇〇〇博士と共鳴してゐる今牧博士が中心となり計畫を極秘裡に進めピストル其他の兇器は五・一五事件前後から一味の間に密に用意されてゐるので容易に遂行されるものとして去る六月廿日麴町區山下町の東洋ビル食堂で大林、牧野、島根等が今牧博士と會見し時局を憂へた意見を交換した結果、前記三名が第一實行に當ることになり同時に神武會々員數名を第二實行者として綿密な計畫を樹て之が準備として今牧博士より百圓が三名に手交された、なほ發覺の動機は六月廿日の第一回會合以來七月上旬迄の間に今牧博士は百、二百圓と前後數回に亘り約千圓を三名に與へたが、偶々島根、大林との間に金錢の分配上から爭論となり遂に原宿署の活躍となつたものである（號外再錄）

陰謀を知つて恐喝

大林等三名取調で發覺

【東京十六日發】既報今牧博士の陰謀事件につきなほ詳細調査した結果大林、牧野、島根三名は同博士の陰謀を察知して博士から金品を恐喝せんとしたゝめ三名は恐喝罪として檢擧され取調の結果博士の陰謀が暴露したものである

今牧博士の性格

雜誌『滿蒙』の原稿料を病人や友人に惠む

『白鈴』と號し支那醫學を研究

問題の中心人物今牧嘉雄博士は支那醫學の研究者として知られてゐるが、號を白鈴と稱し滿洲文化協會の機關雜誌「滿蒙」等にも度々寄稿しその名は滿洲居住者にとり關係深いものがある右につき同協會中滿新一氏は語る

私は今御社の號外を見てその事の意外なのに驚いてゐます、博士は長らく別府の鶴見病院に勤めてをられ名あり、殊にその義俠心の厚いのと研究心の強いのには學界でも非常に評判されてゐた、とくに支那醫學に對しては造詣深く肺病に對しては專門的な手腕があり、現にその一例としては博士は各方面への投稿に對する原稿料は餘業で得た金だと稱しこれを病者或は各方面に寄附してゐたもので自分はこの篤學の人に對しいつか機會があつたら發表して貰はうとすら思つてゐた程感心な人だつた「滿蒙」に對しても白鈴と號し色々原稿を書きその原稿料は同博士の親友で目下病床にある市內榊町五十五伊藤滿造氏に送つてゐたもので、その一事でも博士の友情に厚い學者肌なところが解ると思ふ、しかしこれは學者としての今牧博士で今この問題を知つてその意外に驚いてゐる始末だ

【寫眞說明】（上）奉天忠靈塔に參拜の林滿鐵總裁（下）軍司令部に本庄將軍訪問の同總裁

『國の脈を取るが眞の國士の態度』

最近來た今牧博士の手紙　伊藤氏驚いて語る

今牧博士と最も昵近の間柄である大連市榊町五十五番地伊藤滿造氏を自宅に訪へば「只今御紙の號外を見て驚いてゐるところです」と語る

今牧博士は長崎醫大を出て京都帝大外科の研究室に在られ、專ら肺結核について研究された結果僅か三十一、二歲で學位をとられるほどの俊才です、其後京大の島薗博士が經營されてゐる別府の鶴見病院に勤めてをられたが、當時私は同病院に入院しそこで博士と知り合つたのです、その頃博士はいろ／＼話もしましたがひどく學究的の人で思想的の變化などは少しも見受けられませんでした、一面博士は非常に人情深い人で私が入院中、私の境遇や病氣に非常に同情してくれられ、其後物質的にもいろ／＼厄介になり歸連後は博士が「滿蒙」誌上に寄稿される原稿料を私が戴いてゐた程で文通も常に缺かさずしてをりました、最近來たお手紙のうちに博士は「個人の脈を執るより國家の脈を執ることが國家非常時に當つて眞に國士の執るべき態度であらう、僕は今旺んに活動してをり今に君達を驚かせる仕事をするであらう」といつて來られましたので私も博士が何か國家的に活動してをられると思ひ心窃かに喜んでゐたところ、今回の事件を知つて、これが博士が私にいはれる事業かと知り非常に驚いてゐる次第です

慨世家的な氣分

同級生中最初に博士になつた

蛇を捕へるのが上手

【長崎十六日發】クラスメート當時の林田病院長語る

今牧は本籍富山縣射水郡新湊町大渡寺八三二で當時醫專に轉任して來た叔父の現京都帝大教授磯部喜右衞門氏に伴はれて來て長崎中學四年に入學、卒業後醫專に入つたもので、專攻は婦人科で溫和な男ではあつたが、却々悲憤慷慨、慨世家といふやうな氣分を多分に持つてゐた、文學其他讀書好きで面白いのは蛇さへ見れば直ぐ取つてポケットに入れ、どんな蛇でもたやすく捕へるといふ蛇使ひ以上の藝當を持つてゐた、卒業後一、二年は音信してゐたが、最近はとんと音信がなかつた、同級生中最初に博士號を取り大阪の島薗病院大分々院に勤めてゐた、東京に行つたのは極く最近のことだと思ふ

無口で溫和

【長崎十六日發】今牧博士について當時教鞭を執つた長崎醫大國友博士は語る

今牧は某教授が長崎醫專に赴任の際伴はれて來たが同人は極めて無口で溫和な性格で思想上の注意を引くやうなことはなかつた、成績は中の下位であつたと記憶する

滿鐵獎學團に研究費下附申請

主犯今牧嘉雄博士は昭和四年夏滿鐵獎學資金財團に研究費の下附を申請したことがあるが、右につき元滿鐵學務課長平野正朝氏は語る

同名同姓の人が研究費下附を申込んで履歷書を送つて來たことはあるが、果してその人かどうかは寫眞も何もないから判らぬ、その人は當時熱海にゐたが滿鐵では審査の結果研究費は出さなかつた

事實を直視して政治的に判斷

滿蒙問題解決唯一の途はこれ

關東軍顧問　齋藤良衞氏談

張學良の華やかなりし頃滿鐵理事として交涉事務に當つてゐた齋藤良衞氏は今回新に關東軍顧問に聘され十六日入港香港丸で來滿した船中記者團に對し「滿鐵に居つた時から思ふと隨分君達の顏ぶれも變つたなあ」と前提しながら語る

事變後二度目の來滿で此前は四月の初めからずつと五月迄居た自分と藤根前理事が軍の顧問になつたのは既にその時からの決定してゐた話で、こちらに來てからの仕事といつては例によつて

國際法の　事で專門にお手傳ひしたい考へだ、自分は滿鐵辭任後はずつと東京にゐたが最近は國際聯盟リ卿一行の來朝に對しこれが對策その他で外務省の方の仕事をお手助けしてゐた、

滿洲國の承認問題についてはたゞ永引かないやうにと政府部內の意見は一致してゐる、この問題に對しては別に議會では問題になるまいと考へる、恐らく武藤全權の來滿と共に判然とする事だらう、リ卿が調查報告書の作成に困却してゐるさうだが、それは無理もない事と心中お察しする、しかし同委員會が滿洲の事實を直視して

政治的に　正當な判斷を下せばむづかしい問題ではない、元來滿洲は支那本土を征服したことこそあれ支那に征服されたことなく獨立した領域であり、今度はその歷史的事實に從つて新主權者が出來たといふに過ぎぬ又日本と滿洲とは共存の關係があり、人口過剩に苦しむ日本は滿洲の上に生存權を有してゐるこの點を聯盟の委員たちが正しく認識することが滿蒙問題解決の唯一の途である、現に私の知てゐる委員中にはかゝる政治的見方をしてゐる人もあるやうだし、又たとひ如何なることが起らうとも日本の生きる途はこれより他ないのだから秋の

聯盟總會　も大したことはないと思ふ、アメリカが日本を侵略者呼ばりしたとて一時騷いだがスチムソン氏の辯明もあり片付いたやうだからこれ以上荒立てる必要はあるまい、アメリカはマッキンレー大統領時代には極東問題に興味を有つたことがあるが今は寧ろ歐洲問題や自國內の經濟問題等に追はれてゐるからあまり興味も抱いて居らず、又日本の公正な立場を諒解して來ることゝ思つてゐる（寫眞は齋藤氏）

滿鐵の移轉問題は簡單には取扱へぬ

牧畜事業による移民は有望

新京にて　林滿鐵總裁談

多數出迎へをうけて十六日午前七時新京に到着した林滿鐵總裁は直ちに ヤマトホテルに入つたが在長記者團と會見して語る

大連は初めてだつたが奉天、長春は昭和四年シベリア經由歐洲に行つた時通つた事がある、丁度六月末頃で興安嶺は花の眞ッ盛りで深い印象が殘つてゐる滿鐵は將來決して縮小するやうな事はない、永井拓相も民政黨員として非常時內閣の閣員として善處するといふ事は頗るハッキリして居る、滿鐵の社務については最も正しく合理的に社員の能率を向上させて利益を十分あげたい、滿鐵の赤字時代に任をうけた私としてはこれが先づ第一のつとめだと思つてゐる

本社の新京移轉についてはまだ誰からも聞いて居ないし、また自分もまた何も考へては居ない、**政治の中心が必らずしも商工業の中心と合致するとばかりは行かぬ、**鐵道會社が鐵道の中心地に移つて行くことはあり得る事ではあらう、アメリカの鐵道中心地シカゴにゲリーといふ大鐵道會社があるやうに、大連が邊僻過ぎるとか、新京が中心地であるとかも考へられぬ事はない、然し滿鐵本社の移轉は然う簡單に取扱ふべきものではない、いづれにしても移轉するとか移轉せぬとかいふ事は只今言明は出來兼ねる、滿洲の農業移民は餘り自分としては期待しない、寧ろ**牧畜事業による移民が有望**だと思ふ、この方面には滿鐵自體としても積極的に進んで行く方針である

因に林總裁は午前十時より溥儀執政、鄭國務院總理その他滿洲國要人を訪問し、着任挨拶する所あり午後二時より商業學校において在長社員に對し着任挨拶を兼ねて訓示をなし午後四時半發の急行で南下歸還の豫定である【新京電話】

治安維持には萬全を期す

在滿邦人の後援を感謝

井上守備隊司令官談

新任井上獨立守備隊司令官は十六日午前六時十五分赴任の途次滿洲に第一步を印し安東驛に着いた、日滿官民に出迎へられ驛樓上貴賓室に

滿洲國家承認の事務的準備整ふ

外務省通商局　高瀨副領事談

外務省通商局支那部兼サンパウロ副領事高瀨眞一氏は十六日午前八時入港はんこん丸にて來連したが氏は齋藤良衞博士と行を共にし北上するが約一、二ヶ月間滿蒙各地を巡遊する筈である、氏は語る

私は齋藤氏について來たのであるがサンパウロ副領事といふのは籍があるだけで本省にゐる滿蒙通商局で支那方面の仕事をしてゐるが、數年前廣東、滿島にゐた事があるきり滿洲を知らないので仕事の關係上一度詳しく知つて置きたいと思つて來た、机の上で見る滿蒙と實際とがどれだけ違ひ或はまた疑つてゐないかを調べて見やう、滿洲國承認は私は役人として何もいへない然し事務的方面の準備は出來てゐるといへやう、兎も角一度視察した上でなければ何も申上げる材料を持たない

山岡前長官

退任挨拶に赴旅

【東京十六日發】前關東長官山岡萬之助氏は退任挨拶のため本日午後九時二十五分東京驛發列車にて西下十七日神戶發のばいかる丸で旅順に赴く筈

滿洲國敎員に

建國精神徹底

滿洲國文敎部は各學校敎員に建國精神を徹底せしむるため八月二十五日より四日間職員講習會を開催することになつたので奉天小學校からは校長若しくは主席敎員、小學校八十五名、中學學校の選拔派遣することになつた

松岡氏歸京

【東京十六日發】滿洲視察中であつた松岡洋右代議士は十六日午前十時十五分東京驛着列車で歸京した

野田旅順工大學長

旅順工大學長野田淸一郎氏は京都帝大夏季講習會の招聘により滿洲における電氣に關する講演をなすべく十六日午前十時發のうらる丸にて內地に向つた、下旬歸還の豫定である

齋藤氏滿鐵訪問

十六日來連した關東軍顧問齋藤博士は午前十時滿鐵を訪問し十河理事その他各幹部と會見後大連ホテルに投宿したが、十七日の急行にて赴奉の筈

外務思想費

九萬八千圓

【東京十六日發】外務省の在外邦人保護取締費その他の名目による上海の思想費の要求は一萬圓を要求したが、大藏省の査定で三萬八千圓に減額され外務省で更に六萬圓の復活要求を提出した結果、承認され結局九萬八千圓となつた

人事

▲齋藤良衞氏（關東軍顧問）十六日午前入港はんこん丸にて來連

▲高瀨眞一氏（外務省副領事）同上

▲木村修三氏（九州帝大教授農學博士）同上

▲安田鐵太郎氏（關東廳警務局特高係長）同上歸任

▲荻野綾子女史（聲樂家）同上來連

▲中島敏雄氏（步兵少佐）同上

▲天辰良滿氏（新任遼陽衞戍病院附陸軍三等藥劑正）同上着任

▲職業拳鬪選手一行二十七名同上來連

▲第十師團司令部軍用鳩班福田特務曹長宰領以下兵士一行同上來連

▲野田淸一郎氏（旅順工大學長）十六日午前十時出帆はるびん丸にて內地へ

▲西田善藏氏（古川電氣支店長）同上

▲本名文誠氏（航空兵少佐）同上

▲樋口良彥氏（砲兵大尉）同上

▲三村元介氏（海運業大三商會主）同上

▲大淵三樹氏（滿鐵東京支社長）十六日午前九時大連驛發北行

▲濱田稅關外務課長同上

▲北平駐在フランス公使ラガード夫人は十五日午後六時大連發長平丸にて天津を經て北平へ

▲下田勝久氏（關東廳高等法院檢

滿蒙の戰慄（75）

直木三十五作　淺枝次朗畫

轉落（三ノ）

オリムピック入場式

(上圖)莊嚴なる入場式の全景(中圖)秩父宮殿下御下賜の大日章旗を[illegible]田主將が捧持して入場する日本選手(下右圖)カーチス副大統領の開會の辭(下左圖)宣誓するコーナン米國選手

今曉から頻々として 匪賊滿鐵本線を狙ふ
線路を妨害、列車射撃

遼陽驛の南方で

十六日午前三時三十分頃遼陽附屬地西北方約六百メートルの大林子に突然十數發の銃聲起り續いて滿洲紡績附近に盛んに銃聲起り同所東側に彈丸飛來すとの情報で軍隊、警察、在鄕軍人、驛機關區等の各方面は非常召集を行ひ警備につき一方モーターサイレンと機關車で非常を在住民に知らせた、同四時半頃〇〇隊のタンクが忠魂碑附近にさしかゝるや線路上に火の燃ゆるを見四、五十名の人影が畑中に潜るので直に前進したところ遼陽驛を去る南二キロ半の下り線路上に高さ三尺位に二個所に土盛して下り十三列車の顛覆を圖り附近の電柱一本、支柱二本を切斷してゐたこれがため十三列車は首山で停車し五十分後發車した、なほ急報により遼陽保線區からモーターカー、ハンドカーにて驛長、助役、自警團現場に急行した【遼陽電話】

南臺、湯崗子間で

十六日午前八時二十分下り貨物列車が南臺、湯崗子間大連起點二八二、八哩の地點に差掛るや南臺警官派出所員が危險停止信號するを發見し急停車して現場に到ると下り線路外側鐵道の犬釘が一本分全部拔取られてゐたが警官の殊勳により危機一髪で事なく通過した【鞍山電話】

立山と首山間で

十六日午前九時二十四分鞍山驛着列車が立山、首山間大連起點三百十六哩の地點を進行中西方高粱畑中より支那正規服を着用の匪賊多數が同列車を目がけて發砲した、賊彈は機關車に一發、二輛目の客車に二發命中したが幸ひに乘客に何等被害はなかつた、急報に接し鞍山警察署より井上司法主任以下〇〇名、守備兵〇〇名が現場に出動討伐に向つた【鞍山電話】

大堡駐在所に 襲來し激戰
山崎春一巡査が殉職

十五日午後九時三十分鳳凰城東北五里大堡駐在所に匪賊約三百名襲來し我警官〇〇名はこれに應戰巡査山崎春一氏(三〇)は敵彈に當り殉死した急報に接し鳳凰城警察署より應援急行協力敵に當つたが敵は益々優勢となり駐在所を包圍して突撃しきたりわが警官隊苦戰に陥り安東署へ應援を求め來つたので安東より平光警部以下四十一名、十六日朝十時四十分貨物列車で出動した、大堡より「四時敵は漸く東北方に向け退却しつゝあり」との電話報告あり、六時間半に亘る大激戰の詳細はなほ不明である【安東電話】

安奉線一帶 大警戒
一齊蜂起說に

十六日を期し安奉線の匪賊一齊に蜂起するとの情報あり日滿軍警は非常警戒中【安東電話】

列車脫線顛覆し 乘務員拉致さる
今曉から吉敦線運休

十六日午前一時四十分ごろ吉敦線龍潭山、高嶺間の小茶棚附近において匪賊襲撃し附近の線路を破壞し運行中十四列車(貨物列車)を脱線顛覆せしめ機關手一名、火夫二名、車掌一名を人質として拉致逃走した、賊は鐵道破壞と同時に電信電話を切斷する周到な計畫を行つたが夜明後發見、急報により吉林より八時五分發の臨時列車で我討伐軍が出動した、吉長鐵路總局では工務團を非常招集の上救援列車で復舊作業中である、十六日は吉林以遠行きの旅客列車は運行を中止した【長春電話】

軍艦から 匪賊砲擊
營口徹宵警戒

十五日午後十時頃營口舊市街南方二邦里の周家平房に四五十名の匪賊來襲し公安隊と交戰中との報に接し軍艦〇〇より砲擊を加へたところ敵は大いに狼狽し拉致した十八名の人質を辛うじて連行逃走した、十六日朝三時から飛行機が同方面の偵察をなし賊蹤を認めて機關銃射擊を加へたるに十八名の人質のうち一名を棄てて逃走した、營口市街では同夜徹宵警戒をなしたが軍艦〇〇の射擊に恐れをなし遂に襲擊して來なかつた、尚賊は附近村落に散在してゐるもの如くである【營口電話】

拳闘の名譽にかけ 正々堂々闘ふ
元氣よく選手團來る

今夕七時より中央公園滿鐵テニスコートに於て擧行する本社主催の日本プロフエシヨナル拳闘聯盟代表選手の拳闘試合に出場する東京拳闘協會日米拳闘倶樂部東亞拳闘倶樂部横東拳闘倶樂部横濱拳闘倶樂部等の代表選手木南勝三、名取芳夫、藤谷庄一郎三選手以下二十九名は十六日入港の香港丸で櫛谷公一氏に引率され、先發の櫛谷鹿太郎氏及び關係者並に本社員等多數の出迎へを受け元氣よく着連したが沖まで出迎へた櫛谷東京拳闘協會長は一同を集め

大連は知識階級の人々ばかりと言つてもよいほどのレベルの高い國際都市であるから戰ひに臨んでも正々堂々と戰つて欲しい、引分けをさらうなどと云ふ樣な卑怯な行爲に出てはいけない、倶樂部或は協會の名譽のため死してのち止むと云ふ意氣で戰つて欲しい

と一場の訓辭的激勵の言葉を與へこれに對し選手一同は堂々と戰ふと誓ひ、直に上陸常盤ホテルに投じたがその頑丈な體格は一流選手だとうなづかせるに充分なものがある、重なる選手は左の如く語る【寫眞は船中の一行】

藤谷選手 上陸早々の大連を見て日本人の方の多いのは驚きました東京を出るときには滿洲は支那人ばかりだとおどかされましたので、噂だ國際スポーツたる拳闘を紹介する一人として身を挺して戰ふ積りです

木南選手 非常に靜かでしたので充分練習することが出來ましたから本日の試合は思ひ殘すことのない樣な元氣な試合を御覽に入れることが出來るつもりです

名取選手 大連を見て横濱より支那人の多いと思ふだけ横濱で試合するのと變りません

渡部選手 滿洲には始めてです大連上陸後東京と變つて居らぬと感じました東京で試合するのと心持も變らぬと思ひます

大津選手 一度來たいと思つて居りました着いたばかりでコンデイシヨンが心配ですが出來るだけやります

江口選手 滿洲行きと言はれO、K、船も樂、航海中練習も充分、元氣でやる積りです

またレフエリー大森熊三氏は語る 東京で出來ない組合せが各倶樂部に遠慮なく出來て誠に愉快です面白い挨戰だと思ひます

なほ組合せは左の如く決定した

(一)野澤政夫(東亞)對元村昌一(横濱)
(二)武藤不美雄(横東)對小林太郎(東拳)
(三)田中漸(横濱)對川崎政一(東亞)
(四)長崎直廣(横濱)對森本福郎(東拳)
(五)志波健次(横東)對津坂親吉(東拳)以上四回戰
スペシャル、エベント
(六)大津正一(横濱)對江口福一(東拳)
セミハイナル
(七)藤谷庄一郎(東亞)對名取芳夫(東拳)
メイ、エベント
(八)渡部光春(日米)對木南勝三(東拳)以上六回戰

愈よ今夜拳闘大試合
七時から中央公園テニスコートで

會員券

一般	二圓	一圓五十錢	一圓
讀者	一圓七十錢	一圓三十錢	八十錢

主催 滿洲日報社

執政に招かれ 名歌手來る
けふ荻野綾子女史が

來る二十日協和會館で開催する本社主催北滿水災救濟義捐金募集の獨唱會に出演する世界的ソプラノ歌手荻野綾子女史は十六日午前八時入港香港丸にて村岡樂童氏その他婦人會音樂學校生徒等多數の出迎へを受けて來連したが大連樂壇の秋のシーズン劈頭を飾る大收穫である、同女史は溥儀執政の招待を受けて居り來る二十六日新京に於て音樂會を開く筈で船中にて女史は語る

今度は執政の御招きを受けて參りましたが非常に光榮に思つてゐます、北滿の水害軍人さん達の勞苦を思へば少しでも御役にたてばよいと思ひまして船も愉快で二等で參りましたが今度は一生懸命に歌ひ皆樣に滿足して頂きたいと思ひます曲目は主として日本語のもので皆樣によく判つて頂く樣のものを選びました中でも山田耕作氏作曲、北原白秋氏歌詞の四部曲「罌粟粒夫人」は作歌當時から私が歌つて來たもので約卅分位かゝる大部のものです、その他皆樣の御好みによつて何でも歌はして頂きます【寫眞は香港丸で】

福券五萬枚で 賞金十萬圓
前回より當籤率をよくして 近く一等四萬圓競馬

全市の沸騰的人氣を煽つた三萬圓福券附競馬に引き續き大連競馬倶樂部では更に增額福券を計畫し過日理事會で種々協議の結果、左の如く決定し既に關東廳の諒解も得たので十三日中に所轄沙河口署へ許可申請することゝなつた、今回の福券賣出數は二萬枚增加して五萬枚となし一等當籤額は四萬圓(副賞六百圓)二等一萬二千圓、三等一萬圓、四等八千圓、五等十一本は各四百圓と決定、更に大衆的趣向を添へるため一等當籤番號の末字の五千本には福券代三圓を拂戻すことゝなつた、即ち福券賣上高十五萬圓に對し三分の二の賞金十萬圓を出す勘定であるから前回より當籤率は良くなつてゐる譯である、なほ同福券は來る九月末實施の競馬に附される筈であるから賣出しは九月初旬である

全國中等校野球
八尾快勝 對京都師範戰

【大阪特電十六日發】全國中等學校野球第四日は大會開始以來の快晴に惠まれ地元八尾中學、優勝候補松山商業對靜岡中學の試合に觀衆は早朝より詰めかけスタンドは内外野共にすし詰めの超滿員である、八尾中學對京都師範の試合は天知(球)横澤、長谷川三氏審判京師先攻で開始したが遂に二A對零で敗れた、閉戰十一時五十分

京都	000	000	000	0
八尾	200	000	000	2A

京都 井長 部後 田阿 垣太 口梅 村竹 島木 村小 下
842317956

八尾 本橋 田野 澤黒 若稻 本豐 田永 矢菊 川宮 隅
468137925

長春丸浮揚

大汽長春丸は遼陽沖に遭難以來既に一ケ月餘を經過してゐるが、この間サルベージ船篩須丸、晋妻丸二隻により浮揚作業中のところ十六日大汽本社への入電によると十五日正午漸く浮揚三十五度の傾斜を見せてゐるがそのまゝ十六日中に排水しつゝ青島に廻航する事となつた

天氣予報

十七日 北の風晴 時々曇

滿潮(午前十一時 午後十一時十五分)
干潮(午前四時十五分 午後五時三十分)

各地溫度

	十六日午前十一時	昨日最高
大連	二八、四	二九、四
旅順	三〇、〇	二八、三
營口	二七、三	二八、八
奉天	二六、三	二八、五
長春	二三、六	二六、六

國難日本刀 (65)

高桑義生作　京極佳夕畫

長恨の家(二)

ある朝、お島はいつもより早く「山の一軒家」をたづねた。

「お早うございます」

綺麗に掃除の出來てゐる表口から、聲をかけて、入つて行かうとすると、四つ目垣ひとへの庭から

「お早う、今朝は大そう早いですな」

といひながら、出て來たのは、竹箒を持つてゐる上月弓之助だつた。

お島は眼をかゞやかせて、

「ま、先生でございましたか。お掃除など……もつたいない」

兩手に物を持つて、丘の石高道をのぼつて來たお島の顏は、汗ばんで、ほのぼのと上氣して――それにお島は、朝から綺麗に化粧をして、誇らしい女の若さと、なまめかしさと、溢れあがるやうな、芳醇な香はりを漂はせた。がかの女は何處となく弱い、たとへば高價な薄手の陶器を思はせる、もろい戀しだつた。

「いや、これが藥ですよ。何しろ景氣はよし、空氣はよし、實によい氣持です。かういふ處で暮したら、人間も健康に、長生をするでせう。おかげで、連れの者もめつきり具合がよろしい」

空氣は紫陽花の花のにほひ――。

弓之助は胸を張つて、その空氣をいつぱいに吸つた。

「それは、何よりでございます」

と、お島はいつたが、心は暗い。

かの女と父の音作とが、弓之助と瓏吉のために、出來得る最善の方法として、選んだのが、人の忌みきらふ、この「山の一軒家」だつた。祟りの家、人の死ぬ家――だが、現在のかの女たちには、ほかに適當の隱れ家をさがすことは出來なかつた。

けれど、この家は、隱れ家としては絕好のものである。第一に、人が恐れて近づかない。この一つの條件だけでも、持つて來いの潜伏場所で、それに、以前は音作の持家で、かれは誰よりも既縁ふかい者だから、音作がだまつて住んでも、一人として怪しむ者がない。むしろさういふ今の音作の窮態をあはれむばかりだ。かれらも自分の生活にいそがしいから、病氣で寢てゐるといふ音作を氣にはかけても、誰一人この不吉な場所に、見舞つてやる者はなかつた。

萬事好都合だつた。不吉な言ひ傳へを知らない弓之助たち――或は知つても一笑に附するだらう、場所はよし――、父娘は再生の恩人として、命がけで面倒を見てくれるし、しかも居ながらにして、下田神崎の樣子が手に取るごとくわかるし、夜は人知れず丘を下つて、裏道づたひに何處へでも行けるし、瓏吉の傷養生かたがた、實にすこしのむだもなく機會を待つことが出來たのである。

弓之助は感謝してゐた。

あの時、瓏吉が斃れたために、かれを背負つて、やむなくお島のすゝめる從つて、辨天堂に行つた。そして手當をして、夜の明けないうちに、この一軒家に移つたのだが、もしも、無理にお島と別れたならば、かれは瓏吉を負うて、途方に暮れたことであらう。いづれにしても、これほどの隱れ家をもとめる事は出來なかつたに違ひない。

「あの、お父さんは?」

と、お島は話を變へたのである。

「裏で御飯たきでせう。あなたの父上には、口ではいへない御厄介をかけます。まだ暗いうちに起きて、水を汲んで來られる。いくらわたしが代つて汲んで來るといつても、お肯きにならない。御老體を煩はしては、すまない事だ」

「おほゝゝ、何ですかお父さんも、ひどく精がつきましたこと」

お島は、弓之助の言葉と、自分の父とを思ひあはせると、何ともいへない可笑しさを感じるのだつた。それから急に思ひ出して、

「あ、さうさう、あいにく鯉がございませんの。船が出ないもんですから、瓏吉さまはがつかりなさるでせう。でも、明日はきつと買つて參りますわ。今朝は鱚と小海老を少々ばかり。先生のお好きな筍は、忘れませんわ」

と、かの女は兩手いつぱいさげたものを示した。

佳夕作

滿蒙維新の歌を執政御前で獨唱

光榮に感激しつゝ 荻野綾子女史來る

今春五月花の巴里から歸朝の途、協和會館で第一聲をあげ、歸朝後は果然本邦女流聲樂家としてナンバーワンの折紙をつけられた荻野綾子女史は今回村岡樂童氏を通じて滿洲國政府に招聘され本日入港の香港丸で來連、滿洲各地に於て北滿水災義捐獨唱會を開くことになり、同女史は執政御前演奏の光榮に感激してゐる、更に御前演奏ではわれらの愛唱歌として本社が懸賞募集してビクターレコードに吹込み今や全滿に普及された「滿蒙維新の歌」を獨唱し御前演奏に光彩を添へることになつたので、本社でもこれを機會に同女史を再び協和會館のステージに迎へて來る廿日午後七時半から北滿水災義捐獨唱會を催すことに決定した、なほ伴奏者は曩に東京に於ける日本最初の音樂コンクールの豫選に第三位で入選した村岡天津子孃である

陽氣なお孃さん

松竹蒲田作品　中央映畫館上映

重宗務監督の「陽氣なお孃さん」を見る

伊達里子始め城多二郎、岡讓二等蒲田の中堅俳優のガッチリとした顏觸れのしてゐない演技によつて生れたこの一篇は非常に感じの好い、無難な映畫に仕上げられてゐる

お金の心配がないお孃さん桂子(伊達里子)は常に……凡てに退屈し切つてゐる、氷川男爵(岡讓二)の求婚にもあきあきしてゐるのだ、そしてこの陽氣なお孃さんは氣まぐれに家出をし、街で拾つた電線工夫(城多二郎)と氣まぐれな同棲生活をするが、すぐこの生活にも退屈して男爵氷川の許に歸つて行く

……

この映畫の主人公、つまり陽氣なお孃さん桂子の生活は、なる程陽氣と云へば陽氣だが、しかし見方によつては眞に悲しいお孃さんである、テーマが大した鋭さも持つてゐないのに觀る者を引つける力が強い原因はこの陽氣と悲しみにカモフラージュした社會組織の暴露にあるのだ、これは原作者が意識した結果ではないかも知れぬが釀し出された處はこれだ、然も大した不自然を感ぜさせずに描かれてゐる

俳優では伊達里子が殆んど全畫面を壓してゐる、城多二郎は役にもよるが力が弱い、岡讓二の男爵はすこしグロテスクな感じがする

若し日本にオペレッタの形式があつたなれば、この映畫はより以上效果を上げ得たであらう、良心的動作も、一寸好感の持ちにくい桂子にはオペレッタであつたなればそれ程には感じないであらう

噂話

◇洋紙大連新聞社の優勝旗爭奪の大連各映畫館の野球リーグ戰は愈々メンバーを交換して來る十八日の寶館對映畫館戰から開始するが▲問題のメンバーは交換した以外の選手を認めぬことゝなり愛嬌のあるファインプレーが期待されてゐる▲日滿產業博覽會の演藝館ではけふから女流萬歲大會で女捨丸が出演▲過般來連した濟元喜三太夫は當地の紳士階級に濟元を普及すべく努力してゐる▲中央映畫館の「天國に結ぶ戀」の人氣はいよいよ底知れずで日延べの第一夜も、大入を出して▲要場に高くて客を呼んだ新記錄を遂に樹立し明日から「陽氣なお孃さん」

本社特選 新棋戰(其三)

先 四段 △樋口義雄
平手 四段 ▲鈴木禎一

【圖は八二玉迄の局面】

△樋口氏 持駒 ナシ

△四七金● ▲六三銀
△三七金 ▲七二金●
△二六金 ▲五一角
△三五步 ▲三二飛
△三八飛 ▲三五步
△同金 ▲三四步
△三六金 ▲六二銀●
△四五步 ▲五三銀

【土居八段講評】樋口君の四七金は譜の如くこの金を利用して三筋より次第に攻勢を採らうとする面白い一策である。鈴木君が自玉の防備を嚴重にする意で七二金と締めたのは當然だが單に座して敵の仕掛けを待つて居ては敵金の威力が愈加り攻防ともに困難を招くやうなものだ、こゝは對抗の目的を以て直ちに五一角、二六金、三三金、三五步、二四步と挑戰し七二金は機會を待つ處である續いて六二銀引は無駄手、八四步とついて敵の仕掛けを待つ處でした。

【萩原六段解說】樋口氏の四七金は愈々手詰り模樣になつたのでその手詰りを打開せんとする意味に指したのである。鈴木氏の三二飛は三五同步と取つても同金三二飛、三八飛で同形となる。樋口氏の三八飛は三四步と取込むと同金と取られて却つて三筋より逆襲せられて惡いので三八飛と敵飛に對抗したのである。鈴木氏の三四步は敵に三四步と打たれると位負けになるのでこの手は絕對である、尙六二銀は次に五三銀と上るのでは手損になるから八四步又は七三桂と指すのが順であつた。

對米爲替更に低落
廿四弗臺割れ懸念
依然棉爲替に押され 辛ふじて廿四弗丁度

【神戸十六日發】昨日反落の後入電米日は内地に追從的暴落を入れたが二十四弗四分一に寄附き依然棉爲替の壓迫に軟弱を辿り又々廿四弗割れ危ぶまれる

【神戸十六日發】ニューヨークにおける棉爲替取極壓迫に低下した市場は連日の急落に稍警戒氣味となり小口輸入取極依然行はれてゐるも氣配稍落着氣味で閑散であつた

【神戸十六日發】稍警戒氣味の市場は第三回にまたく軟弱となり遂に二十四弗丁度に低落いよく二十四弗臺割れ危ぶまれるにいたつた

【東京十六日發】十六日入電の外電を入れ今朝の東京爲替市場は更に下押し對米二十四弗八分の三賣り入分の五買ひ對英一志四片四分の三賣り十六分の十五買ひ唱へ前日に比し一、二ポイント安である

【ニューヨーク十五日發】連日底拔けの低落を演じてゐる米日爲替は日本の崩落に驚ぜられ休日明の本日は一擧七十五仙方暴落遂に二十五弗臺の大關門を割り二十四弗五十仙の未曾有の新安値を現出した引際の氣配引緩み一方米英爲替は三弗四十八仙四分の一で休日前と保合であつた

鈔票高見越
けふ錢鈔市場閑氣配

今朝錢鈔市場は孟蘭盆會にて休會なるも、海外銀塊は倫敦近物十六分の五高、同先物十六分の三高、紐育八分の三高を入れ、殊に日米爲替は落潮益々甚だしく遂に二十四弗四分の一を傳へたるのち第三回には辛ふじて二十四弗丁度に踏止まり、米日も八十一仙安の二十四弗五十仙を入れた、また上海情報は標金も急落したが殊に圓爲替は七十五兩四分の一を傳へてをりこの採算は當市の九十六圓五十錢に當る、されば當市の鈔氣配は堅りを極め九十六、七圓見當にして現物は九十六圓内外で出來た、なほ休日明けの明朝は日米爲替の先行愈々不安のため當市高を見越されてゐる

紐育株式急騰

【ニューヨーク十五日發】ニューヨーク株式市場は急反撥スチールは二弗八分五高の四十弗八分の一、アメリカ電信電話も四弗四分三を急騰し百九弗四分三となつた、昂騰の動機は小麥昂騰にあり又工業界立直り豫想に工業株は一般に最もよかつた

蜜柑輸入課税の改正を要望
大連商議、當局に陳情

蜜柑に對する支那側の輸入税はオレンジの項目の下に從量課税により賦課せられ、ために本邦産蜜柑の對支輸出は非常な打撃を受けこれが從價税率變更方については一昨年内地側各生産團體並に大連商議より上海總税務司宛猛烈な反對運動が續けられてゐたが、遂に容れられる所とならず今日に及んでゐるが滿洲國成立と共に在滿各海關は滿洲國側が完全に接收を終へ當時と事情一變せるを以て再び當業者より右に關して熱烈に要望あり大連商議ではその要望を容れ本邦産蜜柑に對する從來の從量課税を暫行的便法として從價課税となしその税率を一般鮮果同樣從價一割五分に變更方を十五日附で福本大連海關徵税處長宛要望した

拜啓陳者現行支那關税輸入税則は税番三四五柑橘の項目に於て何等の細別なき爲本邦産蜜柑と米國産オレンジとを同樣に取扱ひ一擔に付金單位二、六〇の輸入税を課せられ從つて其の市價に對比し頗る課税の均衡を失するのみならず最近市價の低落と相俟つて益々過重となり思ふに支那輸入税率は酒、煙草の如き特種奢侈品に對しても五割を以て標準となすものゝ如く夫れ以上の高率に相當するものは税則中殆んど之を發見し得ず、然るに今之を本邦産輸入蜜柑に就て見るに、高級品と雖も平均四割乃至五割、下級品は平均七割乃至八割に相當せり、斯の如きは獨り該税則の目的ならざるのみならず低廉にして一般民衆向嗜好品なる本邦蜜柑の輸入を不可能に陥らしめ延いて日滿貿易に惡影響を及ぼすものと思考致候に付暫行便法として之を税則「三二六ノ二」に該當せしめ一般鮮果として御取扱相成度別紙理由書相添へ此段申進候也

なほ右の理由書の内容をなす項目を摘記せば左の如し

一、日本品と合衆國品とは價格において著しき懸隔あり
二、蜜柑とオレンヂとは植物學上當然區別さるべきものなり
三、日本品と合衆國品とを同一に取扱ふことは日滿間の貿易を阻礙する惧れあり
四、蜜柑の税率の市價に對する割合は他輸入品に比し類例なき高率なり

フランスの金蓄積
全米産業審議會の興味ある報告書

アメリカの全米産業審議會は去る七月上旬「フランスの金蓄積の意義」に關して興味ある調査報告を發した。この報告書では先づ「フランスはヨーロッパ財界において支配的地位に立つてはゐるが、フランス自身も多くの難局に當面しつゝあり、一般に考へられるが如く決して好景氣を呈してゐるといふことは出來ない」といつてゐる。以下右報告書の槪要を摘記してみる。

◇

成る程、フランスには近來盛に金の流入を見つゝある。然しこれは國際收支が受取勘定となつてゐる爲ではない。又フランスが好景氣を呈してゐる證左とも見るべきでない。フランス銀行の金手持高は實際アブノーマルである。世界の貿易及び經濟活動を回復する爲にはこの金を債務國へ再分配する必要がある。然しこれはフランスが外國長期證券に投資し初めるやうになる迄は期待されないであらう

フランスは八年前七分の高利でアメリカ諸銀行より一億ドル借款せざるを得ない狀態であつたそれが現在ではヨーロッパに於ける最も強大な金融中心地でありフラン貨の堅實なことに於ては世界中疑ふ者なき有樣である過去四ケ年間に約二十億ドルの金がフランス銀行の地下室に吸ひ込まれて行つた。然し乍ら斯く巨額の金の蓄積を見たのは、フランスが債權國としてとるべき手段をとらなかつた爲めと云へやう。換言すれば海外に全然投資せず、かき集める一方だつた爲である

フランスはヨーロップ大戰前に於ても債權國であつた。然し當時は金を蓄積する代りにその國際收支純受取額を外國長期證券、特にロシア、オーストリー、ハンガリー及びバルカン諸國に投資した而して一九一三年のフランスの對外長期投資額は七十八萬四千萬ドルに上つてゐた。所が大戰の結果、ロシア、オーストリー、ハンガリー、トルコ、ブルガリア等への投資は全部喪失し、又戰時必需品購入の爲め外國證券も賣却してしまつたので、その對外投資額は激減して一九三一年には約三十九億二千萬ドルとなつた。大戰後フランス投資家が對外投資を行はなくなつたのは、右の如く大戰で大損失を蒙つたためでもあるが、然し主因はフランス政府がフランス國内に於ける外國證券の發行に制限を附した爲めである

一九三二年の上半期、金は盛んにフランスに流れ込んだが、これは國際收入が受取勘定となつた爲めではない。昨年末に於けるフランス銀行の金準備高は二十六億七千六百萬ドルであつたが本年六月初には三十一億四千三百萬ドルとなつてゐる。然し外國爲替の手持高は同期間に八億七千七百萬ドルから三億六千八百萬ドル減少し、外國爲替手持ちの減少額は金準備增加額より四千二百萬ドル多い。斯くて過去四ケ年來初めて、金及び外國爲替手持總額は本年最初の五ケ月間に於て減少を示した。今後年末迄に關する限り、フランスの金輸入力は海外に於けるフランスの短期バランス及びそのバランス中回收し得る程度に局限されるであらう。

一方輸出貿易、外國投資、旅行者の消費、海運收入、移民の送金等を含む國際收支は受取超過を示すとは豫期されない。賠償金の受取りも期待出來ない。觀光客及び海運收入は激減を示すべく、外國投資收入も減るであらう。且つ在外短期資金バランスの引上げによつて、此方面の收入(一九二九年には七千八百萬ドルに上つてゐた)もなくなつた。尤も之等の貿易外收入は商品貿易の入超――本年最初の四ケ月間の統計から見て三億五千三百萬ドルと推算される――を賄ふには尙十分であらう。然し在佛外國移民の送金が激減し、フランスで外債が發行されなくても金を輸入する程の餘裕はないであらう。

斯く國際收支關係が益々軟化して來た上に、昨年春からフランス國内市場も不況を感じ初めた一九一三年を一〇〇とせる工業生産指數も昨年一月の一三三から本年四月には九八に減つた。換言すれば本年四月の工業生産高は戰前以下に落ち、一九二九年末の頂點から四割六分の減少を示してゐる譯である。加ふるに失業者も增加して來た、政府の統計によれば昨年初め約六萬人であつた失業者が一ケ年後には約三十四萬人に激增してゐる。然し乍ら政府の統計は尙不完全である。保守的方面の見積りでも全然失業せる勞働者の數は約百萬人に達してゐるといふ

他方に於て政府の支出は增加しつゝあり、一九三〇――三一年度の政府歲計支出額は二十三億四千三百萬ドルに上り、一九二五年の十三億三千萬ドルに比し七割六分の激增に當る。本年三月末を以て終つた會計年度豫算は約一億二千萬ドルの不足を示した模樣である。更にフランスの勸業銀行はイギリスの金本位停止、其他國際金融上の不安で非常な損失を蒙つてゐる

以上の狀態は、フランスが非常な困難に當面してゐる事、フランスの金流入は國際收支受取りによるのではない事、從つて金流入はフランスの好景氣の證左と見るべきでないとの信念を裏書するものである。

ランカシヤ紡績の爭議愈々重大化す
職工側工場撤退決議

【ランカシア十五日發】賃銀一割二分五厘引下げに端を發し七月二十五日爭議に入つたランカシア織布工業は職工側の態度益々强硬ランカシア織業總停止の狀態に入ること避け難き形勢となり職工側は廿日までに事態改善なき場合二十七日限り工場を撤退する旨決議した、これが實現せば直接影響を受ける織布工二十五萬間接に影響を受ける紡績工二十五萬合計五十萬人が失職昨年一月二十萬職工がロックアウトされて以來の重大事態である

白米籾大連移出入高

大連米穀同業組合調査=七月中大連移出入 白米は一萬一千五百三十九叺、三十瓩入八十袋、麻袋入十(約九瓩入)一千二百四十六袋、籾(約七十瓩入)七千百三十七袋にして前年同期に比し白米九千五百九十一叺、三十瓩入七十袋、籾二千百五十二袋を各減少してゐる今その内譯を示せば左の如し

▲朝鮮米
仁川 三〇瓩入 八〇袋
同 四三瓩入 一三〇叺

▲滿洲米(叺入各四三瓩)
安東 六、二〇〇叺
開原 一、九二〇叺
撫順 一、三〇五叺

▲同(麻袋入各九〇瓩)
長春 六五〇叺
鐵嶺 六五〇叺
奉天 六四二叺
松樹 三一叺
普蘭店 六叺
周水子 五叺

▲籾(各七十瓩入)
奉天 三三一袋
四平街 三二〇袋
朝陽鎭 三〇五袋
山城鎭 三〇〇袋
莊河 四、〇五七袋
城子疃 一、七一八袋
松樹 六九五袋
撫順 三一〇袋
夾心子 三五七袋

漁業用油類 競争入札で契約
漁業組合の方針決定

關東州機船漁業組合では創立以來同組合結成の導火線となつた漁業用油類の共同購入並にその配給方法につき各方面より資料を蒐集し數回理事會を開き極秘裡に研究を續けてゐたが、最近本問題も愈々具體化して來た、即ち從來の三社側とは契約期間滿了を機に全く

白紙の立場に歸り關東州水産會は契約の當事者より手を引き機船漁業組合が直接供給者側と契約當事者となりその購入方法は當地代理店のみに限らず廣く内地當業者より競争入札によつて一ケ年間の豫定數量を契約することに決定、即ちこれにより當地代理店の獨占的支配より免れ、以てその內地當業者の進出を誘致し、以てその最低價額見積者と一ケ年間の契約を爲すことに決し本年八月より明年五月迄に至る豫定消費量として重油五千噸、マシン油四百噸、石油五百罐を

購入することゝなり十五日午後一時より理事會を開催し右に就き協議したが尙細目に關して具體的決定に至らず十六日午後も引續き委員を擧げて決定することゝなつた、尙同組合では右方針決定と共に滿鐵側と交渉の結果寺兒溝滿鐵タンク並にタンク船を借入れることに内定を見、重油は千噸乃至千三百噸各四回に分ち寺兒溝タンクに藏置しタンク船により或は發動機船漁船直接積取により配給することゝなつた、同組合では一兩日中

正式 決定の上當地並に内地側重油業者に對し右の通告を爲すと共に見本並に見積り書の提出方を依賴することゝなつた

豆粕の混保制度に根本的改正を要求
斤量不足問題から滿鐵當局に
東京肥料協會の陳情

六月下旬以來内地に輸出された舊混保豆粕が量目不足を來したことが俄然内地當業者間の問題となり長期の乾燥のため缺斤を來すが如きは明らかに原料の不足か又は粗惡原料を用ひたるに相違なしとの理由により穀肥取引所より當地滿洲重要物産組合に對し

抗議 を提出してきたのは既報の通りである、而して本年六月下旬以降内地向輸出は主として横濱揚げであつたが、東京肥料協會に於てはこの際豆粕の混保制度の根本的改正を刻下の急務となし同會長松本眞平氏の名を以て村上滿鐵滿道部長に對して、今回の如く缺斤によつて當業者が不測の損害を被りたるが如きは混保制度本來の使命に背馳するものと信ずるから、取引の圓滑を期する上から是非至急に諸般の制度を改善されたき旨の陳情書を提出し來つた、東京肥料協會では同時に

滿洲 重要物産組合に對しこれが改善方に協力を乞ふ旨左の書狀を寄せた

今般の豆粕の量目不足は事情の如何を問はず内地當業者及消費者に莫大なる損害を與へたものであるから現制度の改善は素よりこれが運用に付ては即時御考慮を煩はしたい、今回の不良粕は內地各港に於ても相當物議を釀してゐるようだから全國的に波及するときは、肥料としての豆粕は魚肥その他に比して割高なる故、一層販路を狹められる、内地農村の窮乏は言語に絕し居り内地肥料界は一日と雖も安逸なるを許さず農村政策と併行して眞剣に考慮すべきものと信ず、新舊混保に對し取引の際考慮するがよいとの議論は内地の商習慣を無視するもので一時的特殊の場合を除いては行ひ難い要するに内地當業者及消費者はその原因の如何に拘らず常に一定の規格に準據して各自安心して取引を爲し得る制度を要望する、かくしてこそ圓滑に取引が出來るのだから内地當業者の要望を達成せしむべきよう各方面の制度の至急改善方に御協力を願ひたい

至急實現困難
照井書記長談

右に關し滿洲重要物産組合書記長照井長次郎氏は語る

豆粕の混保制度の改善については關係方面でも相當考慮をしてゐますが、內地側のいふが如く至急に實現することは困難だと思ひます、幸に來る九月二十五日から大連に於て特産物買大會を開催することになつて居るので當然その際の議題として內地側との間に充分の協議を遂げたいと考へてゐます、豆粕の量目不足が原料の不足にありとか粗惡原料を使用したとかいふ內地側の言分は的を外れてゐます、決してそんな事實はありません

英本國と自治領間に新協定

【オッタワ十五日發】閉會近い英帝國經濟會議は愈々本日英本國と各自治領間に協定成立をみる模樣で協定期間は向ふ五ケ年間と解される

白米籾在庫高

大連米穀同業組合調査=七月末現在市中各倉庫在庫白米及籾は左の如くで前年同期に比し白米は九百七十九叺、籾は八千八十九袋を各增加してゐる内譯左の如し

▲白米
起業倉庫 八、三〇〇叺
大連倉庫 二、六九二叺
小崗子倉庫 二、一四〇叺
福昌倉庫 一、五〇〇叺
國際倉庫 一、四一〇叺
南滿倉庫 七〇叺
合計 一六、一一二叺

▲籾
小崗子倉庫 一四、一三九袋
南滿倉庫 二、八二五袋
合計 一六、九六四袋

黄塵

◇…爲替はますく惡くけさ遂に二十四弗丁度と空前の慘落に對し一方株式、商品等の各清算市場はアメリカ好況の刺戟とインフレーション氣構へから一齊高を演じてゐる。

◇…國民の一般が極端なる財界の不振、政治並に社會的不安に怯える時スペキュレーターのみ踊る──妙な時代ではある。

◇…なる程日本の現狀ではインフレーションは不可避的なことではあらうが單なる物價高によつて景氣の回復を期待するはどんなものか。

◇…爲替安も國内物價が割合に落着いてゐることによつてのみ貿易を改善し將來における爲替の安定乃至回復を期待することが出來るのだ。

◇…吾等は爲替安を招來する圓價の内面的關係──政治、經濟、社會各方面の不安を一掃するため政府において有効なる對策が講ぜられんことを希望すると共に之に對して國民の擧國的努力が必要であることを痛感する。

各小賣市場への虎疫流行の影響
鳥獸肉の需要增加

コレラ病流行のため肴屋さんや野菜屋などが悄げてゐる反面、肉屋などが有卦に入つてゐるのは一般に見聞するところだが、七月中の小賣市場から覗いた影響は左の如く、前月比較において鮮魚が一萬三千圓を激減し蔬菜果實も約四千圓を減じてゐるのに獸鳥肉は四千餘圓、生鳥も約二千圓を增加するといふ風に、コレラの影響を如實に物語つてゐる(圓單位)

▲品種別對前月比較

品種	本月	前月
内部蔬菜果實	[illegible]	[illegible]
同 鮮魚	[illegible]	[illegible]
同 獸鳥肉	[illegible]	[illegible]
同 食料雜貨	[illegible]	[illegible]
外部生鳥部	[illegible]	[illegible]

なほ七月中における總賣上高は二十七萬一千二百四十圓にして前月に比し六千八百四十六圓、前年同期に比し二萬七千四百三十九圓を減じた、卽ち各市場別による賣上高を前年同期及同月に比ぶれば次の如し(△印減)

市場		
信濃町市場	本月	一九、七〇四
	前月比較	[illegible]
	前年同月	[illegible]
山縣通市場	本月	[illegible]
沙河口市場	本月	[illegible]
小崗子市場	本月	[illegible]
千代田町市場	本月	[illegible]
合計	本月	[illegible]

株式
市況(十六日)
内地株强調 地場株一齊高

北濱定期は諸株共暖り東京短期の東新は一圓十錢高の八圓臺と强調を入れ當市定期の五品は先物前一圓十錢高、新豆一圓高、錢鈔八十錢高、引四十錢高、延は九十錢高東新は四十錢高に引けた

◇定期(單位十錢) 前場 銘柄 當限 先限 [illegible]

◇延取引 [illegible]

滿鐵株(暖り) 東短前場 滿鐵新株 三十八圓二十錢 大阪現物 滿鐵舊株 五十圓二十錢

▲爲替及受渡日歩 [illegible]

株式出來高(十六日) [illegible]

五品雜觀

◇けさ北濱は諸株共暖り東新も一圓騰み高の百四十八圓臺でいよく五百十圓臺に肉薄し勢ひのよいところをみせてゐる

◇當市もこれにつれ五品、新豆、錢鈔共一圓騰み高でいづれも新高値に躍進をみせ殊に五品、新豆の如きは内地に上廻るの況振りである

◇内地市場は暫くはアメリカ高に刺戟された商品高にも添はず保合つてゐたが稍本格的かとも思はれる米國の好調と商品高に刺戟されてやつて行進を初めた形である

◇それに爲替はますく惡化の度を加へ圓價は空前の新安値に崩落する狀態にあるのでいよくインフレーションも不可避的なものとの觀察から買氣を刺戟してゐる點もある

◇季節的から言つても大體において例年株式は六、七月に底も入れ八月には秋高相場見越しで買煽られ九、十月に再び軟化する場合が多いから今度も人氣的に或る程度上げ相場もみせるかも知れない

◇しかし米國の景氣立直りもいよく本格的なものであるかどうか空前の圓價の低落を來すやうな悲しむべき日本の狀態で金と物との相對的比價觀のみから物を買ひつくべき秋なりや否や再考の餘地があらう

◇商品市場は休會であるが米棉十五乃至十八高を入れ大阪三品は各限三圓騰高を示し當市も氣配は暖りであるが一般に高値警戒の人氣である

◇綿糸は産地高、在荷薄、銀高の三重奏で氣配強くけさ先物は三十錢七厘買唱へで毎日五六厘方の漸騰振りである

市場電報(十六日)

銀塊及爲替 / 神戸日米 / 棉花 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 横濱生糸 / 印度麻袋 [figures illegible]

上海爲替情報

【上海十六日發】銀塊反撥、乘換解も大したこともなく氷艙買ひしため強保合のところマーケットに日米間の國交惡化の噂傳はり脫然投機筋總賣人氣となり急落、あと大德成買ひ小戻す、弗は投機筋金の振當によく買ふ三井、三菱、麥加利など日外銀行猛烈に賣り氣配強く九月物三十一、四分の一出來値となる、圓は神戸日米續落のため先行きの落付き見當つかず銀行は全然買見送り、正金は十月物七十五、四分の一までよく賣りこの邊三菱臺灣買物ありて落付く

上海標金
寄値 七一八兩八
高値 七一九兩〇
安値 七〇五兩五
止値 七〇八兩八

手形交換(十六日) [illegible]

爲替相場

鮮銀(金勘定) 倫敦向電信賣 / 紐育向電信賣 / 上海向電信賣 / 同(銀) / 日本向電信賣 / 同十五日拂賣 [figures illegible]

各地特産發送高

▲開原 大豆 二〇車 高粱 七車 豆粕 ― 雜穀 ―
▲公主嶺 大豆 八車 高粱 一車 豆粕 ― 雜穀 ―
▲四平街 大豆 一二車 高粱 三車 豆粕 ― 雜穀 七車
▲長春 大豆 三六車 高粱 一車 豆粕 ― 雜穀 一八車

滿洲日報
發行人 [illegible]　編輯人 橋本喜代治　印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢　一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

昭和七年度追加時局匡救豫算案

＝總額一億七千五百萬圓＝

閣議決定　大藏省發表

【東京十六日發】十六日の定例閣議は七年度時局對策追加豫算一般特別兩會計を通じ全部公債を以て支辨その總額一億七千五百六十四萬六千圓と決定しその旨大藏省より發表した（單位千圓）

昭和七年度一般會計歳出追加豫算

	實行豫算追加額	追加豫算額	計
經常部	一、八一一	一、〇二七	二、八三九
臨時部　內務省	二、〇一三	五八、七〇七	六〇、七二〇
大藏省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸軍省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海軍省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
司法省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
文部省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
農林省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商工省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遞信省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓務省	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	一四、八三三	一四五、六九九	一六〇、五三三
合計	一六、六四五	一四六、七二七	一六三、三七三

各省別內譯

	金額
經常部　內務省	[illegible]
大藏省	[illegible]
司法省	[illegible]
農林省	[illegible]
商工省	[illegible]
計	[illegible]
臨時部　外務省	[illegible]

特別會計歳出追加豫算（部局別）

	金額
大藏省預金部	[illegible]
國債整理基金	[illegible]
公債金	[illegible]
簡易保險	[illegible]
資本勘定	[illegible]
朝鮮總督府	[illegible]
臺灣總督府	[illegible]
樺太廳	[illegible]
計	[illegible]
合計	[illegible]

【東京十六日發】政府は二十四日開院式擧行の儀奏請に內定してゐたが、二十四日では閉院式が九月一日となる關係上、二十三日に變更三十一日閉院式を行ひ即日臨時議會の時局豫算並に諸法律案を上奏御裁可を仰ぎこれを公布し九月一日から實施出來るやう取運ぶ方針で本日の閣議で決定したので宮中の御都合を伺ふ事となつた

施政演說草案

【東京十五日發】第六十三議會における齋藤首相の演說は時局匡救豫算案、滿洲國問題に論及する筈であるが、各省關係事項としてこの演說に挿入すべき事項は十六日までに書記官長まで提出される事となつてゐる、又內田外相は就任最初の事とて特に滿洲問題を詳細に述べる筈で、二演說と高橋藏相の追加豫算演說草案は決定次第閣議に附す筈

民政黨の立場表明

【東京十六日發】若槻總裁は十五日丸の內會館に定例懇談會を開催時局に關して自黨の政府に對する進言並に之が具體化について政治家の覺悟を要望し小異を棄て大同につき議會においては緊張せる精神で進まれたいと述べて准與黨の立場を表明した

農村救濟に資金を御貸下げ

高松宮殿下の御思召

【東京十五日發】高松宮殿下には今回農村の實狀を深く研究あらせられ、これが救濟のため年二萬圓程度の資金を御貸し遊ばさるゝことになつた、農林省は折角の殿下の御思召に副ひ奉るべく使途につき立案中である

滿洲を去る石原大佐と語る

例の寡言で思出話し

十七日朝八時半城東飛行場から飛行機で想ひ出多い滿洲を飛び去り兵器本廠附として赴任する前關東軍參謀石原莞爾大佐を十六日商埠地三號官舍に訪へば「少し腹を壞したので寢て居た」といひ乍ら浴衣掛けで無雜作に應接室に現はれたこの人が利刀の如き鋭き頭腦と膽は先軫の如く智は孫賓に劣らぬあの有名な用兵作戰の大家かと疑はれる樣な極めて温和な禪僧の如きその容貌が今更の如く一種の言ひ知れぬ感じを抱かせる、記者の問ひに對し大佐は例の寡言でいさゝか輕鮪かに語る

◇

別に事變突發以來今日まで過去一ケ年の感想などはありません私は關東軍に着任してから四ケ年になりますが軍部の憎まれ者で滿洲へ押しやられたのが偶然あの大事變にブツ突かつたので一部の人から私一人が非常な働きでもした如く囃し立てられ汗顏至極です、私は作戰に與つて居るので如何にも忙しく見えたが本當の仕事は小松、中野、田中などの若い人達がみなやつたのであの人達は以前士官學校時代私が敎へた生徒ですから今でも私に對し敎官殿々々と呼んでゐる位です、あの人達が私のため働いて吳れたのと今一つは私が戰時中用兵作戰に與つてゐるものだから餘り外部と接觸することはよくないといふので諸君に對しても出來るだけお會ひすることを避けて居たためサモ忙しそうに見えて居たが實は一向多忙でなく閑だつたのです

◇

今度は兵器本廠附といふのみでまだどんな仕事をさせられるか知りませんがまア餘り邪魔にならんやう押し込んで置け位の處で任命されたのでせう、滿洲國も基礎が固つた北滿方面の反滿洲國運動も最近著しくよくなつてモウ大したことはありません大抵本年一杯位で事變前より却てよくなるでせう、奉天なども少しの例外を除いては事變前よりズツとよく行つて居る、それに省長臧式毅氏が民意を尊重して熱心に行政の任に當つてゐるから遠からず王道樂土を現出するに疑ひありません、近く奉山線方面も何かやるそうですがナニ熱河問題は案ずる程のことはありません

◇

その他沿線各地の兵匪騷ぎは日本人は支那の所謂鬪撃といふことを知らぬから少數の馬賊などに警備の薄き弱點をつかれ脅かされて騷ぐけれども實は張學良には金がないのでそんなに多數の兵器彈藥を滿洲に注ぎ込ませることは財的力がありません、それに寡兵を以て例の支那式撃を大にして如何にも有力な兵匪を動かして居る如く宣傳しその聲に驚かされて大震災後の東京における騷ぎと同樣の心理狀態で空騷ぎするので實は大したことはありません【奉天電話】

石原大佐赴任

兵器本廠附きに榮轉せる前關東軍參謀部第二課長石原莞爾大佐は十七日朝飛行機にて離奉赴任の筈【奉天電話】

三巨頭會議開催

蔣介石廬山に赴く

【漢口十六日發】蔣介石は昨日學良代表鮑文越を引見會議後飛行機で宋美齡夫人同伴廬山に赴いた、廬山に於て國民政府首席林森と學良免職の善後策を討議の筈であるが一部では汪精衛も參加、右延期中の三巨頭會議開催さるゝものと見られてゐる、蔣介石は廬山より更に南京に歸り汪精衛下野後の政府統率問題に就き中央要人と協議するものと見らる

廬山會議は十九日

【南京十五日發】時局收拾のため林森、汪精衛、蔣介石等の廬山會議は十九日開會されるに決定したなほ汪は十六日南京着要人連と會見の上同日廬山に飛行機で向ふ筈

一般の輿論

廣東來電、孫科が本月十日香港において汪精衛の辭職問題、國民黨の今後に關聯して露支國交回復問題に關し重要意見を發表し支那は主動的無條件に對露復交を圖るべしと主張し各方面に多大のショックを與へたが一般の輿論は孫の復交論に反對でその代表的論調としては十一日の廣東民報が孫の對露復交論は極端なる感情論であつて相手國の意思をも顧みず一方的に國交回復を圖るのは無謀である、南支數省に亘る共產軍の十萬に餘る武器は悉く第三インターより供給したものであつて國民黨と共產主義との主義利害は決して一致しないと論じ孫科の急進的對露復交主張を痛撃してゐるが之に共鳴する者が少くない模樣である【奉天電話】

天津に爆彈の脅威

頻々として各所に屆けられ　各商店は戰々恟々

【天津十六日發】一昨日の中原公司爆彈事件でわが領事館當局は支那側に抗議を提出したが抗日除奸團の魔の手は更に延び昨日は天津市政府に脅迫狀と爆彈一個を送り本日は午前十時頃天津總商會に同樣脅迫狀と爆彈二個が屆けられ總商會內で大音響と共に炸裂し公安局は總動員で警戒に當つてゐるが更に十一時頃他の二商店でも爆彈炸裂し除奸團の暴威は益々擴び各日貨取扱ひの疑ひある商店に脅迫狀を出し日貨を取扱つたら直に爆彈を御見舞申すと凄文句を並べて脅かしてゐる、今や天津は爆彈のオンパレードの感あり各商店は戰々恟々としてゐる

北平分會委員決定

綏靖公署廢止近く發表

【北平十五日發】軍事委員會北平分會組織は愈々二十五名の委員と五名の常務委員を以て組織され略人選も內定北平綏靖公署廢止命令と共に近く發表される筈である、なほ常務委員に東北地方に經驗多き者を擧げてゐる

▲常務委員（五名）萬福麟、王樹常、劉翼長、榮臻、鮑文樾

▲委員 陳儀、何成濬、方本仁、蔣伯誠、張羣、劉峙、韓復榘、徐永昌、于學忠、商震、榮哲元、龐炳勛、傅作義、楊愛源、孫楚、孫殿英、王樹翰、萬福麟、張作相、湯玉麟、王樹常、榮臻、劉翼飛、鮑文樾、臧震瀛

聯盟も諒解

【ジュネーヴ十五日發】日本政府の駐滿特派全權大使の任命に對し聯盟筋ではその任命が信任狀捧呈の正式手續きに依るにあらざることを知りたる結果大使特派が日本の滿洲國正式承認を意味するものでないことに就いては日本側の說明を容認してゐるが支那側に敎へられ韓國に統監府を置き伊藤公を特派せると武藤大使派遣と性質酷似すると解釋し警戒注視の必要を唱ふるもの尠くない

一、吉長、吉敦、吉海、天圖、四洮鐵道を吉林鐵路管理局に管理せしむ
二、奉山、四洮二鐵道を奉天鐵路管理局に管理せしむ
三、洮昂、齊克、呼海、各鐵路を黑龍江省鐵路管理局に管理せしむ
四、中東鐵路を特別線として別に管理す【奉天電話】

駒井長官離京歸途

廿三日新京着

【東京特電十六日發】日本政府に對し滿洲國の承認を求めるため、朝野各界に奔走中の駒井總務長官は大體日本官民の諒解を得たので十六日夜東京驛發歸任の途に就く長官は須崎秘書官、西山秘書帶同十七日朝京都着、同地の官民有志と會見し十八日郷里滋賀縣栗太郡常盤村に赴き親戚、鄉友と久濶を敍し更に大阪に立寄り飛行機により京城に飛翔、宇垣總督と會見の上二十三日新京に歸還する豫定

森島領事惜別

異動將校のため

森島奉天總領事代理は十六日午後七時半より官邸に於て本庄前軍司令官、橋本憲兵司令官、板垣少將石原大佐その他今回の異動にて轉出の關東軍將校二十餘名を招待惜別の宴を催した【奉天電話】

酒井大佐歸國

【天津十六日發】參謀本部支那課長に榮轉の元支那駐屯軍步兵隊長酒井大佐は昨夜十二時官民多數の見送り裡に奉天經由歸國の途に就いた

伊大使歸朝

【東京十六日發】東京駐剳イタリー大使ジョバン、マヨーニ氏は十八日橫濱發の龍田丸で賜暇歸朝の旨同大使館から發表された

駐西公使決定

【東京十六日發】本日の閣議で左の如く決定した
特命全權公使　青木新　スペイン駐剳仰付らる

特派員慰勞

＝日赤及び愛婦より送金

昨秋以來の日支事變に際し現地に於て通信實務に從軍した新聞通信社の特派員に對し日本赤十字社より三千圓、愛國婦人會より二千八百圓合計五千八百圓を日本新聞協會を通じて寄贈して來たが、同協會ではこの中から我社の從軍特派員十二氏に對し慰問金として百九十圓を送附して來た、よつて我社は直にこれを特派員諸氏に分配してその厚意を謝すると共に新聞協會に對して鄭重なる謝狀を發し

知らぬ間に侵入

怪しからぬソウエート

滿洲國外交當局嚴重抗議

【ハルビン特電十六日發】ソウエートは滿洲國の國境警備手薄に乘じ滿洲里附近國境に侵入し、愛琿條約の國境より七邦里の線に永久的監視所を設けてゐたので外交特派員施履本氏は十五日ソウエート領事を訪問嚴重抗議した

郵便貯金利下決定

植民地三分二厘四毛

十月一日より實施

【東京十六日發】政府は十六日閣議で左の如く郵便貯金利下げを決定した

一、郵便貯金利率を三分（一分二厘引下げ）とす
一、植民地利率は三分二厘四毛とす
一、內地、植民地共十月一日を以て實施す
一、据置貯金利率　四分四厘四毛を三分二厘四毛に改む
一、植民地据置貯金利率　三分四厘八毛に改む
一、振替貯金利率　二分四厘に改む

利下の理由

【東京十六日發】郵便貯金利下は十六日の閣議で現行率四分二厘を一分二厘引下げ三分とし十月一日より實施に正式決定した、右勅令案は左の理由を附し直に上奏御裁可を仰ぎ公布實施されることとなつた

郵貯利下は濫りにすべきでないが時局に鑑み或程度引下げ低金利政策に順應し以つて日銀及び一般銀行の預金利子引下げを誘導するため茲に利子引下げの決定するを適切と認め今日これを斷行する

教員養成のため教育研究所擴充

教專は復活しない

滿洲教育專門學校は既に廢止と決定してゐるが、その後滿洲の事態は變化を來し滿鐵自體の營業範圍はますます擴大し、殊に鐵道方面の經營は今後いよいよ擴充されんとしつゝあり、この結果

實質的に 滿鐵が經營する小學校等の教育設備も急速に增加して行くものと見られてゐる、然るに敎育專門學校は廢止され、しかも滿洲における學校教育は內地での師範教育を受けたものを採用してもその目的は達することが出來ず、必然的に新な小學校教育者の養成機關設置が必要とされて來た、このために一時敎專復活論等もあつたが、現在敎專の復活は全く絕望狀態にあり、滿鐵學務課としては現在の敎專附屬教育研究所を擴充する方針の下に成案を練り近く適當の機會に重役會議の審議にかけ明年四月の新學期から實施する計畫を立てゝゐる、即ちその擴充案の內容は現在滿小學教員の研究機關に過ぎない研究所を

教員養成 を兼ねた機關とし、唯その養成者の修業年限を一年或は二年程度に短縮せんとするもので、校舍等は全部從來の敎專の教室を使用するものであるため經費關係では單に經常費の要求に止まるものであり、重役會議は簡單に原案通過を見るものと觀測されてゐる

復活要求承認額

四千六百萬圓

定例閣議で正式決定

【東京十六日發】非常時對策豫算大藏原案に對する各省の復活交涉は十五日も引續き行はれ結局大藏側の讓歩により全部の決定を見た復活要求八千萬圓の內承認されたもの四千六百萬圓の巨額に達し本年度分に屬する非常時對策豫算總額は一般會計一億六千二百餘萬圓となり特別會計を加へて一億七千四百萬圓位となる

【東京十六日發】七年度時局對策豫算復活要求に對し大藏省は概數四千六百七十萬圓を承認し各省との折衝は圓滿解決を見たので黑田次官は十五日之を高橋藏相に提示しその決裁を求めたが藏相も之を承認した、依つて十六日の閣議に上程正式決定を爲す事となつたが最初の査定で承認せる分一億一千五百九十萬圓と一般會計時局對策豫算は概數で一億六千二百六十萬圓となり各省別內譯は左の通りとなつた（單位千圓）

	復活承認額	最初の査定額
外務	六〇	三八
內務	一三、〇〇〇	四七、五五二
大藏	五〇〇	三、〇五八
陸軍	八、五〇〇	一〇、〇〇〇
海軍	八、五〇〇	一〇、〇〇〇
司法	六〇〇	三五六
文部	四、〇〇〇	八、五一九
農林	一〇、〇〇〇	三二、五一三
商工	一〇〇	二九一
遞信	七〇〇	一、六九六
拓務	八〇〇	一、九六四
計	四六、七六〇	一一五、九八七

議會成立と共に開院式擧行の奏請を爲すことゝなつた、次いで齋藤首相の臨時議會に於ける演說案は十九日の定例閣議又はその後の臨時閣議に於て決定することゝなり

開院式は廿三日

きのふ閣議で決定

【東京十六日發】十六日の定例閣議は午前十時開會、齋藤首相以下山本內相を除く各閣僚出席、高橋藏相より復活要求に對する承認額四千七百萬圓につき說明するところあり大體各閣僚共これを承認、永井拓相より滿洲試驗移民の人數を增加したいと述べこれに對し各閣僚意見交換の結果次の普通議會の問題として研究することゝなつた、次いで臨時議會開院式日取りにつき協議し成立豫算案を九月一日より實行する建前より廿三日開院式卅一日閉院式と決定、廿二日

午後零時半散會

滿鐵の職制改正問題

變へるなら經濟調査會を

その他改制は考へて居らぬ

◇……十河理事談

滿鐵の職制改正はさきに地方部移管問題が流布された當時より社內外の話題となつたが移管が中止となつた結果

林新總裁が 來任し職制改正に着手するもその範圍や形式は小規模で且つ極めて常識的であると見られてゐる、たゞ鐵道部關係は將來事務の範圍が擴大するらしいからこれに應じて相當大きな變化あるべく既に鐵道部內において成案を得てゐる模樣である、鐵道部內の職運課は總務部の外事課と共に滿洲の形勢一變した今日當然その改廢が問題とならう鐵道部以外では監理部と

經濟調査會 が問題となつてゐるが、たとひ監理部は廢止するも同部の仕事は現狀もしくはそれ以上に增大するから總務部もしくは經理部に歸屬するだけで實質的には變化はないとされてゐる、從つて最も問題視されるは經濟調査會が新職制中に如何に織り込まれるかにある、この點に關しては社內にも色々の意見があるが大別して同會は現制のまゝ存續せしむるが外部との關係よりするも又社內の振合ひよりするも最も彈力性があり能率を擧げゐる所以だとなすものと、同會を中心に技術局

試驗場等を 合して一つの部を設くるのが今後の重大な時機に際して機宜を得た策とするものとの二說がある、一つの部を設ける利點は政策的に又技術的に一つの部內で連絡して調査研究および立案に統一を與へることが出來る點にある、しかし經濟調査會は仕事は非常時的性質を帶びてゐるから、これを一部とすることは經常事務を有せぬ部が出來ることとなり、加ふるに調査が完了して他の部の手で實行に移されると共にこの部の內容は次第に細るので部員は人情として自然調査完了をおくらせ經濟調査會設立の最初の目的を阻害する虞ありとの

反對議論も ある右につき經濟調査會委員長たる十河理事は語る

調査會は引つゞき各方面の調査立案に從事して居り豫定通り進行してゐる部分もあるが遲れてゐる部分もある、しかし今年一月創設の際の方針が一年間に大體の調査立案をなすといふにあつたから來年一月迄には目鼻がつくつもりでそれまでは現在のまゝで行きたいと思つてゐる、職制改正については調査會に關する限りは考へてはゐるが社全體に關するものについては考へてゐない、調査會を一つの部にするとの話は何ら聞いて居らず

重役會議に 出てゐないし從つて全然知らない

鐵路管理局各省に新設

滿洲國交通部は國內鐵道を管理統一するため各省に鐵路管理局を設け左の如く分轄管理する計畫であ

定期敍勳發表

【東京十六日發】文武官その他千五十八名の定期敍勳は十六日賞勳局から發表された

天下の農家諸君に警告す

時局重大なる時に當り農村疲弊の聲天下に囂々たり事の茲に至りたる原因果して何處にありや、之れ第一に農家が政治に覺醒せずして團結の勇氣なく巨萬の心は全く巨萬にして萬能の機能たる政治に目醒めずして敵に刃を貸し詐僞者に委任狀を書きたる結果に外ならず

今日農村救濟の聲囂々たるは農家の疲弊により製產貨物の消費力を失ひて商工の萎微衰退を招來し又政府としても財源を失ひ酒に煙草に營業税に所得税に將た印紙に又鐵道の收入に現に二億圓以上の減收を來して如何ともする能はず之れが爲め眼中國なく只黨派あるのみの連中までも農村救濟を絶叫するに至れるなり之れまだしも不幸中の幸と云ふべきなり

乍然農家たるもの他力にのみ依賴して優柔不斷爲す處なくんば只馬鹿を見るのみ、要するに彼等の唱道は鬼の念佛石川五右衛門の道德論のみ、農家起つべし、農家振へよ救濟するの宣言未だ其舌根の乾かざるに不拘此紙幣の下落して而も米價の慘落は如何之れ僞瞞を表象するのバロメーターにあらずして何ぞや

農家起てよ農家醒むべし諸君の要求は

第一、惡税中の大惡税たる田畑租を全廢すべし而して小作料を三割內外低減すべし

第二、肥料を國營となし以て十圓の肥料は八圓八圓の肥料は六圓に買ふべし

第三、土地改良及水利事業等に對する農村の負債は國家の負擔として之れを全免の趣旨に則り無利子に五六十年の長期の年賦となすべし

第四、我國の盆栽的農業は文化的に生くる能はず依て農產加工研究所を國立にて設置し農產加工を研究し農產物價格の向上を期すべし

第五、政府に於て農具の部門を分ち即ち耕耘機、脫穀機、除草機、碎土機其他に付懸賞を以て國の內外を問はず其發明工夫を募集し年々これが品評會或は博覽會を開催し其改良進歩に資すると共に賣るに便にし買ふに誤りなきを期すべし

第六、全國を通じ米麥に對し立毛品評會を行はしめ政府より其賞金を支出せしむべし

第七、農家は米を持ちて酒を釀す能はず畑を持ちて煙草を作るを禁ぜらる而も之れを買はんとせば價莫大なり宜しく自家用濁酒は之れを無税たらしむべし

第八、農村の道路は極めて險惡にして賣るものは安きが上に安く買ふものは高きが上に高し農村の閑人を活用して少くも三間以上の道路に改修せしむべし費用は縣及國の負擔とするも可なり

第九、汽車三等の乘車賃は元の如く三割低減せしむべし之れによりても年三五千萬圓の負擔を輕くする事を得べし

第一〇、滿蒙の利權たる天與の安き石炭を大に輸入して汽車汽船及日常の需要を充たさしむべし

諸君に對する要求は

第一一、農村も自覺して此盆栽的農業に甘んぜず朝鮮滿蒙に雄飛するも可なり又青年は生產的手工を練習して以て農村を工業化し更に一段の富盛を期すると共に生活向上の基礎を作るべし

第一二、低利の甘言に迷ひて濫りに借錢をなす勿れ低利なりとて借錢は大に考慮すべき問題なり借錢するより先づ第一に無駄を省き勤儉の良藥によりて苦痛を治する樣心掛けらるべし

第一三、政策に依賴して其本分を忘却し不況なりとて大切なる肥料の施用を忽にする勿れ一俵の施肥はよく以て其十倍の價格の增收に資すべきを知るべきなり

第一四、農村の子弟たるもの遊惰安逸に流れず勞働を神聖として心膽を練り此生存競爭の峻烈なる時局に際し獻身的に奮鬪せよ他人の草花を見て羨望し種を蒔かずして收穫の多きを望むが如き卑劣根性を除去して奮鬪努力智德を進め之れを培養として萬朶の花を咲かす事を期すべし之れ國家の要求にして青年の大に決心すべき一大事なり一日の安きを盜んで百年の憂を殘す勿れ、青年は老い易し國家を双肩に擔ひて起つべきの各位奮鬪せよ、努力せよ而も親の雪隱を都とする勿れ雲外萬里今日の苦を苦とせず今日の樂みを樂みとせず世界に誇るべき權威ある帝國の臣民として更に帝國をして一大飛躍を世界になさしむるの原動力たるべし非常の秋に非常の功を樹てずんば死後を誰か賓せん奮鬪せられよ

今日の農業は全く政治的に國家の奴隷たり抑も憲政の惠澤を享くるもの何物ぞ一石の米に七八圓の重税を課せらるゝを如何せん之れ爲政者の罪のみにあらずして全く憲法の特權を放棄せるの罪惡にも起因せずんばあらず敢て警告す

（同要旨見本あり希望者には呈す）

昭和七年八月

多木代議士

社說

北支治安維持の解決法

蔣介石の妙案

南京に於ける中央常務委員會は、去る十五日北支治安の方法を決定した。右は談話會の形式に由るものであるが、正式にも多分其通りに決定するものならん。此辦法は蔣介石の立案になるもので、相當巧妙に考へられてゐる。先づ張學良下野と同時に河北綏靖公署は暫時事務を停止し、隨つて其の主任を缺員のまゝとする。而して其事務は新に作られたる軍事委員會分會をして之れを引つがしむ。又其委員には、奉天派(張學良派)西山派(閻錫山派)山東派(韓復榘派)河南派(馮玉祥派)中央派(蔣介石派)たる張群と蔣伯誠とを加へ、萬福麟(奉天舊派)榮臻(奉天新派)及び蔣伯誠(蔣介石派)を常務委員となし、蔣介石親ら分會長の任に當るのである。

◇

元來河北綏靖公署は、張學良の爲めに作られた官職であるから、學良下野の曉に、之れを廢止するのは當然である。殊に學良に代りし北支全部を抑へる實力者は現在のところ見當らず、さりとて中央より、例へば何應欽の如きものを連れて來ることも困難であるから、綏靖公署を廢止したのであらう。かくて今回の改革は、表面北方の將領間に於ける勢力の增減はない。韓復榘は若し北平に出でんか、閻錫山の二の舞となること明かであるから、當分保境安民主義を持續すべく、閻、馮の徒、固より再び冒險を企つるの意はない。其他の將領は、何れも獨自の勢力を持たないから、現狀維持の此辦法に反對するものもあるまい。又一時噂のあつた如く、孫傳芳又は吳佩孚に、一時奉天派の部下を託することは、張學良としても、庇を貸して母屋を取られる恐れあれば、必ずしも之れを好むものにあらず。蔣介石は固より之れを欲せず。北支の各將領としても、かゝる競爭的勢力の出現を好まない。畢竟かゝる噂は、爲めにする者の宣傳たるに過ぎないであらう。

◇

此機を利して、蔣介石が自己の勢力を北支に延長するであらう事は、吾人の豫て推測した所であつたが、さりとて何應欽を北方に移すことには、又種々の不便が伴ふので、蔣は其の腹心たる張群と蔣伯誠とを北支分會の委員に据え、且つ蔣伯誠をして榮臻、萬福麟と共に常務委員たらしめ、而して自らは之れが委員長となりて、北支を自己勢力の圏內におく事と爲したものである。

◇

北支將領全體を委員と爲すことは、之れを以て全部に責任を負はしめ、同時に全部を滿足せしむるものであるが、又彼等をして互に牽制せしめて、其の共同的動作を妨ぐる魂膽でもある。加之、多數北方委員の中に、張群と蔣伯誠を混入したのは、恰かも敵の艦隊中に一二隻の味方の船艦を混入せしめて、之れを牽制せしむるやうなものである。而して多數將領に對しては單に委員の名だけを與へ、常務委員には奉天派と中央派とを充當したので、北平地方の實力は此兩派で抑へることが出來る。

◇

畢竟此度の決定によりて注意すべきは(一)張學良の下野によりて、北支各將領の勢力に消長增減を來たさゞること(二)之れにより奉天派の勢力に急激な崩壊を生ぜしめざる事、(三)蔣介石の軍事的勢力の北支へ延長した事である。而して其の政治的の結果如何といふに從來北支と中支及び南支とは、全然別個の政權下にあつて、云はば張學良は半獨立の形であつたのを、今回政治的に非常に密接せしめた事である。之れは蔣介石の軍事的勢力の北方延長を物語るものであるが、又別個の政治問題として非常に注目す可きものである。

◇

若し夫れ今回の改革を個人の立場から見んか、張學良は假令下野しても、其の勢力は爲めに土崩瓦解するに至らざるを以て後日捲土重來の希望を繫ぎ得可く、蔣介石も亦學良といふ片腕を失ひたる代りに、自己の勢力を北支に延長し、以て統一に便を得たとも考へ得るし、將來奉天派の勢力を追々と自己勢力中に吸收し、消化し得るとも考へることが出來る。畢竟蔣介石胸中の秘と稱す可きであるが、北支より學良を逐ふことは、一面日支關係を緩和し得可く、且つ自ら北支に勢力を增すことが出來るので、正に一石二鳥の妙策である。更に突き込んで云へば最初から汪精衛とも或種の諒解があつたかも知れない。若し諒解が無かつたとすれば、汪は蔣介石にうまくシテやられたものといふ可し。何れにしても蔣介石の政治的手腕は頗る鮮かなものである。

現狀に即して適切な方策を行ふ

滿蒙協會主催送別茶會で 武藤軍司令官挨拶

【東京特電十六日發】中央滿蒙協會主催武藤信義大將送別茶會は十五日午後三時東京會館に於て開催主賓武藤全權、柴副官、小磯參謀長、齋藤高級參謀、主催者側水野錬太郎博士、兒玉秀雄伯、坂西中將、山川端夫博士、永田東京市長、小川大連市長、有賀長文、矢野恒太、高山東拓總裁、半澤玉城、星野桂吉氏等七十餘名 先づ鎌田敬次郎主催者側を代表し次の如き熱誠なる挨拶をなした

本日は關東軍司令官、駐滿全權大使、關東長官の三大重職に就かれた武藤大將閣下並にその幕僚各位を御招待致し些か

御送別の 茶會を催しましたところ、多數の御來會を得又閣下には御就任匆々公務極めて御繁忙の場合にもかゝはらずわざわざ御來臨を賜はりましたことは本會の最も光榮とするところであります、我協會は昨秋の事變以來深く時局の推移に注意し絶えず各界有力者の會合を煩はし、又政府の關係者にも臨席を願ひまして眞面目に眞劍に滿蒙問題を檢討して來たものであつて或は政府に獻策し、或は文書集會等により滿洲に對する認識の啓發に資する等時局に多少の

貢獻を致 してまゐつたつもりであります、今回政府が三職兼任所謂三位一體の資格を以てわが代表者を滿洲に送ることゝ致したのはその精神において本會の主張を採擇せられたものであるか、更にその初代の代表者として武藤閣下を迎へることを得たのは衷心より滿足に堪へざるところであります、武藤閣下は且つて帝國陸軍の最高先輩にして且つては參謀本部を、次いで教育總監部の要職に就かれその前においては關東軍司令官として滿洲にも在任されたので今回の御就任は寔に適材適所であるのみならず、閣下は一面沈毅寡默、勇斷果決の武將であると同時に他の一面には時世を達觀し、卓邁の識見を藏せらるゝ國士として久しく

國民の間 に敬仰せられてゐたのであります、隨つてこの任命を拜して必ず赫々たる功績を擧げ我國の威信をますます發揚せらるゝことを信じて疑はざる次第であります、滿洲問題なるものは今までよりも今日以後が寧ろ困難であつて難局に立たねばならぬ事と思はれるのである、私共は事變來不眠不休の行動を續けて最近の事態に持ち來つた前任者の殊勳を無論輕しとするものでないが、我滿洲關係はこの種の軍事行動よりも今後の建設關係において又國家關係において一層困難なる忍耐と努力とを必要とするものがあると信ずる、日本の

滿洲國策 はこの武藤大將といふ一本筋で代表する譯であるから今後職務は極めて重大で我國においては前例を見ざるところであり又それだけ世界の注目も閣下に集中せらるゝのである それ故に閣下と中央との關係、換言すれば出先官民と內地國民が一致團結、この問題解決に努力して行けば國際關係も何も恐るゝに足らない、滿洲問題は見事に解決を遂げて東洋の平和に多大の貢獻をなすことが出來るのである、しかしてわが武藤全權はこの大問題を解決する最大の適任者と確信致しますが故に閣下には

君國のた め一層御自愛せられんことを祈つて止まざる次第であります

これに對し武藤全權は鄭重なる謝辭を述べる

只今は過分なる御讚辭を受け誠に恐縮にたへざる次第であります、自分としては出來るだけ各方面の御意見を拜聽しこれを現狀と照合して以て時局に適切なる方策を行ひたいと思つてゐます、現地に赴任の上は誠心誠意聖旨を奉體し廣く親愛なる諸君の御期待に背かざるやう最善をつくさんことを期するものであります

と感謝の意を表し更に公私の演說に移り矢野恒太氏より實業團を代表して軍部に希望を述ぶるところあり、水野博士發聲のもとに武藤全權一行の萬歲を三唱四時散會した

武藤大將等新聞社招待

帝國ホテルにて留別宴開く

【東京特電十六日發】駐滿全權大使武藤信義大將は十六日正午帝國ホテルに東京新聞通信社長、編輯局長、外國通信員等三十餘名を招待午餐會を開き全權大使に親任の挨拶をなした、尙當日の出席者は主人側武藤全權、齋藤高級參謀、柴副官、外務省鶴見事務官、來賓側大每本山、時事武藤、中外築田、報知野間、電通光永、國民伊東の各社長、緒方東朝編輯局長、岡崎東日主幹、御手洗國民編輯局長其他各社政治部長、ロンドン・タイムス通信員バイアス氏、ロイテル通信員ケネディ氏、アドバアタイザー紙支配人ヤング氏その他外國通信員等

定刻食堂に入り親談裡にデザートコースに移り武藤全權より左の如き挨拶ありこれに對し築田中外社長謝辭を述べ次いで外國通信員を代表しバイアス氏より謝辭送別の辭を述べ武藤時事社長は盃をあげて全權のために乾盃その前途を祝福した、かくて別室に移り武藤全權は外國通信員其他と滿洲問題を中心に懇談二時半散會した

全權挨拶

今回不肖 闕外に重任を受け不日滿洲に赴任するにあたり我が國言論界の重鎭各位の御高說を拜聽したく御招きしたところ時節柄御多忙、且つ炎暑の折柄にも拘らずかく多數御賁臨を忝うしましたことは私の最も感謝に堪へないところであります、顧みますれば客秋九月今次事變勃發以來適時內に向つては

國民大衆 に滿洲問題の眞相就中その重大性を認識せしめて輿論を指導統一せられたると共に皇軍將兵をして一死報國の念を彌が上に鞏固ならしむることに努められ、又外に向つては國際關係の改善に努力せられました御列席各位の赫々たる御功績に對し私は國民の一人として又軍部の一員として私か敬意と感謝とを捧げてゐたものであります、つらつら考へまするに滿洲

問題解決 如何は實に彼の地三千萬民衆の福祉、延ては我國の休戚、世界の平和にも影響する重大問題であるがその前途には尙は幾多の難關を控へて居ります、而してこれが解決には等しく我國の輿論の支持と國際言論界の好轉を必要とするのであるがこの重大事業は御列席各位の御活動に俟たざる限り決して良好なる成果を擧げ得ないことは明瞭なる事實である、殊に吾々國民性の然らしむるところとはいへややもすれば時日の經過と共に熱度の冷却する傾向があるのでこの點に關しては特に御配慮を煩はしたいと存じます、今回職を

第一線に 奉するにあたり各位の御示敎鞭撻を仰ぐの必要を痛感する次第であるが故に各位におかせられては過去一年間御盡力下さつたと同樣否更に倍舊の御精進の程御願ひいたします なほ私はこの機會に一言諸外國の大新聞社或は通信社を代表され當地に駐在の外國通信員諸君に對しても深甚なる謝意を表したいのである、日支事件勃發と共に

外國通信 員諸君が正確且つ敏速なる情報を世界各地に供給され輿論の指導啓發に盡力され來つたかに就ては私も種々の方面より聞き及んで居るところである、今回の如き大事件に際しては現地を離るゝ遠隔の地に於きましては動もすれば不正確なる宣傳的情報に迷はされその眞相たるや容易に把握し難きものである、然し幸にして諸君の日夜不斷の御努力により

諸外國は 我が正當なる立場を認識するに至らんとしつゝあるのであつて諸君の貢獻に對しては私はもとより日本國民の等しく感謝し居るところであります

二十二ケ所の收容所に避難民二萬一千餘名

慘澹たり!水禍のハルビン(一)

北 滿における洪水は日露戰爭直後に一度、一九一四年に一度あつたが、今回の水災は最も被害甚大である、松花江鐵橋々脚に刻まれた最高レコードの目盛も本月六日には水面下に沒して了つた、元來滿洲人は水害に對しては案外神經が過敏なのだが然し今回のやうな未曾有の洪水に遭ふては全く手の下しやうもなかつたであらう、松花江の堤防を越えた前例が無かつたので傅家甸の市民はまさかと思つてゐる內に七日朝一部決潰し濁水は堤防を越えて浸入してしまつた、傅家甸の住民は文字通りの寢耳に水で着のみ着のまゝ家財道具は勿論子供を救ひ出す暇さへ無かつた、溺死者の數は判明しないが濁水の中に犬や豚の死骸と共に浮び上つただけでも少くはない、恐らく數百に上るだらう、母親を失つた子供、主人を見失つた家族など寄る邊のないものが市の收容所で露命をつないでゐるが彼等の行先を考へると一層氣の毒である。

傅 家甸及び埠頭區の避難民は極樂寺に一千五百、文廟に七千二百、競馬場に九百、廣記酒廠に五千二百、第六學校に四百、その他法科大學、第四學校、第六學校、第十五學校、ソウエート小學校、東支鐵物庫等二十二個所の收容所に合計二萬一千五百名が收容されてゐるが、それらは極く一部分にすぎない、家財道具も持たない無一物で家を飛び出したものでアンペラ一枚も買ふことの出來ない者ばかりである、その外の多少なり家財を持ち雨をしのぐに足る用意のあるものや現金を持つたものは新市街の郊外、墓地に通ずる大直街の北側と山路街兩側の空地を全部埋め概算十萬を越えるだらう、この外停車場陸橋附近にもばかりのバラックを急造して家畜と同居してゐる者もある、市政籌備處から極樂寺に通ずる道路の兩側は此等避難民の間に合せに作つた掘立小屋が物の見事に立てこんで宛然避難民町を作り自動車が通り得ない程の雜沓である

小 屋といつても名ばかりでアンペラ一枚で作つたものや、古い板を拾ひ集めて立てたもの、家財道具を巧に圍んで家らしくしたものなど雜多だが、どの小屋をのぞいて見ても女や子供で一杯である、一間四方位の狹い中に蒲團や草を敷いて子供を寢かせ大人は大抵外に坐つてゐる、小屋の周圍には濡れた衣類や毛布を吊るして乾してゐるが、雨天の夜などはそれらは身につけて濕まるのではなくて雨除けに使はれてゐるのだ、彼等にとつて雨は一番の苦手である

浸 水してゐる自分の家に殘して來たアンペラや濡れた蒲團などを取り出すために避難民は傅家甸との間を毎日足繁く通つて多少でも雨除けになりさうなものは木板でもトタン板でも何でも持ち込んで恰度工事場のやうな混雜である、意地の惡い天候が毎日一回か二回づゝ雨を降らして此等の避難民をずぶ濡れにしてしまふ、その度に子供の風邪や下痢患者が激增する、然し民心は一般に平穩に歸し最早どんな不逞分子が煽動しても動搖する氣づかひはない、濱江日滿聯合警備司令官の佈告が二三間おき位に貼られてそれら不逞分子を威壓してゐる

八相

五十行以內 中傷はさらず 投書歡迎

定期船の見送り

聖德街 一職人

◇八月十四日出帆のうらる丸で衰弱せる妻と九歲の子供が歸國する事になつたので私はそれを見送るため埠頭に行つたが構內で大人一枚、子供一枚の切符を買ふた際、手荷物もある故に世話してやりたいから船內出入券を一枚下さいと願ふたが一言の下に斷られた。

◇然るに或人は容易に承諾され直に事務所內に立ち入つて青い紙片を貰つて行つた、僕も當然貰へるつもりで係りの人に事情を述べて請求したが又たゞ一言の下に「お斷りする事になつて居ます、手荷物が多いやうなら赤帽に願ひます」とはねつけられ途方にくれた。

◇そこで妻子は仕方なく哀れにも重荷を引きずりながらしほしほと乘船して行つたのを見て夫であり、父である私は如何にも憤慨に堪へなかつた。

◇會社が斯ういふ措置をとるのは混雜、盜難などを防ぐ意味だと思ふがそれは結構、ワイワイ連中のお祭騷ぎ的見送りは成程遠慮さすべし、又遠慮も當然だ、然し正しき理由あらば親切に承諾すべきものだ。

◇そこで會社當局にお尋ねする、一たいどんな場合にのみ許可されるか、世間には必ず同感の人もある筈、又知らぬ人には知らして置くのも必要だらう。

お答へ 御見送の方の船內御立入については別に細い規定とては設けてありませんが一般御乘客の御便利を圖る目的の下に埠頭の整理と船內の混雜や盜難を防止する意味で豫て水上署、埠頭事務所及當方とで協議の上建前として御見送の方の船內御立入を御斷りして居る次第であります

◇萬已むを得ない事情、例へば御老人であるとか御體の不自由な方で附添を要する方、或は小さい御子樣を連れた婦人客等に對しては御請求に依つて入船券を差上て居るのであります

◇然しその日は丁度はるぴん丸が入港し船客待合所內も御乘降客や御送迎の方々で混雜し切符發賣所も又多忙を極めて居ましたのでよく事情を御聽取する事が出來ず御斷りしたものと思はれます、此點不惡御諒承願ます

◇尙今後どうしても御入船にならねばならない方は係員へよく事情を御話し下さいますれば差支ない限り出來るだけの御便宜を御圖り致します(大阪商船支店船客係)

武藤軍司令官 伊勢、桃山に參拜

【東京十六日發】武藤軍司令官は二十日午前九時東京發、小磯參謀長以下を伴ひ赴任の途に上るが途中伊勢神宮、桃山陵に參拜する筈

海軍公館近く事務開始

新京に設置される海軍公館は目下新築中であるが完成までには尙相當の時日を要するので一時的便法として當分滿鐵地方事務所二階の一部及び三階を借りて近く事務を開始することに決した【新京電話】

岡村少將一行 旅大の日程

十八日大連入港豫定のうすりい丸にて來連する關東軍參謀副長岡村少將一行の日程は

十八日午前八時埠頭に上陸し直ちに關東倉庫に到り休憩後同十時三十分滿鐵本社を訪問、關東倉庫で晝食し午後一時大連驛發列車にて旅順に赴き旅順要塞司令部を訪問、同三時關東廳訪問同三時旅順發列車で歸連同夜は關東倉庫に一泊し十九日午前九時奉天に赴くことになつた

なほ一行は左の六氏である

參謀副長陸軍少將岡村寧次、高級副官步兵大佐篠原次郎、參謀砲兵少佐遠藤三郎、同騎兵大尉專田盛壽、經理部員三等主計正和田芳男、同二等主計本城良三

建國祝賀博 豫算其他を決定

きのふの市會協議會

來年度大連と奉天に於て開催される博覽會に關し大連市會では十六日午後一時より市役所會議室に於て協議會を開催した

出席者は理事者側から岡野助役眞鍋調査課長、議員側から田中副議長始め小野、矢野、佐多、有馬、品田、芦刈、高塚、笠原、仙波、蔦井、邵各議員

先づ岡野助役から前三回に亘る委員會の經過を報告、大體に於て委員會に於て纏まつた會場を大連と奉天の二ケ所とすると、長春、ハルビン、錦州は奉天會場を援助すること、會計を獨立にすること、出品を區分することを承認、更に會名を如何にすべきやに關し協議したが「建國祝賀日滿聯合大博覽會」が好からうといふに一決、引續き豫算草案を附議し差當り七十五萬圓として左の如く計上した、因に會期は七月下旬より九月下旬までの間となつたが詳細は奉天側と打合せの上取決めることゝし同二時四十分散會した(單位千圓)

收入之部

項目	金額
關東廳補助金	三〇
滿鐵寄附金	五〇
市費繰入金	五〇
入場料收入	四〇八
土地建物使用料	一三一
建物不用品賣却代	七四
雜收入	七
合計	七五〇

支出之部

項目	金額
建設費	二九八
諸給費	一五三
需用費	二四二
豫備費	五七
合計	七五〇

本庄中將告別飛行豫定變更

本庄中將は十七日再び北滿へ告別飛行の豫定であつたが都合により二十二日頃に延期し、十八日安東に告別を兼ね視察に赴き一泊の上十九日飛行機にて歸奉の筈【奉天電話】

『白紙で着任』

井上守備隊司令官 奉天に着いて語る

下關要塞司令官より獨立守備隊司令官に轉補された井上忠也中將は樋口參謀、石崎副官外幕僚を隨へ十六日午後一時着安奉線列車にて來奉した、驛頭には軍部及び官民の出迎へあり直に驛貴賓室に入つて挨拶を受けた後愛嬌よく記者團に對して語る

滿洲は日露戰爭後一年餘遼陽にゐたことがあるが二度目といふわけ、守備隊の要務たる鐵道警備その他の用件等なにも未だ聞いてゐず全く白紙で着任してから敎へて貰ふのだ、永らく事變後活躍された諸君の方がこの點詳しからう、諸君の智慧を借りて今後大いにやらう

頑丈に見える顏をニコニコさして語つた、將軍は副官に促されて待構へた前本庄軍司令官の許に到り午餐を共にして着任の挨拶をなし種々要談した、當夜は瀋陽館に宿り十七日午前八時四十五分發公主嶺に赴き着任する【奉天電話】

うすりい丸船客

【門司特電十六日發】十八日大連入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏

關東廳內務局長日下辰太、六高敎授杉山茂、內務省事務官石川銀造、大阪女專校長平林智德、同敎授奧住忠五郎、特許局事務官山本茂、岡村關東軍參謀副長、河村大佐、篠原大佐、遠藤少佐、和田主計正、中島少佐、滿俱監督中澤不二雄及び選手、正隆銀行員池田眞請、滿鐵社員郡新一郎、專田大尉、本城主計、大橋義勝、菅內龍一、小泉種秋、二角武、岡豐幸、渡邊レイ、林部與吉、伊藤久太郎、野添愼

人事

▲久保孚氏(撫順炭礦次長)十六日午後八時着列車にて來連

▲遠藤永次郎氏(航空少佐)同上

▲龜山直人氏(京都帝大敎授)同上

▲伊澤道雄氏(滿鐵上海事務所長)十六日夜赴旅

大觀小觀

齋藤首相、山本內相、高橋藏相等暗殺の陰謀發覺、事前に知れて結構だつたが愈々、首相、藏相は命がけの仕事となつた▲尤も、國事に當るに命がけは當然で金や名を目的となす者があるならそれは大きな間違ひ▲但し暴力によつて政局を左右せんとするは、明白に政治の逆轉▲左は大山、右は大川、山は動かず、川は流る▲ドイツの右將ヒツトラー、首相の地位をヒンデンブルグ大統領に求めて拒絕さる、一は新進氣を負ふ政治家、一は實際の砲彈下に百戰鍊磨の元帥▲龍虎の爭ひを見る如し、國民が何れに左袒するか今後の問題▲支那調查團では、報告書の結論として、支那の事は支那で決すべしといふことにならうとの說がある▲實際どうなるかは分らないが、左樣な說のあることは考へられる▲支那の事は支那できめる、日本の事は日本できめる、之は當然、別に他人の忠告を待つまでもない▲故に日支關係は日支できめる、同樣に、日滿關係は日滿で、滿支關係は滿支できめる▲顧維鈞駐佛公使となる、愈々ジユネーヴに出かけて、一世一代の活躍を爲すか▲將介石ウマウマと北支に勢力を延ばす、政治的手腕、今に始らぬ事だが、實にあざやか▲縮小すれば滿鐵は死ぬ、林總裁の寸鐵語▲伊井蓉峰死す、單に「好い容貌」としてばかりでなく、明治演劇史上の花形たること疑ひ無し。

市況(十六日)

株式

內地株弱保合 當市反落

內地株後場弱保合を入れて當市は一齊反落、五品定期は六七十錢安、錢鈔は九十錢安、豆新六十錢安、新東一圓四十錢安と引けた

後場

◇定期

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二〇七	二〇八
	引	—	—
錢鈔	寄	二四九	二五四
	引	—	—
五品	寄	—	一三九
	中	—	一三七
	引	一三四	一三五

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一三九	一三九	一三六	一三六
新豆	二〇九	二〇九	二〇四	二〇四
錢鈔	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇
東新	一四八六	一四八六	一四七四	一四七四
鐘新	八九〇	八九〇	八九〇	八九〇

◇糶取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
代行	一〇五	一〇五	一〇二	一〇二

市場電報

神戸特產

銘柄	値
大豆現物	五三〇
先物	四九〇
豆粕現物	一六〇
先物	三五八
滿鐵小麥	五二五
豆油現物	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
一回東株	一四六九〇	一四六九〇
一回東新	一四九二〇	一四九二〇
二回東株	一四六四〇	一四六三〇
二回東新	一四八三〇	一四八〇〇
五品當	不申	不申
中	一二三〇	一二二〇
先	二〇一〇	二〇二〇
豆信當中先	不申	不申
豆新	二〇三〇	二〇四〇
中	二〇六〇	二〇六〇
先	二〇八〇	二〇九〇

東京株式(短期)

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一四七六〇	二〇四一〇
引値	一四六三〇	二〇三三〇
高値	一四八九〇	二〇五〇〇
安値	一四六三〇	二〇三三〇

銘柄	鐘新	滿鐵新
寄値	八八五〇	二三八三〇
引値	八八〇〇	二三八二〇
高値	八九〇〇	二三八三〇
安値	八八〇〇	二三八二〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六七一〇	六七一〇
大新	五九七〇	五九八〇
鐘紡	二〇五三〇	二〇五三〇
鐘新	八九四〇	八九四〇
東株	不申	不申
東新	一四九〇〇	一四八九〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	不申	不申

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	一五四九〇	一五六四〇
九月	一五八〇〇	一五八五〇
十月	一六二八〇	一六一九〇
十一月	一六五五〇	一六三七〇
十二月	一六八四〇	一六四五〇
一月	一六九九〇	一六五六〇
二月	一七一〇〇	一六七九〇

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
八月	七九八〇	七七九〇
九月	七七五〇	七三六〇
十月	七六六〇	七二五〇
十一月	七五九〇	七三四〇
十二月	七五五〇	七三四〇
一月	七五七〇	七四〇〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二三三六	二三一一
九月	二三三五	二三二一
十月	二三三四	二三二四

神戸期米

限	後場寄	後場引
八月	二三三三	二三一九
九月	二三四六	二三二六
十月	二三五一	二三二九

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二三〇二	二一七五
九月	二二一四	二一八九
十月	二一八九	二一七四

過てる卑下

▼…女性は――相當新しい、高等教育を受けた女性でも、依然として無自覺な過てる卑下をしたがるものである、最も卑近な一例を上げれば男の子が生れた場合、その母は、祖母は、更に知り合ひの女性達は何といふだらうか……

▼…「キッとこの子は私を今にまかすやうになります わ私の子供でゐるのは小さい時だけでせうねエ……でも ほんとうに坊やでようございました……」と母は必ず言ふだらう、又「私は身體がふるへる程嬉しう御座いました、もし女の子だつたらどんなに落膽したでせう男の子だつたので……もう本當に私も安心して死れます」とはよく祖母に當る人がいふ言葉である

▼…坊ちやんで本當によろしうございましたわねエ、御手柄でございますわ、皆さんもお喜こびでせう」……出産祝ひに行く場合、女性はこういふ言葉を先づ考へて行くに違ひなからう、従來の家族制度戸主權過尊重によるとどうしてもこれだけの會話は當然なのだ

▼…併し法律や觀念は人間そのものが本流だ、從つて時によつて變改するものだ、現今に於ては男性過尊重觀念は既に解消してゐる女性はめつたな卑下をする前に、現在女性が漸次得つゝある女性本來の境地があることを考へればならない、新らしい世の高等教育を充分に受けた女性が、無條件に過つた卑下をするのは不思議にさへ思へる……

秋の囁きを聞いて　氣になる肌とお髪

海水浴まへの貴女の美しさに歸るには斯うして

朝夕の風に早秋のさゝやきをきくほどになると、健康色を誇つた小麥色の肌もあまり御自慢にもならなくなります、そして一日も早く燒けやうと朝から日沒までビーチに甲羅を干した彼女達が、今度は一刻も速く白くならうとお顔の漂白に夢中になるのですから妙です、でも實際のところ健康色といへばいゝやうなもの、支那苦力にも見まがふばかりのあの赤銅の肌はおやさしい皆さんにはちと不釣合です月餘にわたる海水浴でお肌は勿論皆さんのお髪も大分荒れたでせう、そのあれたお肌とおぐしの手入れをエンセル美容院の松下斐子さんにうかゞひました

海 水浴をなさいますとどなたでも日燒けをなさると共に随分お肌が荒れます、これは早く白くしやうと思つてタオルに石鹸をつけてゴシゴシ擦つたりするのは禁物です、これでは一層肌を荒すだけでなく顔中に醜い汚點を造つてとり返しのつかないやうな事になります、一番よい方法は米糠と黒砂糖（支那人の店で賣つてゐるバラバラになつたもの）を半々に混ぜ掌でよくもんでやはらかにしその汁で輕く撫でるやうにして洗顔するのです、かうしますと日に燒けて洗つてもちつともお顔の荒れる心配がなく、洗つた後きめが細かになり漂泊の力も相當にあります

そ のあとに手製の化粧水を濕布するのです、その化粧水の作り方は西瓜、瓜、胡瓜（胡瓜が一番よし）を卸し金で卸し布に包んで汁をしぼりその汁に十分の一程度のアルコール（飲料用の良質のもの）を加へます、その濕布のあとに皆さんのお肌に合つた中性か乾性のクリームを引いて粉白粉をはたく位の輕いお化粧をして置けば冬までには完全に日燒けがとれてなめらかな肌になります、日燒けのした顔や襟に眞白に練白粉を塗り立てた濃化粧はお肌の爲にもよくありませんし第一グロで見られません

お 肌と共におぐしも暑さと潮風とで赤くバサバサになつてゐますからこれも早く手當をしないと秋口になつてひどく拔けたり切れたりいたします、十日に一回位づゝ髪を少しづゝ分けて良質の椿油をよく地に擦りこんで二時間ほど放置しあとを椿油の粕かうどん粉とふのりを溶かしたもので輕くもむやうにしてよく洗ひぬるま湯で濯ぎ上げます、充分乾いたら質のよいふけとり香水をつけてよくマツサーヂをして置きます

洋 髪ですと洗つた後別に油氣を與へませんが洗ふ前に地に擦込んだ油が髪の毛の營養となつて澤や色をよくし拔毛や切毛を防ぎます

ヘチマの水は今が採り時

で、その始末は斯うなさい　これで立派に使へる

玄關先 に或は庭園にヘチマを植ゑて作られた緑蔭は、百パーセントの涼味を與へて呉れる許りでなく、また床しいものです、殊に長い一尺餘の顆を垂らした樣は懐しい限りで、これをぶつつりと[illegible]氣もなく切りとつてヘチマ水を取るなど一寸容易にでき難いものですが、折角水を取る目的で植ゑた方のためにヘチマ水の取り方を家庭園藝家伏見臺南園の須美氏に伺ひましたから次にお傳へしませう

◆**専門的** に栽培した事はありませんが、ヘチマ水をとるには實が熟してしまつてからとるよりも木が未だ元氣な時に取つた方がずつとよく、八月半頃とられた方がずつと水も多くとれます、一本から一升もとれます、木によつては十月といふ樣に木が枯れてからとりますと、従つて水も減るわけですが、それでも三、四合はとれます、で水を取るには先づ根元から三尺位上のところを切つて、清潔に洗つた瓶にこの

切り口 を入れ、栓のところは塵埃、その他汚いものが入らぬ樣綿でしつかり口を詰めます、これは朝よりも夕方に切つた方がよいのです、よく出るのは一晩の中に三、四合とれます、瓶が一ぱいになつたら、又別の瓶と代へます、ヘチマ水をとる場合土地が餘り乾燥してゐる樣でしたら取る二三日前に木の廻りを掘つて、石油罐に一ぱい位の水を與へますと、自然取れる量も多いわけです

◆ヘチマ水のとり方は以上の樣に簡單に出來ますが、とつたヘチマ水の始末法について日本賣藥會社の隱岐氏に伺ひました、これなら腐敗する事もなくいつまでも化粧水として使用できます

ヘチマ 水百瓦に對し、硼砂一％アルコール五％の割に、好みの香料を用ひます、硼砂は防腐作用をなし、又肌を滑らかにいたします、硼砂の代用として硼酸を使用しても差支ありませんが、これは硼砂の樣に滑らかぢやありません、アルコールも防腐作用に用ひるのです

もぐらもちのトンネル　（11）

政本いさむ作　太田あた坊画

三太郎さんが、げんこを振り上げると、狐はびつくりしてこそこそと逃げてしまひました。

「三太郎さん、どうもありがたう おかげで命が助かりました」

もぐらもちは平べつたい手をついて、とがつた鼻を土べたにくつつけてお禮をいひました。

「可愛さうに、早くお歸り。又狐にでも見つかつたら大變だから」

「ありがたう」

もぐらもちは三太郎さんの顔を見上げました。

「お母さんを探してゐるんでせう」

さういつて一寸考へてゐました。

「大丈夫です。このお禮に私がきつとさがしてあげますから」

もぐらもちは一人でうなづいて、さかだちでもするやうに草むらの穴の中にするするとかくれました。

オリムピック寫眞畫報

上は日本女子選手とアメリカ女子選手の入場、下はオリムピック大會に日本を代表して出場した女子百米選手の土倉あさ子さんと米國の女子陸上選手、シカゴから出場したエブソン・ホール孃とは、大會中にすつかり仲よしになつて、散歩も買物も、何時も二人連れでした、この寫眞は散歩に出たお二人が、お互の着物をとり替へた記念撮影なのです、あさ子孃が着てゐるエブソン孃の洋服は、純白のスカートに赤と白とそれから青の三色を配合したセーターです、又エブソン孃が着てゐるあさ子孃の和服は、美しいシルクーキモノ、その上エブソン孃は草履から足袋まで拜借してすましてゐます、だが何とお二人ともピッタリとよく似合ふではありませんか。

本庄中將の献刀奉告祭
遼陽神社で

【遼陽】前關東軍司令官本庄中將から遼陽神社への献刀奉告祭は十五日午前十時から軍部並に地方側有志參列の上嚴肅に執行された

隔離舍急報
撫順のコレラ豫防策

【撫順】龍鳳の頓死鮮人李應三(六)は十五日午前八時眞正コレラと確定これでいよく撫順管内に虎疫が發生したわけであるが、部村二里の下章黨におけるコレラ患者は既に四十名に達してゐるし恐慌の撫順では例年なら本月末閉止されるプールも十五日を以て閉鎖し炭礦では萬一を憂慮し機械工場附近の舊宿舍を修理して半永久的の隔離舍を急造することゝした、尚運河地方は目下釣全盛時代であるが虎疫來の報に大恐慌を來してゐる

鐵嶺のコレラ

【鐵嶺】當地におけるコレラ患者は其後益々續出の傾向にあり十四日疑似患者と決定せる東鮮町居住鮮人尹聖尚は遂に死亡し死後眞性と決定し累計眞性四名中二名死亡した、尚東鮮町にはコレラ容疑者二名あり張成元(一九)金致周(三)は目下檢鏡中なるが連日の症狀より見て眞性らしく、殊に金致周は狂人で監視にも苦勞多く地方事務所では製糖會社構内の舍宅を假隔離室とし收容の準備に着手した

四平街
四平街軍敗る
對鞍山野球戰

既報鞍山チーム對四平街野球部の對抗野球戰は十四日午後二時より新グラウンドに於て平井、平岡兩氏審判の下に鞍山先攻にて開始した、この日好天に惠まれたうへ久し振りの野球試合とて觀衆殺到し忽ちのうちに兩側スタンドを埋め盡し頗る盛況を呈した、新進を網羅した四平街軍は元氣一杯で終始し藤原投らよく健投好打し、强敵鞍山チームをして四平街恐るべしの感を與へたが戰利あらず九對二にて惜敗した、因に當日のメムバー經過左の如し

四平街	田木原任井貫武田々	
	驛高佐藤時向大安原	
	七五三一二九六八四	
鞍山	藤田原前井原 澤村	
	佐野藤神石川坂永中	
	七八三六一五二四九	

		計
四平街	〇〇〇二〇〇〇〇〇	二
	一二三四五六七八	計
鞍山	〇五〇三〇〇一〇	九

親和會送別宴

親和會主催、前守備隊長齋藤少佐並に白石中尉、機關區大倉淸七郎氏の送別會は十三日午後六時より四平街劇場に於て盛大に開催された、會場は幔幕を繞らし、中央の正面を來賓席に左右兩袖は百餘名の親友會員や日滿有志の人々に充てられ、一同着定するや主催者たる親和會の月例幹事木藤氏起つて開催の趣旨並に三氏に惜別の挨拶あり、ついで梨樹縣長、齋藤少佐に惜別の辭を述ぶれば、齋藤少佐之に答へ、終つて酒宴に移り多數の美形連酒間を斡旋、その間鱗本庭の出し物三社祭及び松屋の汐汲みが演ぜられ山岸地方事務所長によつて齋藤少佐萬歲を三唱して盛會裡に散會した

鳳凰城
重傷の權藤氏
遂に絶命

鷄冠山保線區詰所員は十四日午前六時二十分頃四台のハンドカーに分乘作業に出務途中に一台のハンドカー顚覆し守備兵一名線路方日本人一名中國人一名負傷したが日本人權藤慕氏(大分縣宇佐郡兩川村の人)は肋骨左折の重傷を負ひ安東醫院に入院したが同日午後零時四十分遂に殉職した

松田中尉送別

鷄冠山守備隊中尉松田定作氏は今回大分聯隊に轉任を命ぜられ不日赴任することゝなつたが同地官民有志は同氏年來の厚情に酬ゆるため十三日夜小春に於て粗道の宴を張つた

撫順
服部技師講演

本部に於ける作業管理の權威者能率技師服部東一氏は十九日午前十一時來撫炭礦の視察指導を行ひ二十日は中央事務所三階にて午後一時から座談會同三時半から一時間半無獸鍍際に關する一般講演會を催すと

王仁三郎展

大本總統出口王仁三郎氏の書畫展は十六日から撫順中學校で開催されてゐるが十七日午後六時閉會の筈

遼陽
林總裁北行

林滿鐵總裁は十五日山西理事、西脇秘書、鎌田囑託其の他を隨へ十五日午後急行で北行した、驛頭には在遼各箇所長、地方委員議長、笹井軍醫部長、竹林少佐、清水署長その他が迎送したが林總裁はホームに降りて挨拶を受け關屋地方事務所長は管内狀況報告の爲め奉天まで隨行した

遼陽城内虎疫

遼陽城内の虎疫は今尚瀰漫の傾向を辿りつゝあり十四日現在眞性廿二名となつたが新患者中には附近部落から匪賊の脅威に恐れ避難し來る婦女子が多いと云ふ事である

處女會軍隊慰問

遼陽處女會は來遼中の詩吟の大家木村岳風氏を聘して十五日午後一時から衛戍病院の傷病兵、歩兵隊輜重隊等を慰問する處があつた

小學校始まる

遼陽小學校では十五日迄暑中休業中のところ十六日から第二學期の授業を開始した

庭球選手權

遼陽體育聯盟庭球部では十四日午

公主嶺

前十時から選手權大會を催したが三宅(市)八木岡(電)組對鴨打(機)若月(衞)組の決勝戰となつたが結局三宅八木岡組優勝選手權を獲得したが同組は三年連續勝者で體育堂寄贈の優勝カップと遂陽體育聯盟寄贈の副賞カップも同組が永久に獲得したと

二勇士の遺骨
ご共に凱旋
小川中佐ら歸公

鄭家屯通遼方面に出動中の獨立守備隊小川中佐藤井大尉外數氏は十四日午前十一時四十四分着の列車にて該地に於て戰病死を遂げた二勇士の遺骨とゝもに歸公、ホームには多數官民整列默禱しめやかな出迎へであつた

庭球野球ども
公主嶺敗る

既報の如く長春地方事務所軍對オール公主嶺軍の野球は十四日正午より公園グランドに開戰、八對三にて公軍慘敗、同日午後三時より開始した長春地方事務所對公主嶺地方事務所の庭球も惜敗した

淸水中佐後任

獨立守備隊淸水中佐の後任として松崎少佐は十五日午前十一時四十四分着の列車にて來公した

若松大佐後任

任地に向け近く出發の公主嶺駐剳騎兵第二聯隊長若松大佐の後任として騎兵學校より小島大佐は十四日午後七時二十七分當驛着の急行列車にて來公、ホームには出迎への日滿官民で人垣をつくつた

旅順
納涼大會整理

黄金臺に於ける本年の納涼大會は煙火、盆踊、百藝大會、寶探し、水泳大會等は降雨の爲め多少豫定を變更され、又宣傳連絡の不備等あつたが大體に於て無事十四日の諸練大會を以て終りを告げ近く各委員集會の上整理計算の打合せを行ふ豫定である

旅順放送

▲松下、桂、樋口、内山各陸軍將校に對する在旅官民の送別會は既報の如く十四日午後六時三十分から黄金臺ヤマトホテルに於て開催、蔭山助役發起人を代表一場の挨拶を述べ、松下中佐の謝辭あり歡談デザートに入るや永山市長起つて一同と共に健康を祝し次で桂中佐は三十聯隊出動中の謝辭、樋口大尉告別の辭ありて盛會裡に散會したが當夜の列席者八十餘名に達した

▲奧地へ出動中であつた旅順重砲兵大隊附野口福藏少佐は這次歸任したので十五日各方面を歷訪挨拶を述べた

▲在旅熊本縣人會では十五日午後七時から瓢亭に於て樋口大尉の爲め送別會を催した

□夏季 精力的生活□

「天下を觀る事土塊の如きのみと傲語し、自ら欲するところ何事かならざらんや」と人間の欲望を思ふ存分に遂げた元の皇帝の豪遊は隣國支那に於て特筆さるべきものゝ一つだらう。

滿月歡楽の曉、豐の響に夢を破らぬ武將はあつても我が明滅の夕、鐵の音に魂を奪はれぬ宰相はなかつたのである。

實際支那國民位徹底した生活を享樂する國はない。

人生の根本を徹した性生活に置き大まかに渡世する樣は恐らく何人も想像し能はぬ所だらう。

△大陸的△

な氣候、世界隨一といはれる非衞生的支那國民であり乍ら凡ゆる仕事に對して精神的肉體的に實に驚嘆に堪へない程の根氣と活動力を持續し得るといふのは支那國民が七千年來大蒜を常食する御蔭であると言はれてゐる。

大蒜が人類創生の野蠻時代から現今に至るまで各國の歷史―宗教戰爭の裏面に祕められて居ない事はない、然しあの惡臭ならぬ惡臭と辛昧の爲めに一時は等閑に付せられた事もあつたが現今島漢藥の復興と共に大蒜の科學的研究が行はれ之を主劑として更に幾多の漢方高貴藥を配劑し出來上つたのがオセロである。

△讀者の△

體驗に見る如く夏季の精性力減退、食慾不振睡眠不安を感ずるものはない況して胃腸虛弱者夏まけをする人にとつて夏季は生命の脅迫を受ける時季である。

かゝる時にあたつてオセロを服用する事は虛弱胃腸を驚く程强壯ならしめ華やかな性生活に浸り得る唯一の祕法であらう。

正しい▼▼▼
精(性)力の補給法
「夏やせは萬病のもと!!」

若年又は壯年にして性の衰退する時病魔は侵入する」と說いてゐるが斯うした見地からして大蒜を常時用ひて精力を蓄積して置く事は男女共に忽にすべき事ではない。

生命の長短

といふものははかの旦夕を待たずして死滅すると言はれてゐる蜉蝣の頭から千年の長壽に僻る松柏などにいたるまでいろ〳〵あるが、最近支那に現れた李珍元の二百五十二歲などを見ると――假令それが特異な例としても人間は一體いくつまで生きられるか見當がつかなくなる。凡そ生を此の世に享けてゐる人間として誰しも不老長壽を希はざるなく、從つて永遠の青春こそ我等の不斷に念願して止まぬ所であらう。

人類創生

當時の質朴な野蠻時代より現今街頭に横行するカフエー、バーのエロチシズム、日を逐うて猖獗する性的濃情は深刻なる人生の姿でありこの姿態こそ人間の最大且唯一の希望ではなからうか?昔から精力をつける食物として動物從植物性といろ〳〵研究されてゐる中で有名なのは鰻、蝮蛇、鷄の臓物朝鮮人參、何首烏等々其他數へ上げたら際限がない。目下藥科學の進步と俱にいろ〳〵な方法が研究され〇〇モン、〇〇ピン、〇〇ミンと稱するものが屢出されてゐるが、是等の中で精性力の機能に永續的なる價値をもつものは殆んどないと言つても差支へなからう。

一時的に

刺戟的効果をもつてゐても其後の極度の疲勞は却つて老衰を促進せしむる逆作用を起す事になるものである。然し一番簡單に手に入るもので効力の强いものは大蒜であるとは既に定評に存する所である精力がつく……とは性的氣力が横溢する事を意味し性慾を充ち溢る肉體は年齡を超越して何時も若々しく健やかである。或學者は「身體に性慾が枯渇した時人は老衰し

胃腸の强健

食慾の増進、而して精性力の旺盛、かゝる道程を辿る事に於て始めて理想的な精性力の補給が出來るのであります。胃腸衰弱と精性力減退諸病の根本的治療効果に於て大蒜は七千年來最强最適の良藥たる事は傳統的に我々の熟知してゐる識であるが、現今醫學分析學でもその奏効力を立證確認してゐるその主成分硫化アルリールなる一種の揮發分が夏季の胃腸内分泌液を促進させ俄然運動を開始せしめ食慾減退逆に食慾增進する事は大蒜の偉効であるがあの臭氣ちならぬ臭氣の爲め從來効果を知られ乍ら世人から敬遠され勝であつた是迄

大蒜の臭氣

抑壓の幾多の研究が重ねられてゐたが今度オセロ榮養研究所で多年苦心研究の結果創製せられたものが完全無臭唯一無二のオセロである。オセロが世に出るやその後群小大蒜劑の續出を見たが皆な臭氣强くかゝる製藥を用ひられるより寧ろ生大蒜を燒いたり煮たりして食した方が優しだと思はれる。オセロは大蒜主成分のみを抽出し加ふるに强精、强臓、健胃等の漢方高貴藥の配合によりその効力は生大蒜とは比較にならぬ程奏効偉大なものであり、殊に無臭の丸藥の爲め婦人子供まで服みやすく、藥價は百二十粒一圓廿錢、二百二十五粒二圓、四百五十粒三圓五十錢德用五圓、十圓といふ廉價で全國有名藥店で發賣されて居り、品切の節は發賣元オセロ洋行(振替東京七五〇〇二番)へ藥價だけ送付すれば送費無料で急送されます。

▲適應症▼
胃腸、便秘、下痢
肺病、喘息、感冒病
後、產後の衰弱、食
慾不振、精力衰ろ
へた人、寄生虫害

夏痩せ逆に肥る
驚くべきオセロの効果

大蒜を主劑とするオセロには、大蒜に含有される硫化アルリール、ヴヰタミン各種、アミノ酸燐酸鹽酸酵素性强糖分等幾多の現今榮養素が發見された外に治病界に重きをなす健胃、整腸を始め增血明腦作用に著効ある漢方高貴藥が合劑されてゐるのであつてその醫治的効果は實に驚くべきものがある。

××

一般消化器能の虛弱から來る食慾不振にオセロは偉大な効果を持ち目に見えて夏痩せする際もオセロは物凄く胃腸の働きを圓滑ならしめ、食慾は盛く程昂進し夏痩せを逆に肥らせる作用を呈するもので如何に傳染病の流行する際でもオセロの愛用者は十分の自信を以て生活が出來病氣といふことを全然忘れた明るい生活を營ふ事が出來るのです。

××

最近殺人的オセロの賣行きを利用してオセロと稱し臭氣限なきものを一時的に糖衣に依つて無臭を僞せるもの等日を逐うて夜店に戶別訪問に賣出されてゐますから御買求めに先だちオセロの眞僞を充分にお調べ願ひます。

金庫が當る

懸賞規定を切ぬいておけば……

かゝる時に役立ちます

1 進物として受けた場合 直に規定がわかり應募する事が出來ます
2 進物として贈る場合 此の切抜を先方へ添えて差上げるのも亦妙
3 福運をのがさぬやう忘れぬやうメモとして目につきやすい所へ!

藥より旨く 藥より利く

赤玉ポートワイン

◇懸賞賣出し規定◇

方法

赤玉ポートワインの包紙レッテルを切離して二枚、各その裏面に住所氏名を、ハッキリ書き 二枚を一纏め左記へお送り下さい

レッテル送り先 大阪市東區住吉町五二 壽屋

締切 九月卅日

當籤發表 十一月十日紙上

特撰景品

特賞 鋼鐵製 据付金庫 一台 一千人

鳳賞 十八金 金側腕時計 一個 二千人
又は……寶石入十八金指環 一個

壽賞 伊勢 神木(富蘇峯 芳名入)表札 一枚 三萬人
幟日居游石先生御揮毫

應募の方全部に

赤玉賞 歯磨スモカ 一個宛

榮光之上無

標許 商特 登錄 賣事

極暑も何んのその 却つてアト涼しく 氣分壯快

名古屋醫科大學醫院御常用

あせも、たゞれは六一〇ハップの一浴でスグ治る

◎全國に模範六一〇ハップ温泉あり 各地特約店にあり

婦人病 皮膚病 動脈硬化 胃腸病 中風 痔疾症

症發賣元 ドイツミン藥品部 名古屋市 合名會社 武藤鉦

デ・ルックス五十本入は、美麗な印刷罐に入つて居ります。內地土産として好適。

英國ガラハー會社の高級兩切卷煙草

デ・ルックス	十本入	0.25
	五十本入	1.40
パーク・ドライブ	十本入	0.15
	五十本入	0.80

共に純粹のヴアジニア葉で上品な細卷。床しい薫と優しい味ひとはキツト御喫煙家の御滿足を頂けると確信致します。

輸入元 ORIENTAL STORE TEL 4493

內地土産に

果實羊羹

くだもの 鑵詰

讀者本舗 みふと屋 名物なかちやの

電 6085 22660 番

滿洲事變記念章 發賣中 A 一圓五十錢

滿洲國 建國記念章

銀章 1.00
銅章 .50

金華號本店

設計監督 横井建築事務所

大連市紀伊町八五(建築協會三階) 電話三五五九番

工學士 横井謙介
工學士 草野美男

保健と清涼の二重効果

ジンタン

惡疫の豫防

コレラ襲來の報、到る!! 惡疫の擊退は、寸刻をも忽せにし得ざる急務となつた。今こそ、食後は勿論、外出の時には必ず仁丹を召して、絶對に病菌の侵入を擊滅豫防せられ、惡疫への萬全を期せられよ。

胃腸の保健

盛夏の衛生は、先づ胃腸を丈夫にすることが絶對の要件である。故に此際は是非、卓越した健胃効果を發揮する仁丹の御常用をお薦めして已まない。

元氣の回復

暑さに弱らされた生活機能に對し新らしい生活力を賦加補給して、常に清新な、旺盛な活動の資源を供給する仁丹を活用せられ、絶對に「夏まけ」を驅逐せられたい。

旗子容器

大滿洲國々旗の五彩を施し輕便にして美術的に成り「建國デー」の使用として仁丹御愛用家より絶大なる賞賛を博し居候

銀粒仁丹 三十錢包に無代添附

仁丹の卓効への再認識

太陽は、餘りに人間に親しいため、却て其の偉大な効用を忘れられてゐる。仁丹も餘りに人口に膾炙されてゐるために、却て其の卓効を看過されてゐるかも知れない。しかしながら尠くとも

一、仁丹が、近代醫學の寵兒たるビタミンBや、夙に東洋醫學の至寶とせらるゝ朝鮮人蔘、サフラン等を初め數種の貴重藥を最も合理的に配合して、完全なる藥物的複合効果を發揮すること

一、殊に胃腸疾患、憂鬱症、神經衰弱、常習頭痛等々の病者は勿論、健康者にも、元氣や體力の源泉となり、より健康ならしむる爲めの保健劑として極めて卓效あること

一、隨時隨所に自由に活用し得る最も便利な藥劑であること

一、芳香馥郁として社交上の香劑となるのみならず、心氣の爽快と口中の清涼とは、これのみでも必備の要藥であること

等々に就ては、凡そ健康を意とせらるゝ限り、眞面目に、仁丹に對する御經驗の再認識として、充分御記憶を願ひ、倍々御鍾愛を頂きたいのであります。

曙の鐘 (378)

倉田潮　作
河野想多　畫

無宿者（四）

　後藤夫婦に芝居がはねてから饗應に與つて、春木は醉つてふらふらする足を踏みしめながら、自動車に乘つた。

　酒が總ての煩惱を忘れさせた。たえ子も、希望も未來も、今は何うでもよくなつてゐた。冷たく無情な世間――それも今は寛大に許し容れてやることが出來るやうな氣がした。

「酒だ」春木はがつくりと自動車の中で首を傾けた「こゝでおろしてくれ、運轉手さん」

「本郷の下宿までお送りしろと御客樣が……」

「いゝよ。俺がよければいゝのだよ」

「それはさうですが」

「ぢや、おろしてくれ」

　深夜の寂しい街上におりてから、春木はよろめきながら、此處は何處だらうと見廻した。

　背後には人氣のない墓道のやうな街が二條のレールを輝かして寂しく續いてゐる。前には心持反り返つた橋が見える。春木はひよろひよろしながらその橋の欄干のところまで行つて下をのぞいた。緑草に被はれた岸が摺鉢型に狹まつて、その下の濁つた水に夏の月が寵つてゐる。そして、橋の下の緑草の中に小さな灯の點が三つ四つ死んでまた甦へるやうに明滅してゐた。

「ふーん、御茶の水……なるほど」

　ひよろひよろしながら大きくうなづくと、欄干をはなれてもとの道に歩み戻りながら、

「ぢやもう内まで直ぐだ。だからこゝらで一杯のんで……」

　もうろふとした醉眼が、寢靜まつた街の軒、看板の文字を讀んで行つた。煙草店、洋品店、文房具店……

「あつた、た、た……」

「△△酒店」と白地に黑く書いた看板が、春木の眼を引きつけた。戸にドタリと叩きつきながら、

「酒をのましてくれんかい」

　返事はなくて、しんとした靜けさの中に微な鼾が聞えてゐるだけだつた。春木は跳るやうに驅りあがつて、ガタと戸を引つぱたいた。

「起きろよ」

「誰です」

　と眠さうな聲が呟くやうに答へた。

「俺だ。酒をのませろ」

「もう店をしめてしまひましたから、瓶詰でもなければ……」

「瓶詰結構、ハヽヽ」と阿呆のやうに笑つた「それに罐詰を二つ三つ。おぢさん、起してすまないね」

「いえ、なに……」

　おぢさんでもなさゝうな若い聲が内から答へて、

「瓶詰は何にしませう」

「何でも！、罐詰も何でもかまはない」

「ぢや、運いですから、手あたり次第な物で……」

「いゝとも、いゝとも」

　覗き窓から差し出した一升瓶と四つの罐詰を兩手にかゝへこんで、吊るした人形のやうにふらふらしながら、春木は何處でこの酒をのんでやらふかと考へた。何處にももう起きてゐる家はなく、家まで持つて行くには重すぎる。が、急に思ひついて、

「さうだ。行け行け」

　と橋の方に向いて歩み出した。先程橋の上から瀟灑を眺めた時、橋の下の青草の中に小さな灯が三つ四つ點になつて見えたのは、近頃時々新聞に書かれるルンペンの煙草の火に相違なかつた。

「さうだ。そこへ持つてつて飲んでやれ」と芝居の口調を眞似て、「俺も謂はゞ人に見すてられたすたれ者だ。ルンペンとはよく話が合ふだらう」

　さう云ひながら、不意に春木は熱い涙が瞳の奥に湧いて來るのを感じた。

新刊紹介

▲本邦に於ける棉花の需給

棉花はわが工業中最も重要な綿工業の原料として年々莫大なものが消費され更にその製品はわが輸出品として生糸に次ぐ重要な位置を占めてゐる、然し原棉について見ると今日内地の生産に依存する所は全くなく擧げて海外の供給に俟たなければならないやうな状況にある然してわが資源としての棉花は氣候風土の關係から全く問題にならないが而も綿工業の重要性に鑑みこれが需給關係を研究することは極めて重要な事である内容は内地に於ける棉花、朝鮮に於ける棉花、臺灣に於ける棉花並びに附屬として滿洲に於ける棉花もあり、東亞經濟調査局員五十子宇平氏が調査編纂に當り出來るだけ多くの基礎的數字の蒐集に力めてゐることは、本書がこの方面の研究者に多大の寄與なすことは言をまたないであらう（定價八十錢、發行所東京市麴町區内山下町一丁目一番地東亞經濟調査會）

けふの放送

大連 JQAK　八月十七日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時三十分　ニュース
▲講話「ハルビンに於ける水害の實相」竹森凱夫
▲マンドリン獨奏（一）ポエーティカファンタジー伊藤十五郎作（二）幻想的マズルカ舞曲ムニエル作伊藤十五郎
▲清元「色增梔夕映」淨瑠璃牧初太郎、三味線清元延美佐榮
▲連續浪花節「楠秀夫」第一席桃中軒村雲
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

八月十七日午後六時三十分
▲講演「世界は新時代に這入る」政治學博士五來欣造▲連續講談「朝鮮事變と天津條約」第二席伊東痴遊▲チエロと管絃樂、協奏曲、口短調、ドヴオルザーク作アレグロアダヂオ、マ、ノン、トロッポ、アレグロ、モデラート、チエロ獨奏高勇吉、日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラット

滿日勝繼碁戰

（井上氏二回勝三回目）二子　初段　井上太市　秋元豐二郎

○一四一ホ六　○一四三チ四　○一四五ト九　○一四七ト七　○一四九チ十八
●一四二ヘ六　●一四四リ五　●一四六チ九　●一四八チ七　●一五〇ワ十八
○一五一ル十九　○一五三ワ八　○一五五ホ二　○一五七ト四　○一五九ヌ十三
●一五二ワ九　●一五四ホ三　●一五六ト五　●一五八チ十三　●一六〇ヲ十三

―【8】―

オリムピック入場式

（上圖）莊嚴なる入場式の全景（中圖）秩父宮殿下御下賜の大日章旗を織田主將が捧持して入場する日本選手（下右圖）カーチス副大統領の開會の辭（下左圖）宣誓するコーナン米國選手

今曉から頻々として匪賊滿鐵本線を狙ふ
線路を妨害、列車射撃

遼陽驛の南方で

十六日午前三時三十分頃遼陽附屬地西北方約六百メートルの大林子に突然十數發の銃聲起り續いて滿洲紡績附近に盛んに銃聲起り同所東側に彈丸飛來するとの情報で軍隊、警察、在郷軍人、驛機關區等の各方面は非常招集を行ひ警備につき一方モーターサイレンと機關車で非常を在住民に知らせた、同四時半頃〇〇隊のタンクが忠魂碑附近にさしかゝるや線路上に火の燃ゆるを見四、五十名の人影が煙中に没するので直に前進したところ遼陽驛を去る南二キロ半の下り線路上に高さ三尺位二個所に土盛して下り十三列車の顛覆を圖り附近の電柱一本、支柱二本を切倒してゐたこれがため十三列車は首山で停車約五十分後發車した、なほ急報により遼陽保線區からモーターカー、ハンドカーにて驛長、助役、自警團現場に急行した【遼陽電話】

南臺、湯崗子間で

十六日午前八時二十分下り貨物列車が南臺、湯崗子間大連起點二八二、八哩の地點に差掛るや南臺警官派出所員が危險停止信號するを發見し急停車して現場に到ると下り線路外側鐵道の犬釘が一本分全部拔取られてゐたが警官の殊勳により危機一髪で事なく通過した【鞍山電話】

立山と首山間で

十六日午前九時二十四分鞍山驛着列車が立山、首山間大連起點三百十六哩の地點を進行中西方高粱畑中より支那正規服を着用の匪賊多數が同列車を目がけて發砲した、賊彈は機關車に一發、二輛目の客車に二發命中したが幸ひに乘客に何等被害はなかつた、急報に接し鞍山警察署より井上司法主任以下〇〇名、守備兵〇〇名が現場に出動討伐に向つた【鞍山電話】

大堡駐在所に襲來し激戰
山崎春一巡査が殉職

十五日午後九時三十分鳳凰城東北五里大堡駐在所に匪賊約三百名襲來し我警官〇〇名はこれに應戰巡査山崎春一氏（三〇）は敵彈に當り戰死した急報に接し鳳凰城警察署より應援隊急行協力敵に當つたが敵は益々優勢となり駐在所を包圍して突撃しきたりわが警官隊苦戰に陷り安東署へ應援を求め來つたので安東より平光警部以下四十一名、十六日朝十時四十分貨物列車で出動した、大堡より「四時敵は漸く東北方に向け退却しつゝあり」との電話報告あり、六時間半に亘る大激戰の詳細はなほ不明である【安東電話】

安奉線一帶大警戒
一齊蜂起説に

十六日を期し安奉線の匪賊一齊に蜂起するとの情報あり日滿軍警は非常警戒中【安東電話】

列車脱線顛覆し乘務員拉致さる
今曉から吉敦線運休

十六日午前一時四十分ごろ吉敦線龍潭山、高?間の小茶棚附近において匪賊襲撃し附近の鐵道を破壞し運行中十四列車（貨物列車）を脱線顛覆せしめ機關手一名、火夫二名、車掌一名を人質として拉致逃走した、賊は鐵道破壞と同時に電信電話を切斷する周到な計畫を行つたが夜明後發見、急報により吉林より八時五分發の臨時列車で我討伐軍が出動した、吉長鐵路總局では工務區に非常招集の上救援列車で復舊作業中である、十六日は吉林以遠行きの旅客列車は運行を中止した【長春電話】

軍艦から匪賊砲撃
營口徹宵警戒

十五日午後十時頃營口舊市街南方二邦里の周家平房に四五十名の匪賊來襲し公安隊と交戰中との報に接し軍艦〇〇より砲撃を加へたところ敵は大いに狼狽し拉致した十八名の人質を辛うじて連行逃走した、十六日朝三時から飛行機が同方面の偵察をなし賊影を認めて機關銃射撃を加へたるに十八名の人質のうち一名を棄てて逃走した、營口市街では同夜徹宵警戒をなしたが軍艦〇〇の射撃に恐れをなし遂に襲撃して來なかつた、尚賊は附近村落に散在してゐるものゝ如くである【營口電話】

拳闘の名譽にかけ正々堂々闘ふ
元氣よく選手團來る

今夕七時より中央公園滿鐵テニスコートに於て擧行する本社主催の日本プロフエショナル拳闘聯盟代表選手の拳闘試合に出場する東京拳闘協會日米拳闘倶樂部東亞拳闘倶樂部極東拳闘倶樂部横濱拳闘倶樂部等の代表選手木南勝三、名取芳夫、藤谷庄一郎三選手以下二十九名は十六日入港の香港丸で藤谷公一氏に引率され、外務の藤谷鹿太郎氏及び關係者並に本社員等多數の出迎へを受け元氣よく着連したが沖まで出迎へた藤谷東京拳闘協會長は一同を集め

大連は知識階級の人々ばかりと言つてもよいほどのレベルの高い國際都市であるから戰ひに臨んでも正々堂々と戰つて欲しい引分けをさらうなどと云ふ樣な卑怯な行爲に出てはいけない倶樂部或は協會の名譽のため死してのち止むと云ふ意氣で戰つて欲しい

と一場の訓辭的激勵の言葉を與へこれに對し選手一同は堂々と戰ふことを誓ひ、直に上陸常盤ホテルに投じたがその頑丈な體格は一流選手だとうなづかせるに充分なものがある、重なる選手は左の如く語る【寫眞は船中の一行】

藤谷選手　上陸早々の大連を見て日本人の方の多いのは驚きました東京を出るときには滿洲は支那人ばかりだとおどかされましたので、唯だ國際スポーツたる拳闘を紹介する一人として身を挺して戰ふ積りです

木南選手　非常に靜かでしたので充分練習することが出來ましたから本日の試合は思ひ殘すことなく戰ひます東京で試合するのと心持も變らぬと思ひます

大津選手　一度來たいと思つて居りました着いたばかりでコンデイシヨンが心配です出來るだけやります

江口選手　滿洲行きと言はれO、K、船も樂、航海中練習も充分、元氣でやる積りです

またレフエリー大森熊三氏は語る

東京で出來ない組合せが各倶樂部に遠慮なく出來て誠に愉快です面白い接戰だと思ひます

なほ組合せは左の如く決定した

（一）野澤政夫（東亞）對元村昌一（横濱）
（二）武藤不美雄（極東）對小林太郎（東拳）
（三）田中瀬（横濱）對川崎政一（東亞）
（四）長岡直廣（横濱）對森本福郎（東拳）
（五）志波健次（極東）對津坂親吉（東拳）以上四回戰
スペシャル、エベント
（六）大津正一（横濱）對江口福一（東拳）
セミハイナル
（七）藤谷庄一郎（東亞）對名取芳夫（東拳）
メイ、エベント
（八）渡部光春（日米）對木南勝三（東拳）以上六回戰

名取選手　大連を見て横濱より支那人の多いと思ふだけ横濱で試合するのと變りませんれす

渡部選手　滿洲には始めてです大連上陸後東京と變つて居る事のない樣な元氣な試合を御覽に入れることが出來るつもりです

愈よ今夜拳闘大試合
七時から中央公園テニスコートで

會員券
一般　二圓　一圓五十錢　一圓
讀者　一圓七十錢　一圓三十錢　八十錢

主催　滿洲日報社

執政に招かれ名歌手來る
けふ荻野綾子女史が

來る二十日協和會館で開催する本社主催北滿水災救濟義捐金募集の獨唱會に出演する世界的ソプラノ歌手荻野綾子女史は十六日午前八時入港香港丸にて村岡樂童氏その他婦人會音樂學校生徒等多數の出迎へを受けて來連したが大連樂壇秋のシーズン劈頭を飾る大收獲である、同女史は滿洲國執政の招待を受けて居り來る二十六日新京に於いて音樂會を開く筈船中にて女史は語る

今度は執政の御招きを受けて參りましたが非常に光榮に思つてゐます、北滿の水害軍人さん達の勞苦を思へば少しでも御役にたてばよいと思ひまして船も偸約して二等で參りましたが今度は一生懸命に歌ひ皆樣に滿足して頂きたいと思ひます曲目は主として日本語のもので皆樣によく判つて頂く樣のものを選びました中でも山田耕作氏作曲、北原白秋氏歌詞の四部曲「罌粟粒夫人」は作歌當時から私が歌つて來たもので約卅分位かゝる大部のものです、その他皆樣の御好みによつて何でも歌はして頂きます【寫眞は香港丸で】

福券五萬枚で賞金十萬圓
前回より當籤率をよくして近く一等四萬圓競馬

全市の沸騰的人氣を攫つた三萬圓福券附競馬に引き續き大連競馬倶樂部では更に増額福券を計畫し過日理事會で種々協議の結果、左の如く決定し既に關東廳の諒解も得たので兩三日中に所轄沙河口署へ許可申請することゝなつた、今回の福券賣出數は二萬枚増加して五萬枚となし一等當籤額は四萬圓（ママ六百圓）二等一萬二千圓、三等一萬圓、四等八千圓、五等十一本は各四百圓と決定、更に大衆的趣向を添へるため一等當籤番號の末字の五千本には福券代三圓を拂戻すことゝなつた、即ち福券賣上高十五萬圓に對し三分の二の賞金十萬圓を出す勘定であるから前回より當籤率は良くなつてゐる譯である、なほ同福券は來る九月末實施の競馬に附される筈であるから賣出しは九月初旬である

全國中等校野球
八尾快勝
對京都師範戰

【大阪特電十六日發】全國中等學校野球第四日は大會開始以來の快晴に惠まれ地元八尾中學、優勝候補松山商業對靜岡中學の試合に觀衆は早朝より詰めかけスタンドは内外野共にすし詰めの超滿員である、八尾中學對京都師範の試合は天知（球）橋澤、長谷川三氏審判京都師範先攻で開始したが遂に二A對零で敗れた、閉戰十一時五十分

京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八尾	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2A

京都　井部田垣口村島村長後阿太梅竹木小下
　　　8 4 2 3 1 7 9 5 6
八尾　本田澤若本田矢川橋野黑稻雪永菊宮隅
　　　4 6 8 1 3 7 9 2 5

長春丸浮揚

大汽長春丸は濱陽沖に遭難以來既に一ケ月餘を經過してゐるが、この間サルベージ船新須丸、吾妻丸二隻により浮揚作業中のところ十六日大汽本社への入電によると十五日正午漸く浮揚三十五度の傾斜を見せてゐるがそのまゝ十六日中に排水しつゝ青島に廻航する事となつた

天氣予報

十七日
北の風晴　時々曇
滿潮（午前十一時／午後十一時十五分）
干潮（午前四時十五分／午後五時三十分）

各地温度

	十六日午前十一時	昨日最高
大連	二八、四	二九、四
旅順	三〇、〇	二八、三
營口	二七、三	二八、八
奉天	二六、三	二八、五
長春	二三、六	二六、六

國難日本刀 (65)

高桑義生作　京極佳夕畫

長恨の家(二)

ある朝、お島はいつもより早く「山の一軒家」をたづねた。

「お早うございます」

綺麗に掃除の出來てゐる表口から、聲をかけて、入つて行かうとすると、四つ目垣ひとへの庭から

「お早う、今朝は大そう早いですな」

さいひながら、出て來たのは、箒を持つてゐる上月弓之助だつた。

お島は眼をかゞやかせて、

「ま、先生でございましたか。お掃除など……もつたいない」

兩手に箒を持つて、丘の石高道をのぼつて來たお島の額は、汗ばんで、ほのぐくと上氣して――それにお島は、襟から綺麗に化粧をして、誇らしい女の若さと、なまめかしさと、蒸れあがるやうな、芳醇な香はりを漂はせた。がかの女は何處となく弱い、たとへば高價な薄手の陶器を思はせる、もろい感じだつた。

「いや、これが藥ですよ。何しろ環境はよし、空氣はよし、實によい氣持です。かういふ處で暮したら、人間も健康に、長生をするでせう。おかげで、連れの者もめつきり具合がよろしい」

空氣は蜜柑の花のにほひ――。弓之助は胸を張つて、その空氣をいつぱいに吸つた。

「それは、何よりでございます」

と、お島はいつたが、心は暗い。かの女と父の音作とが、弓之助と瓏吉のために、出來得る最善の方法として、選んだのが、人の忌みきらふ、この「山の一軒家」だつた。祟りの家、人の死ぬ家――だが、現在のかの女たちには、ほかに適當の隠れ家をさがすことは出來なかつた。

けれど、この家は、隠れ家としては絶好のものである。第一に、人が恐れて近づかない、この一つの條件だけでも、持つて來いの潜伏場所で、それに、以前は音作の持家で、かれは誰よりも因縁ふかい者だから、音作がだまつて住んでも、一人として怪しむ者がない。むしろさういふ今の音作の處置をあはれむばかりだ。かれらも自分の生活にいそがしいから、病氣で寝てゐるといふ音作を氣にはかけても、誰一人この不吉な場所に、見舞つてやる者はなかつた。

萬事好都合だつた。不吉な言ひ傳へを知らない弓之助たち――或は知つても一笑に附するだらう、場所はよし――、父親は再生の恩人として、命がけで面倒を見てくれるし、しかも居ながらにして、下田浦崎の様子が手に取るごとくわかるし、夜は人知れず丘を下つて、裏道づたひに何處へでも行けるし、瓏吉の傷養生かたぐく、實にすこしのむだもなく機會を待つことが出來たのである。

弓之助は感謝してゐた。

あの時、瓏吉が斃れたために、かれを背負つて、やむなくお島のすゝめる從つて、摩天堂に行つたうちに、この一軒家に移つたのだが、もしも、無理にお島と別れたならば、かれは瓏吉を負うて、途方に暮れたことであらう。いづれにしても、これほどの隠れ家をもさがしめる事は出來なかつたに違ひない。

「あの、お父さんは?」

と、お島は話を變へたのである。

「裏で御飯たきでせう。あなたの父上には、口ではいへない御厄介をかけます。まだ暗いうちに起きて、水を汲んで來られる。いくらわたしが代つて汲んで來るといつても、お肯きにならない。御老體を煩はしては、すまない事だ」

「おほゝゝ何ですかお父さんも、ひどく癖がつきましたこと」

お島は、弓之助の言葉と、自分の父とを思ひあはせると、何ともいへない可笑しさを感じるのだつた。それから急に思ひ出して、

「あ、さうく、あいにく鯛がございませんの。船が出ないもんですから、瓏吉さまはがつかりなさるでせう。でも、明日はきつと買つて參りますわ。今朝は鯖と小海老を少々ばかり。先生のお好きな筍は、忘れませんわ」

と、かの女は兩手いつぱいさげたものを示した。

満蒙維新の歌を執政御前で獨唱
光榮に感激しつゝ 荻野綾子女史來る

今春五月花の巴里から歸朝の途、協和會館で第一聲をあげ、歸朝後は果然本邦女流聲樂家としてナンバーワンの折紙をつけられた荻野綾子女史は今回村岡樂童氏を通じて満洲國政府に招聘され本日入港の香港丸で來連、満洲各地に於て北満水災義捐獨唱會を開くことになり、同女史は執政御前演奏の光榮に感激してゐる、更に御前演奏ではわれらの愛唱歌として本社が懸賞募集してビクターレコードに吹込み今や全満に普及された「満蒙維新の歌」を獨唱し御前演奏に光彩を添へることになつたので、本社でもこれを機會に同女史を再び協和會館のステージに迎へて來る廿日午後七時半から北満水災義捐獨唱會を催すことに決定した、なほ伴奏者は曩に東京に於ける日本最初の音樂コンクールの豫選に第三位で入選した村岡天津子孃である

陽氣なお孃さん
松竹蒲田作品　中央映畫館上映

重宗務監督の「陽氣なお孃さん」を見る 伊達里子始め城多二郎、岡讓二等蒲田の中堅俳優のガッチリとした顔ぶれのしてゐない演技によつて生れたこの一篇は非常に感じの好い、無雑な映畫に仕上げられてゐる

お金の心配がないお孃さん桂子(伊達里子)は常に……凡てに退屈し切つてゐる、氷川男爵(岡讓二)の求婚にもあきあきしてゐるのだ、そしてこの陽氣なお孃さんは氣まぐれに家出をし、街で拾つた電線工夫(城多二郎)と氣まぐれな同棲生活をするが、すぐこの生活にも退屈して男爵氷川の許に歸つて行く

この映畫の主人公、つまり陽氣なお孃さん桂子の生活は、なる程陽氣と云へば陽氣だが、しかし見方によつては眞に悲しいお孃さんである、テーマが大した鋭さも持つてゐないのに觀る者を引つける力が強い原因はこの陽氣と悲しみにカモフラージユした社會組織の暴露にあるのだ、これは原作者が意識した結果ではないかも知れぬが醸し出された處はこれだ、然も大した不自然を感ぜさせずに描かれてゐる

俳優では伊達里子が殆んど全畫面を壓してゐる、城多二郎は役にもよるが力が弱い、岡讓二の男爵はすこしグロテスクな感じがする

若し日本にオペレッタの形式があつたなれば、この映畫はより以上效果を上げ得たであらう、良心的には一寸好感の持ちにくい桂子の動作も、オペレッタであつたなればそれ程には感じないであらう

噂話

僚紙大連新聞社の優勝旗争奪の大連各映畫館の野球リーグ戰は愈々メンバーを交換して來る十八日の實館對映畫館戰から開始するが▲問題のメンバーは交換した以外の選手を認めぬこととなり愛嬌のあるファインプレーが期待されてゐる▲日滿産業博覽會の演藝館はけふから女流萬歳大會で女捨丸が出演▲過般來連した清元喜三太夫は當地の紳士階級に清元を普及すべく努力してゐる▲中央映畫館の「天國に結ぶ戀」の人氣はいよく底知れずで日延べの第一夜も赤、大入を出して▲夏場に高くてお客を呼んだ新記録を遂に樹立し明日から「陽氣なお孃さん」

本社特選 新棋戰 (其二)

先四段 △樋口義雄
平手 四段 ▲鈴木禎一

【圖は八二玉迄の局面】

△樋口氏 持駒 ナシ

△四七金● ▲六三銀
△三七金 ▲七二金●
△二六金 ▲五一角
△三五歩 ▲三二飛
△三八飛 ▲三五歩
△同金 ▲三四歩
△三六金 ▲六二銀●
△四五歩 ▲五三銀

【土居八段講評】樋口君の四七金は諸の如くこの金を利用して三筋より次第に攻勢を採らうとする面白い一策である。鈴木君が自玉の防備を嚴重にする意味で七二金と締めたのは當然だが單に座して敵の仕掛けを待つて居ては敵金の威力が愈加り攻防ともに困難を招くやうなものだ、こゝは對抗の目的を以て直ちに五一角、二六金、三三金、三五歩、二四歩と挑戰し七二金は機會を待つ處である續いて六二銀引は無駄手、八四歩とついて敵の仕掛けを待つ處でした。

【萩原六段解説】樋口氏の四七金は愈々手詰り模様になつたのでその手詰りを打開せんとする意味に指したのである。鈴木氏の三二飛は三五同歩と取つても同金三三飛、三八飛で同形となる。樋口氏の三八飛は三四歩と取込むと同金と取られて却つて三筋より逆襲せられて惡いので三八飛と敵飛に對抗したのである。鈴木氏の三四歩は敵に三四歩と打たれると位負けになるのでこの手は絶對である、角六二銀は次に五三銀と上るのでは手損になるから八四歩又は七三桂と指すのが順であつた。

對米爲替更に低落 廿四弗臺割れ懸念
依然棉爲替に押され 辛ふじて廿四弗丁度

【神戸十六日發】昨日反落の後入電米日は內地に追從的暴落を入れたが二十四弗四分一に寄附き依然棉爲替の壓迫に軟弱を辿り又々廿四弗割れ危ぶまれる

【神戸十六日發】ニューヨークにおける棉爲替取極壓迫に低下した市場は連日の急落に稍警戒氣味となり小口輸入取極依然行はれてゐるも氣配稍落着氣味で閑散であつた

【神戸十六日發】稍警戒氣味の市場は第三回にまたく軟弱となり遂に二十四弗丁度に低落いよく二十四弗臺割れ危ぶまれるにいたつた

【東京十六日發】十六日入電の外電を入れ今朝の東京爲替市場は更に下押し對米二十四弗八分の三賣り八分の五買ひ對英一志四片四分の三賣り十六分の十五買ひ唱へ前日に比し一、二ポイント安である

【ニューヨーク十五日發】連日底拔けの低落を演じてゐる米日爲替は日本の崩落に膨ぜられ休日明の本日は一擧七十五仙方暴落遂に二十五弗臺の大關門を割二十四弗五十仙の未曾有の新安値を現出した引際の氣配引緩み一方米英爲替は三弗四十八仙四分の一で休日前と保合であつた

鈔票高見越
けふ錢鈔市場闇氣配

今朝錢鈔市場は孟蘭盆會にて休會なるも、海外銀塊は倫敦近物十六分の五高、同先物十六分の三高、紐育八分の三高を入れ、殊に日米爲替は落潮益々甚だしく遂に二十四弗四分の一を傳へたるのち第三回には辛ふじて二十四弗丁度に踏止まり、米日も八十一仙安の二十四弗五十仙を入れた、また上海情報は標金も急落したが殊に圓爲替は七十五兩四分の一を傳へてをりこの採算は當市の九十六圓五十錢に當る、されば當市の闇氣配は綻りた極め九十六、七圓見當にして現物は九十六圓內外で出來た、なほ休日明けの明朝は日米爲替の先行愈々不安のため當市高を見越されてゐる

紐育株式急騰

【ニユヨーク十五日發】ニユヨーク株式市場は急反撥スチールは二弗八分五高の四十弗八分の一、アメリカ電信電話も四弗四分三を急騰し百九弗四分三となつた、昂騰動機は小麥昂騰にあり又工業界立直り豫想に工業株は一般に最もよかつた

蜜柑輸入課税の改正を要望
大連商議、當局に陳情

蜜柑に對する支那側の輸入稅はオレンジの項目の下に從量課稅により賦課せられ、ために本邦產蜜柑の對支輸出は非常な打擊を受けこれが從價稅率變更方については一昨年內地側各生產團體並に大連商議より上海總稅務司宛猛烈な反對運動が續けられてゐたが、遂に容れられる所とならず今日に及んでゐるたが滿洲國成立と共に在滿各海關は滿洲國側が完全に接收を終へ當時と事情一變せるを以て再び當業者より右に關して熱烈に要望あり大連商議ではその要望を容れ本邦產蜜柑に對する從來の從量課稅を暫行的便法として從價課稅となしその稅率を一般鮮果同樣從價一割五分に變更方を十五日附で福本大連海關徵稅處長宛要望した

拜啓陳者現行支那關稅轉へ稅則は稅番三四五柑橘の項目に於て何等の細別なき爲本邦產蜜柑と米國產オレンジとを同樣に取扱ひ一擔に付金單位二、六〇の輸入稅を課せられ從つて其の市價に對比し頗る課稅の均衡を失するのみならず最近市價の低落と相俟つて益々過重となり思ふに支那輸入稅率は酒、煙草の如き特種奢侈品に對しても五割を以て標準となすものゝ如く夫れ以上の高率に相當するものは稅則中殆んど之を發見し得ず、然るに今之を本邦產輸入蜜柑に就て見るに、高級品と雖も平均四割乃至五割、下級品は平均七割乃至八割に相當せり、斯の如きは獨り該稅則の目的ならざるのみならず低廉にして一般民衆向嗜好品なる本邦蜜柑の輸入を不可能に陷らしめ延いて日滿貿易に惡影響を及ぼすものと思考致候に付暫行便法として之を稅則「三二六ノ二」に該當せしめ一般鮮果として御取扱相成度別紙理由書相添へ此段申進候也

なほ右の理由書の內容をなす項目を摘記せば左の如し

一、日本品と合衆國品とは價格において著しき懸隔あり

二、蜜柑とオレンヂとは植物學上當然區別さるべきものなり

三、日本品と合衆國品とを同一に取扱ふことは日滿間の貿易を阻碍する惧れあり

四、蜜柑の稅率の市價に對する割合は他輸入品に比し類例なき高率なり

白米籾大連移出入高

大連米穀同業組合調査＝七月中大連移出入 白米は一萬一千五百三

フランスの金蓄積
全米產業審議會の興味ある報告書

アメリカの全米產業審議會は去る七月上旬「フランスの金蓄積の意義」に關して興味ある調査報告を發した。この報告書では先づ「フランスはヨーロッパ財界において支配的地位に立つてはゐるが、フランス自身も多くの難局に當面しつゝあり、一般に考へられるが如く決して好景氣を呈してゐるといふことは出來ない、といつてゐる。以下右報告書の槪要を摘記してみる。

◇

成る程、フランスには近來盛に金の流入を見つゝある。然しこれは國際收支が受取超過となつてゐる爲ではない。又フランスが好景氣を呈してゐる證左とも見るべきでない。フランス銀行の金手持高は實際アブノーマルである。世界の貿易及び經濟活動を回復する爲にはこの金を債務國へ再分配する必要がある。然しこれはフランスが外國長期證券に投資し始めるやうになる迄は期待されないであらう

フランスは八年前七分の高利でアメリカ諸銀行より一億ドル借款せざるを得ない狀態であつたそれが現在ではヨーロッパに於ける最も強大な金融中心地でありフラン貨の堅實なことに於ては世界中疑ふ者なき有樣である過去四ケ年間に約二十億ドルの金がフランス銀行の地下室に吸ひ込まれて行つた。然し乍ら斯く巨額の金の蓄積を見たのは、フランスが債權國としてとるべき手段をとらなかつた爲めと云へやう。換言すれば海外に全然投資せず、かき集める一方だつた爲である

フランスはヨーロツパ大戰前に於ても債權國であつた。然し當時は金を蓄積する代りにその國際收支純受取額を外國長期證券、特にロシア、オーストリー、ハンガリー及びバルカン諸國に投資した而して一九一三年のフランスの對外長期投資額は七十八萬四千萬ドルに上つてゐた。所が大戰の結果、ロシア、オーストリー、ハンガリートルコ、ブルガリア等への投資は全部喪失し、又戰時必需品購入の爲め外國證券も賣却してしまつたので、その對外投資額は激減して一九三一年には約三十九億二千萬ドルとなつた。大戰後フランス投資家が對外投資を行はなくなつたのは、右の如く大戰で大損失を蒙つたためでもあるが、然し主因はフランス政府がフランス國內に於ける外國證券の發行に制限を附した爲めである

一九三二年の上半期、金は盛んにフランスに流れ込んだが、これは國際收入が受取勘定となつた爲めではない。昨年末に於けるフランス銀行の金準備高は二十六億七千六百萬ドルであつたが本年六月初には三十一億四千三百萬ドルとなつてゐる。然し外國爲替の手持高は同期間に八億七千七百萬ドルから三億六千八百萬ドル減少し、外國爲替手持ちの減少額は金準備増加額より四千二百萬ドル多い。斯くて過去四ケ年來初めて、金及び外國爲替手持總額は本年最初の五ケ月間に於て減少を示した。今後年末迄に關する限り、フランスの金輸入力は海外に於けるフランスの短期バランス及びそのバランス中回收し得る程度に局限されるであらう。

一方商品貿易、外國投資、旅行者の消費、海運收入、移民の送金等を含む國際收支は受取超過を示すとは豫期されない。國際金の受取は期待出來ない。運賃收入及び海運收入は激減を示すべく、外國投資收入も減るであらう。且つ在外短期資金バランスの引上げによつて、此方面の收入(一九二九年には七千八百萬ドルに上つてゐた)もなくなつた。尤も之等の貿易外收入は商品貿易の入超――本年最初の四ケ月間の統計から見て三億五千三百萬ドルと推算される――を賄ふには尙十分であらう。然し在佛外國移民の送金が激減し、フランスで外債が發行されなくても金を輸入する程の餘裕はないであらう。

斯く國際收支關係が益々軟化して來た上に、昨年春からフランス國內市場も不況な感じ初めた一九一三年を一〇〇とせる工業生產指數も昨年一月の一三三から本年四月には九八に減つた。換言すれば本年四月の工業生產高は戰前以下に落ち、一九二九年末の頂點から四割六分の減少を示してゐる譯である。加ふるに失業者も增加して來た、政府の統計によれば昨年初め約六萬人であつた失業者が一ケ年後には殆ど三十四萬人に激增してゐる。然し乍ら政府の統計は尙不完全である。保守的方面の見積りでも全然失業せる勞働者の數は約百萬人に達してゐるといふ

他方に於て政府の支出は增加しつゝあり、一九三〇――三一年度の政府歲計支出額は二十三億四千三百萬ドルに上り、一九二五年の十三億三千萬ドルに比し七割六分の激增に當る。本年三月末を以て終つた會計年度豫算は約一億二千萬ドルの不足を示した模樣である。更にフランンの商業銀行はイギリスの金本位停止、其他國際金融上の不安で非常な損失を蒙つてゐる以上の狀態は、フランスが非常な困難に當面してゐる事、フランスの金流入は國際收支受取りによるのではない事、從つて金流入はフランスの好景氣の證左と見るべきでないとの信念を裏書するものである。

ランカシヤ紡績の爭議愈々重大化す
職工側工場撤退決議

【ランカシア十五日發】賃銀一割二分五厘引下げに端を發し七月二十五日爭議に入つたランカシア織布工業は職工側の態度益々強硬ランカシア織業總停止の狀態に入ることゝ避け難き形勢となり職工側は廿日までに事態改善なき場合二十七日限り工場を撤退する旨決議した、これが實現せば直接影響を蒙る織布工二十五萬間接に影響を受ける紡績工二十五萬合計五十萬人が失職昨年一月二十萬職工がロックアウトされて以來の重大事態である

豆粕の混保制度に根本的改正を要求
斤量不足問題から滿鐵當局に 東京肥料協會の陳情

六月下旬以來內地に輸出された滿洲混保豆粕が量目不足を來したことが俄然內地當業者間の問題となり長期の乾燥のため缺斤を來すが如きは明らかに原料の不足か又は粗惡原料を用ひたるに相違なしとの理由により穀肥取引所より當地滿洲重要物產組合に對し

抗議

を提出してきたのは既報の通りである、而して本年六月下旬以降內地向輸出は主として橫濱揚げであつたが、東京肥料協會に於てはこの際豆粕の混保制度の根本的改正を刻下の急務となし同會長松本眞平氏の名を以て村上滿鐵滿道部長に對して、今回の如く缺斤によつて當業者が不測の損害を被りたるが如きは混保制度本來の使命に背馳するものと信ずるから、取引の圓滑を期する上からも是非至急に諸般の制度を改善されたき旨の陳情書を提出し來つた、東京肥料協會では同時に

滿洲

重要物產組合に對しこれが改善方に協力を乞ふ旨左の趣旨の書狀を寄せた

今般の豆粕の量目不足は事情の如何を問はず內地當業者及消費に莫大なる損害を與へたものであるから現制度の改善は素より希ひはしたい、今回の不良粕はこれが運用に付ては卽時御考慮を煩はしたい、內地各港に於ても相當物議を釀してゐるやうだから全國的に波及するときは、肥料としての豆粕は魚肥その他に比して割高なる故、一層販路を狹められる、內地農村の窮乏は言語に絕し居り內地肥料界は一日と雖も安

至急實現困難
照井書記長談

右に關し滿洲重要物產組合照井長次郎氏は語る

豆粕の混保制度の改善には關係方面でも相當考慮してゐますが、內地側のいふ如く至急に實現することは困難と思ひます、幸に來る九月二日から大連に於て特產協會を開催することになつて居るので當然その際の議題として側との間に充分の協議を遂げたいと考へてゐます、豆粕の不足が原料の不足にあり、粗惡原料を使用したとかいふ側の言分は的を外れてゐます、決してそんな事實はありません

漁業用油類競爭入札で契約
漁業組合の方針決定

關東州機船漁業組合では創立以來同組合結成の導火線となつた漁業用油類の共同購入並にその配給方法につき各方面より資料を蒐集數回理事會を開き極秘裡に研究を續けてゐたが、最近本問題も愈々具體化して來た、卽ち從來の三社側とは契約期間滿了を機に全くその立場に歸り關東州

白紙

水產會は契約の當事者より手を引き機船漁業組合が直接供給者側との契約當事者となりその購入方法は當地代理店のみに限らず廣く內地當業者より競爭入札によつて一ケ年間の豫定數量を契約することに決定、卽ちこれにより當地代理店の獨占的支配より免れ、內地當業者の進出を誘致し、以てその最低價額見積者と一ケ年間の契約を爲することに決し本年八月より明年五月迄に至る豫定消費量として重油五千噸、マシン油四百噸、石油五百罐を

購入

することゝなり十五日午後一時より理事會を開催し右に就き協議したが尙細目に關して具體的決定に至らず十六日午後も引續き委員を擧げて決定することゝなつた、尙同組合では右方針決定と共に滿鐵側と交渉の結果寺兒溝滿鐵タンク並にタンク船を借入れることに內定を見、重油は千噸乃至千三百噸各四回に分ち寺兒溝タンクに藏置しタンク船により或は發動機船漁船直接積取により配給することゝなつた、同組合では一兩日中

正式

決定の上當地並に內地側重油業者に對し右の通告を爲すと共に見本並に見積り書の提出方を依賴することゝなつた

十九、二二八	庇八八十袋、麻袋入	
十二、九八	〇一千二百四十六袋	
糉(約七十庇入)	七千百三十七袋	

にして前年同期に比し白米九千五百九十一叺、三十庇入七十袋、糉二千百五十二袋を各減少してゐる今その內譯を示せば左の如し

▲朝鮮米

仁川	三〇庇入	八〇袋	
同	四三庇入	一三〇叺	

▲滿洲米(叺入各四三庇)

安東	六、二〇〇叺
開原	一、九二〇叺
撫順	一、三〇五叺

長春	六五〇叺
鐵嶺	六五〇叺
奉天	六四二叺
松樹	三一叺
周水子	六叺
普蘭店	五叺

▲同(麻袋入各九〇庇)

奉天	三二二袋
四平街	三一〇袋
朝陽鎭	三〇五袋
山城鎭	三〇〇袋

▲糉(各七十庇入)

莊河	四、〇五七袋
城子疃	一、七一八袋
松樹	六九五袋
撫順	三一〇袋
夾心子	三五七袋

各小賣市場への虎疫流行の影響
鳥獸肉の需要增加

コレラ病流行のため看屋さんや野菜屋などが悄げてゐる反面、肉屋などが有卦に入つてゐるのは一般に見聞するところだが、七月中の小賣市場から覗いた影響は左の如く、前月比較において鮮魚が一萬三千圓を激減し蔬菜果實も一千圓を減じてゐるのに獸鳥肉が二千餘圓、生鳥も約二千圓を增加といふ風に、コレラの影響を如實に物語つてゐる(圓單位)

▲品種別對前月比較

品種	本月	前月
內部蔬菜果實	二三、四六	二六〇
同鮮魚	四一、一〇〇	五四
同獸鳥肉	二六、〇二八	二三
同食料雜貨	二六、〇二二	二四
外部生鳥部	一三、一三七	一〇

なほ七月中における總賣上高は十七萬一千二百四十六圓にして前月に比し六萬八百四十六圓、前年同期に比し二萬七千四百三十九圓を減じた、卽ち各市場別による賣上高を前年同期及前月に比ぶれば左の如し(△印減)

市場	本月	前月比較	前年同月
信濃町市場	一九、七〇	一三〇	二八
山縣通市場	四二、	五	四
沙河口市場	二三、	一一	一
小崗子市場	一〇、	一	
千代田町市場	一		
合計	一七八	六六	二七

白米籾在庫高

大連米穀同業組合調査＝七

黄

五品雜觀

株式出來高(十六日)

期	定期	延
定期	一、二六〇枚	
延羅	二、四一〇枚	五〇
合計	三、七二〇枚	
渡額	三四〇枚	
早受	五、九五〇圓	
金額	一〇〇枚	
	一、五五〇圓	

◇けさ北濱は諸株共殘り東新も一圓強み高の百四十八圓臺でいよく五百十圓臺に肉薄し勢ひの良いところをみせてゐる

◇當市もこれにつれ五品、新豆、錢鈔共一圓強み高でいづれも新高値に躍進をみせ殊に五品、新豆の如きは內地に上廻るの況調振りである

◇內地市場は暫くはアメリカ高に刺戟された商品高にも係はらず保合つてゐたが稍本格的かとも思はれる米國の好調と商品高に刺戟されてやつて行進を初めた形である

◇それに爲替はますく惡化の度を加へ圓價は空前の新安値に崩落する狀態にあるのでいよくインフレーションも不可避的なものとの觀察から買氣を刺戟してゐる點もある

◇季節的から言つても大體において例年株式は六、七月に底も入れ八月には秋高相場見越しで買煽られ九、十月に再び軟化する場合が多いから今度も人氣的に或る程度上げ相場をみせるかも知れない

◇しかし米國の景氣立直りもいよく本格的なものであるかどうか空前の圓價の低落を來すやうな悲しむべき日本の狀態で金と物との相對的比價觀のみから物を買ひつくべき秋なりや否や再考の餘地があらう

◇商品市場は休會であるが米棉十五乃至十八高を入れ大阪三品は各限三圓強高を示し當市も氣配は堅りであるが一般に高値警戒の人氣である

◇綿糸は產地高、在荷薄、銀高の三重奏で氣配頗る強くけさ先物は三十錢七厘賣唱へで毎日五六厘方の値振りである

市況(十六日)

內地株強調 地場株一齊高

英本國と自治領間に新協定

滿鐵株(晩り)

東知前場	三十八圓二十錢
滿鐵新株	
大阪現物	
滿鐵舊株	五十圓二十錢

▲爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代引	歩日
五品	一八〇	一〇〇	一〇	三
新豆	二一〇	一四〇	一〇	無
錢鈔	二二五	一五〇	渡二〇	逆一
氷新	二一〇	一	二〇	三
大新	二九〇	一	一〇	三
東新	一五四〇	一四〇	一〇	四
鐘新	八五〇	一	渡一〇	逆二
滿鐵新	五五	一〇	一	無

株式出來高(十六日)

◇延取引◇

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一三〇	一三五	一三三	一三六
新豆	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
錢鈔	一五二	一五二	一五二	一五二
東新	一四〇	一四八	一四〇	一四八
鐘新	八〇	八〇	八〇	八〇

	寄	引
新豆	二一〇五	二一〇九
錢鈔	二四九	二五五
五品	三三八	三四二

市場電報(十六日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	十八片分一	
同先物	十八片分一	
紐育銀塊	二十六仙分一	
スチール	四十弗分一	
アナコンダ	九弗四分一	
英米爲替	三弗四十八仙分一	
米日爲替	二十四弗五十仙	
米支爲替	二十弗分三	

神戸日米

第一回	二十四弗四分一
第二回	二十四弗四分一
第五回	二十四弗〇

棉花

期	米棉
現物	七仙五
七月	七仙四
十月	七仙五
十二月	七仙七
一月	七仙八
三月	七仙九
五月	八仙三

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

東京期米 / 大阪期米 / 神戸期米

東京株式 / 大阪株式

上海爲替情報

【上海十六日發】銀塊反撥、乘換續も大したことなく永豐買ひしため強保合のところマーケットに日米間の國交惡化の噂傳はり俄然投機筋總賣人氣となり急落、あと大德成買ひ小戾す、弗は投機筋金の買需によく買ふも三井、三菱、麥加利など日外銀行猛烈賣りに氣配強く九月物三十一、四分の一出來値となる、圓は神戸日米續落のため先行きの落付き見當つかず銀行は全然買見送り、正金は十月物七十五、四分の一までよく賣りこの邊三菱筋買物ありて落付く

上海標金

寄値	七一八兩八
高値	七一九兩〇
安値	七〇五兩五
止値	七〇八兩八

手形交換(十六日)

金	一、二五五枚	一四三、一五五圓
銀	三三七枚	一、九三一、二三三圓

爲替相場

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(円)	一志四片分一
紐育向電信賣(金圓)	二十四弗分三
上海向電信賣(同)	七十兩〇〇
同 賣(銀圓)	七十四兩〇〇
日本向電信賣(同)	九十八圓〇〇
同十五日賣(同)	九十八圓〇〇

各地特產發送高

地	大豆	高粱	豆粕	雜穀
▲開原	二〇車	七車	一車	一車
▲公主嶺	八車	一車		
▲四平街	一二車	三車	一車	七車
▲長春	三六車		一車	一八車

滿洲日報
（日刊）

？報告書結論は如何に？
起草を前にしてヂレンマに陥る
最後段階を踏む調査團

【北平十五日發】報告書起草は次第に最後的段階に入りつつあり此程來專らドイツ病院で開かれてゐる委員會は相當緊張を呈してゐるが支那政局の動搖が如何に展開するか見分けつかず一方日本政府が調査團報告に無關心な態度を取り全權の特派を初め對滿方策をどしどし進めつつあるのは調査團をして甚だしく焦慮せしめてゐる然るにも拘はらずリツトン卿は何とかして結論を見出さんと現に自ら基礎案を執筆中だが日支兩國の受諾し得る解決案發見の希望が粉碎された今日如何にリツトン卿が腦漿をしぼつても他に解決案のありやうがなく聯盟の權威を擁護せんとする形である、依つて茲一週間餘の動きは最も注目されるが、假令リツトン卿の基礎案が出來るにしても他の委員との間に議論の葛藤を見るのは免れぬところで報告書が如何やうにならうとも滿洲の運命を左右するやうな強制力を有つものとはならないであらう

支那の事は須らく支那が解決すべきだ
調査團の報告書結論

【天津十五日發】聯盟調查團の報告書は尚結論を得て居ないが日支兩國の納得し得る解決案を得る事が聯盟の面目を立てる所以だとの說が委員間に唱へられ結局結論は頗る簡明に支那の事は須らく支那が解決すべきだといふ事を表明するものらしいといはれて居る

報告書取扱方法
きのふ委員會で決定

【北平十五日發】調查報告書は月末完了の見込確定となり本日の委員會は報告書の發送並に發表の方法に關し協議するところあつたが報告書は北平より打電若くは郵送せず一行がジユネーヴへ携行し直上英、佛兩文にて九月末又は十月初めジユネーヴで發表するに決定すると共に報告書がジユネーヴの事務局の手に渡るまでは日支兩當局に一切內示せざる事申合せた

滿洲事件精通の二將校を總會へ
石原、土橋二氏派遣

【東京十五日發】陸軍では今秋聯盟總會の重要性に鑑み滿洲事變に精通せる陸軍兵器本廠附步兵大佐石原莞爾と參謀本部員步兵中佐土橋勇逸を派遣し我代表部の諮問に應ぜしむることとなつた

調查團に隨行渡佛
學良、顧維鈞と共に

【上海十五日發】當地に達した支那側情報によると學良は二、三日中に西山に赴き顧維鈞と共に調查團に隨行渡佛するに決定したと

全權派遣を聯盟に通告

【ジユネーヴ十五日發】聯盟帝國事務局長澤田節藏氏は十五日ドラモンド總長不在に就き總長代理アヴノール副總長に對し駐滿特派全權大使派遣に關する說明の通告を送つた內容左の如し

一、日本は駐滿特派全權大使として武藤大將を任命した

一、併し右は親任狀を携行せず單に一方的意思に依つて任命派遣される特殊の使臣である

一、新使臣特派の理由は在滿領事館の統制監督その他この種の必要ある事項を處理せしめんが爲めである

聯盟も諒解

【ジユネーヴ十五日發】日本政府

農村救濟に資金を御貸下げ
高松宮殿下の御思召

【東京十五日發】高松宮殿下には今回農村の窮狀を深く研究あらせられ、これが救濟のため年二萬圓程度の資金を御貸し遊ばさることになつた、農林省は折角の殿下の御思召に副ひ奉るべく使途につき立案中である

開院式は廿三日
きのふ閣議で決定

【東京十六日發】十六日の定例閣議は午前十時開會、齋藤首相以下山本內相を除く各閣僚出席、高橋藏相より復活要求に對する承認額四千七百萬圓につき說明するところあり大體各閣僚共これを承認、永井拓相より滿洲試驗移民の人數を增加したいと述べこれに對し各閣僚意見交換の結果次の普通議會の問題として研究することとなつた、次いで臨時議會開院式日取りにつき協議し成立豫算案を九月一日より實行する建前より廿三日開院式卅一日閉院式と決定、廿二日議會成立と共に開院式擧行の奏請を爲すこととなつた、次いで齋藤首相の臨時議會に於ける演說案は十九日の定例閣議又はその後の臨時閣議に於て決定することとなり午後零時半散會

【東京十六日發】政府は二十四日開院式擧行の儀奏請に內定してゐたが、二十四日では閉院式が九月一日となる關係上、二十三日に變更三十一日閉院式を行ひ翌日臨時議會の時局豫算に諸法律案を上奏御裁可を仰ぎこれを公布し九月一日から實施出來るやう取運ぶ方針で本日の閣議で決定したので宮中の御都合を伺ふ事となつた

施政演說草案

【東京十五日發】第六十三議會における齋藤首相の演說は時局匡救豫算案、滿洲國問題に論及する筈であるが、各省關係事項として演說に挿入すべき事項は十六日までに書記官長まで提出される事となつてゐる、又內田外相は就任

郵便貯金利下決定
植民地三分二厘四毛
十月一日より實施

【東京十六日發】政府は十六日閣議で左の如く郵便貯金利下げを決定した

一、郵便貯金利率を三分（一分二厘引下げ）とす

一、植民地利率は三分二厘四毛とす

一、內地、植民地共十月一日を以て實施す

一、据置貯金利率　四分四厘四毛を三分二厘四毛に改む

一、植民地据置貯金利率　三分四厘八毛に改む

一、振替貯金利率　二分四厘に改む

利下の理由

【東京十六日發】郵便貯金利下は十六日の閣議で現行利率四分二厘を一分二厘引下げ三分とし十月一日より實施に正式決定した、右勅令

滿洲を去る
石原大佐と語る
例の寡言で思出話し

十七日朝八時半東飛行場から飛行機で想ひ出多い滿洲を飛び去りその容貌が今更の如く一種の兵器本廠附として赴任する前關東軍參謀石原莞爾大佐を十六日同地三等官舍に訪へば「少し散らかしたので寢て居た」といひ乍ら浴衣掛けで無雜作に應接室に現はれたこの人が利刀の如き鋭さ頭腦と戰術は將校の如く智は稜々に溢るゝあの有名な用兵作戰の大家かと驚かれる樣な極めて溫和な禪僧の如きその容貌……

「……私は關東軍に着任してから四ケ年になりますが軍部の憧れを……滿洲へ押しやられたのが偶然……」

『政府案は不徹底だ倒閣運動を起さう』
農村對策委員會で議論沸騰
結局否決されたが……

【東京十五日發】衆議院各派の農村對策委員會は十五日議長官舍で開會四十四名出席時局匡救對策につき審議を重ねた結果

一、政府の時局策を不徹底なりとし直ちに倒閣運動を起すべし

二、かゝる案を決定したのは藏相の責任なり藏相を彈劾すべし

との意見出で議論沸騰結局我等の目的は一に時局匡救にあつて政局の移動は眼中に置かず眼目は國民生活の安定にあり全國農村運動團體の共同作戰により目的貫徹に邁進すべしとの意見一致聲明書を決定散會した

【東京十五日發】政務調查會で常設の滿蒙問題特別委員會設置に決し委員に新渡戶、矢吹、伊藤（文）渡邊（汀）菊池、淺田、大倉、大井、原田男を擧げた

民政黨の立場表明

【東京十六日發】若槻總裁は十五日丸の內會館に定例懇談會を開催時局に關して自黨の政府に對する進言並に之が具體化について政治家の覺悟を要望し小異を棄て大同につき議會においては擴張せる精神で進まれたいと述べて準與黨の立場を表明した

臨時議會提出法律案
內定の十五件

【東京十五日發】政府は臨時議會に提出する時局匡救關係法案作成を急ぎつゝあり十九日以後の閣議で決定する事になつた、內定せる法律案は左の十五件である

一、罹災救助基金法中改正法律案

一、公益質屋法實施に關する法律案

一、昭和七年法律六號（七年度一般會計歲出財源に充つるため公債發行に關する件）中改正法律案

一、米穀資金特別會計法中改正法律案

一、不動產資金融通損失補償に關する法律案

一、產業組合中央金庫特別融資損失補償法案

一、義務教育費臨時國庫補助法律案

一、產業組合法中改正法律案

一、產業組合中央金庫法中改正法律案

一、製茶業法案

一、開墾助成法中改正法律案

一、商業組合法案

一、商品券發行供託に關する法律案

一、金錢債務臨時調停法案

一、農家負債整理組合法案

義務教育費國庫補助額復活
文部省割當法を制定

【東京十五日發】文部省の義務教育費國庫補助額に關する復活要求一千二百萬圓査定されたので同省ではこれが割當に就いては單行法を制定する事となつた

拓務復活承認

【東京十五日發】拓務省では先般滿蒙調查費十萬圓に查定され更に二十萬圓の復活要求中の處昨日の閣議で一部の復活要求認められる筈である

交付公債買上價格
九十圓五十錢

【東京十六日發】大藏省では退職賜金交付公債買上げ價格を八月十六日より八月卅一日に至る分は額面百圓につき九十圓五十錢と決定

公正會の滿蒙委員會
常設に決定

【東京十五日發】貴族院公正會は

英戰債借替へ成績發表

【ロンドン十五日發】マック蔵相は英國戰時公債二十億八千六百萬磅借替へに就いては借替へ成績不良の悲觀的風評から公債は下落の原因となつて居たが英大藏省は本日右借替へ成績を左の如く發表し一般財界の疑惑を解いた

一、五分利付戰債總額二十億八千六百萬磅

一、三分半利付新公債借替へ應募額十八億五千萬磅

一、現金償還申出額四千八百萬磅

一、差引き未申出額一億九千六百萬磅卽ち現金償還の申出額は比較的少額で大體借替へは成功である

ボパ兩國紛爭
仲裁々判に

【アスレシヨン（パラグワイ）十五日發】本日大統領に就任したユセビオアヤラ氏はボリヴイアとの紛爭事件に關しこれをヘーグの常設國際仲裁裁判所に訴へて解決せんと聲明した

あると觀られて居る

縮小すれば滿鐵は死ぬ
奉天着の林總裁談

林滿鐵總裁は途中出迎への記者團に對し車中で滿鐵を〻く語る

一、奉天で本庄中將に、新京で溥儀執政に挨拶を述べるのが今度の旅行の目的である

一、滿鐵の縮小について巷間いろ〳〵傳へられてゐるが、縮小することはたこの足をもぎると同じで滿鐵を殺すことになる、株主にとつては企業會社に違ひないが大局から見るときは大きな使命がある、卽ち植民地における一つの內閣のやうなもので教育も地方行政も或は外交も總て行ふのである

一、治安維持など軍部にお願ひせねばならぬ

一、世界の不景氣は分業が過ぎたのも一つの原因で建設期にある滿洲では一々纏めた大きな力を造ることが大事だ由來滿洲は輸出國でお互に儲ける可能性は充分にあるのだから日滿經濟統制の下に積極的に出づべきだ、マグネシウムアルミ、鑛等內地に輸入さるべき然も非常に有望な事業はいくらでもある

一、新興滿洲國には金が無く從つて活動力もないから滿鐵がその中心となつて開發指導することが現在の滿鐵の使命ではあるまいかと考へてゐる【奉天電話】

天津に爆彈の脅威
頻々として各所に屆けられ
各商店は戰々恟々

【天津十六日發】一昨日の中原公司爆彈事件でわが領事館は支那側に抗議を提出したが抗日除奸團の魔の手は更に延び昨日は天津市政府に脅迫狀と爆彈一個を送り本日は午前十時頃天津總商會に同樣脅迫狀と爆彈一個が屆けられ爆彈は會內で大音響と共に炸裂し公安局は總動員で警戒に當つてゐるが更に十一時頃他の二商店でも爆彈炸裂し除奸團の暴威は益々擴び各日貨取扱ひの疑ひある商店に脅迫狀を出し日貨を取扱つたら直に爆彈を御見舞申すと激文句を並べて脅かしてゐる、今や天津は爆彈のテンペレートの感あり各商店は戰々恟々としてゐる

北平分會委員決定
綏靖公署廢止近く發表

【北平十五日發】軍事委員會北平分會設置に愈々二十五名の委員と五名の常務委員を決定……

【常務委員（五名）】萬福麟、于學忠、張作相、宋哲元、鮑文樾……

【委員】萬福麟、王樹常、劉翼長、榮臻、鮑文樾、陳儀、何成濬、方本仁、徐永昌、于學忠、張作相、宋哲元、商震、傅作義、楊愛源、孫殿英、龐炳勳、王樹翰、萬福麟、張作相、王樹常、劉哲……

三巨頭會議開催
蔣介石廬山に赴く

【漢口十六日發】蔣介石は廬山より……

顏を出す
氣を好くした汪精衛

【上海十五日發】汪精衛は今朝の中央政治會議に學良の辭職を認められたので中央常務會議に出席……

沙市附近に共產軍迫る
我領事館危險

【漢口十五日發】沙市從務司より報告に依れば十五日午後一時急遽沙市市外二哩に大部隊の共產軍迫り今や沙市危險に瀕せり、同地には領事館及び日清汽船公司の財產がある

林總裁奉天着

林滿鐵總裁は十六日午後三時奉天着……

蘆山會議は十九日

【南京十五日發】時局收拾のため林森、汪精衛、蔣介石等の蘆山會議は十八日開會されると決定したなほ汪は十六日南京着……

對露復交と一般の輿論

趙欣伯氏渡歐
月末出發豫定

滿洲國立法院長趙欣伯氏は諸外國における法制研究のため派遣することを政府に於て決定し執政の認可を得たので本月末ごろ新京出發日本經由渡歐の途につく【新京電話】

松岡氏歸京

【東京十六日發】滿洲視察を終へた松岡洋右氏は本日午前十時東京驛着歸京した

駐西公使決定

【東京十六日發】本日の閣議で左の如く決定した
特命全權公使　靑木新
スペイン駐箚仰付らる

田中伯嗣子襲爵

【東京十五日發】陸軍大將故田中義一男の嗣子田中龍夫氏に十五日襲爵仰付けられた

余は飽まで引責辭職
汪精衛の聲明

【上海十五日發】……

石原大佐赴任

社說

北支治安維持の解決法

蔣介石の妙案

南京に於ける中央常務委員會は、去る十五日北支治安の方法を決定した。右は談話會の形式に由るものであるが、正式にも多分其通りに決定するものならん。此辦法は蔣介石の立案になるもので、相當巧妙に考へられてゐる。先づ張學良下野と同時に河北綏靖公署は暫時事務を停止し、隨つて其の主任を缺員のまゝとする。而して其事務は新に作られたる軍事委員會分會をして之れを引つがしむ。又其委員には、奉天派（張學良派）西山派（閻錫山派）河南派（馮玉祥派）山東派（韓復榘派）等、北支各將領全部を網羅せる外に、中央派（蔣介石派）たる張群と蔣伯誠とを加へ、萬福麟（奉天舊派）榮臻（奉天新派）及び蔣伯誠（蔣介石派）を常務委員となし、蔣介石親ら分會長の任に當るのである。

◇

元來河北綏靖公署は、張學良の爲めに作られた官職であるから、學良下野の曉に、之れを廢止するのは當然である。殊に學良に代りて北支全部を抑へる實力者は現在のところ見當らず、さりとて中央より、例へば何應欽の如きものを連れて來ることも困難であるから、綏靖公署を廢止したのであらう。かくて今回の改革は、表面北方の將領間に於ける勢力の增減はない。韓復榘は若し北平に出でんか、閻錫山の二の舞となること明かであるから、當分保境安民主義を持續すべく、閻、馮の徒、固より再び冒險を企つるの意はない其他の將領は、何れも獨自の勢力を持たないから、現狀維持の此辦法に反對するものもあるまい。又一時噂のあつた如く、孫傳芳又は吳佩孚に、一時奉天派の部下を託することは、張學良としても、庇を貸して母屋を取られる恐れあれば、必ずしも之れを好むものにあらず。蔣介石は固より之れを欲せず。北支の各將領としても、かゝる競爭的勢力の出現を好まない。畢竟かゝる噂は、爲めにする者の宣傳たるに過ぎないであらう。

◇

此機を利して、蔣介石が自己の勢力を北支に延長するであらう事は、吾人の豫て推測した所であつたが、さりとて何應欽を北方に移すことには、又種々の不便が伴ふので、蔣は其の腹心たる張群と蔣伯誠とを北支分會の委員に据え、且つ蔣伯誠をして榮臻、萬福麟と共に常務委員たらしめ、而して自らは之れが委員長となりて、北支を自己勢力の圏内におく事と爲したものである。

◇

北支將領全體を委員と爲すことは、之を以て全部に責任を負はしめ、同時に全部を滿足せしむるものであるが、又彼等をして互に牽制せしめて、其の共同的動作を妨ぐる魂膽でもある。加之、多數北方委員の中に、張群と蔣伯誠を混入したのは、恰かも敵の艦隊中に一二隻の味方の船艦を混入せしめて、之れを牽制せしむるやうなものである而して多數將領に對しては單に委員の名だけを與へ、常務委員には奉天派と中央派とを充當したので、北平地方の實力は此兩派で抑へることが出來る。

◇

畢竟此度の決定によりて注意すべきは（一）張學良の下野によりて、北支各將領の勢力に消長增減を來たさゞること（二）之れによりて奉天派の勢力に急激な崩壞を生ぜしめざる事、（三）蔣介石の軍事的勢力の北支へ延長した事である。而して其の政治的の結果如何といふに從來北支と中支及び南支とは、全然別個の政權下にあつて、云はば張學良は半獨立の形であつたのを、今回政治的に非常に密接せしめた事である。之れは蔣介石の軍事的勢力の北方延長を物語るものであるが、又別個の政治問題として非常に注目す可きものである。

◇

若し夫れ今回の改革を個人の立場から見んか、張學良は假令下野しても、其の勢力は爲めに土崩瓦解するに至らざるを以て後日捲土重來の希望を繋ぎ得可く、蔣介石も亦學良といふ片腕を失ひたる代りに、自己の勢力を北支に延長し、以て統一に便を得たとも考へ得るし、將來奉天派の勢力を追々と自己勢力中に吸收し、消化し得るとも考へることが出來る。畢竟蔣介石胸中の秘と稱す可きであるが、北支より學良を逐ふことは、一面日支關係を緩和し得可く、且つ自ら北支に勢力を增すことが出來るので、正に一石二鳥の妙案である。更に突き込んで云へば最初から汪精衛とも或種の諒解があつたかも知れない。若し諒解が無かつたとすれば、汪は蔣介石にうまくシテやられたものといふ可し。何れにしても蔣介石の政治的手腕は頗る鮮かなものである。

北滿水災の善後を急ぐ

慘たり！水禍の跡 速に救濟せよ

まづ救濟委員會成る

滿洲國では北滿水害罹災民に對し積極的救濟をなすべく十五日閣議において水害狀況報告後水災救濟委員を組織し委員長に鄭國務總理委員に臧奉天省長、熙洽吉林省長中野民政部總務司長、藏式興安總署次長外三名を任命水害による損害實狀を調査して後、救濟策を講ずることゝなつた【新京電話】

音樂、映畫の會を開き收益を救濟資金に

食料品の支給、バラックの開設

意想外の北滿地方の水災被害に滿洲國中央政府はさきに緊急會議を開き水害救濟委員會の設定を見たが十五日の定例國務院會議において更に右委員會を中心として北滿地方の水害現況を國民一般に知悉せしむる方法を取ると共に擧國一致を以てこれが救濟に當るべく決議しこの具體案として一般國民より義損金を募集し又村岡樂童、荻野綾子女史等樂人を招聘し各地に水災救濟音樂會を開きその他映畫會、講演會等によつてその收益を右救濟資金に當て現地に送金の上食料品の支給、バラック收容所の開設、流行病の防止を計ることゝなつた

事態に乘ずる叛民を警戒

治罪法の緊急制定

國務院會議においては又目下政府當局の手により取調べ中の鐵道爆破事件等に鑑み治安維持、叛徒治罪法の緊急制定の必要を認め可及的方法を講ずべくこれを決議し尙滿洲國内の實業開發に資するため吉黑商會、ハルビン特別區行政長官、各省實業廳長、各省公署長に命じ各產業狀態及び綾産業、倉庫業、交易業等の組織狀況を調査すべくこれが取扱ひを實業部に移管した【新京電話】

水害實狀說明

ハ市商議會頭來連

十五日午後二時三十分ハルビンロシア側商工會議所會頭カパルキン氏外一名は古澤丈作氏案內で大連市役所岡野市長代理を訪問ハルビン水害の實情を陳情して義捐金の援助方を懇願した

外務省より義捐金

對支文化事業部が中心

【東京十五日發】北滿大洪水罹災民救恤のため外務省は對支文化事業部を中心として義捐金及び救濟

勞農慈善團義捐金寄贈

【モスクワ十五日發】勞農及び半月協會（蘇聯邦內慈善團）では今回の滿洲に同情し本日水災救恤資五千弗を滿洲國へ寄贈し

西部線開通

チチハル滿洲里間復舊

哈市間は渡船連絡

十五日東支西部線のチチハル、滿洲里間の水害箇所は完全に復舊したため東支當局では十六日歐亞連絡旅客第四列車を運轉、滿洲里滯在中の歐亞連絡旅客および地方旅

松花江の減水率緩慢

哈市コレラ猖獗

東京市會慰問策協議

【東京十六日發】北滿地方の水害に東京市會では……するため十六日各派幹部會……慰問使派遣、慰問金募集、……寄贈等に就き具體的に……するところがあつた

救濟運動

滿蒙協會主催

【東京特電十五日發】中……會では十五日午後四時……に有志の參集を求め北滿……救濟運動を起すことを快諾……く商工會議所その他の協……財界政界その他有志の……を開始する筈

定期船の見送り

聖德街 一 職人

◇八月十四日出帆のうら……丸……に妻と九歲の子供を……歸せる事になつたので私は……送るため埠頭に行つた……大人一枚、子供一枚の……ふた際、手荷物もある……

『白紙で着任』

井上守備隊司令官奉天に着いて語る

武藤軍司令官

伊勢、桃山に參拜

教員養成のため教育研究所擴充

教專は復活しない

洮昂線船車連絡計畫

本庄中將告別飛行豫定變更

岡村少將一行 旅大の日程

獨逸から國會

ヒ氏の要求を獨大統領拒絕

各省に新設 鐵路管理局

關東廳辭令（十五日）

二十二ケ所の收容所に避難民二萬千餘名

慘澹たり！水禍のハルビン（一）

小觀

……面目な發揮した事の外、武士道的スポーツマン精神の發揮を喜ぶ▲……日本の……纖で滿國……延いて國民外交の實現を說く、巧まざる外交、口舌に依らずして、精神と身體とを以てする外交、之れ程立派で效果的な外交はない▲……

市況（十六日）

株式 內地株弱保合 當市反落

市場電報

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	一五四九〇	一五六四〇
九月	一五八〇〇	一五八五〇
十月	一六二八〇	一六一九〇
十一月	一六五五〇	一六三七〇
十二月	一六八四〇	一六四五〇
一月	一六九九〇	一六五六〇
二月	一七一〇〇	一六七九〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	七九八〇	七七九〇
九月	七七五〇	七三六〇
十月	七六六〇	七二五〇
十一月	七五九〇	七三四〇
十二月	七五五〇	七三四〇
一月	七五七〇	七四〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	二三三六	二三三一
九月	二三三五	二三三一
十月	二三三四	二三二四

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	二三三三	二三一九
九月	二三四六	二三二六
十月	二三五一	二三二九

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二三〇二	二一七五
九月	二三一四	二一八九
十月	二一八九	二一七四

家庭欄

過て卑下る

▼…女性は——相當新しい、高等教育を受けた女性でも、依然として無自覺な過てる卑下をしたがるものである、最も卑近な一例を上げれば男の子が生れた場合、その母は、祖母は、更に知り合ひの女性達は何さいふだらうか……

▼…「キツさこの子は私を今にまかすやうになりますわ私の子供でゐるのは小さい時だけでせうれエ……でもほんさうに坊やでようございました……」さ母は必ず言ふだらう、又「私は身體がふるへる程嬉しう御座いました、もし女の子だつたらどんなに落膽したでせう男の子だつたので……もう本當私も安心して死れます」さはよく祖母に當る人がいふ言葉である

▼…坊ちやんで本當によろしうございましたわれエ、御手柄でございますわ、皆さんもお喜びでせう」……出産祝ひに行く場合、女性はこういふ言葉を先づ考へて行くに違ひなからう、從來の家族制度戸主權過尊重によるさどうしてもこれだけの會話は當然なのだ

▼…併し法律や觀念は人間そのものが本流だ、從つて時によつて變改するものだ、現今に於ては男性過尊重觀念は既に解消してゐる女性はめつたいな卑下をする前に、現在女性が漸次得つゝある女性本來の境地があることを考へればならない、新らしい世の高等教育を充分に受けた女性が・無條件に過つた卑下をするのは不思議にさへ思へる……

秋の囁きを聞いて　氣になる肌とお髪

海水浴まへの貴女の美しさに歸るには斯うして

朝夕の風に早秋のさゝやきをきくほどになるさ、健康色を誇つた小麥色の肌もあまり御自慢にもならなくなります、そして一日も早く燒けやうさ朝から日沒までビーチに甲羅を干した彼女達が、今度は一刻も速く白くならうさお顔の漂白に夢中になるのですから妙です、でも實際のさころ健康色さいへばいゝやうなもの、支那苦力にも見まがふばかりのあの赤銅の肌はおやさしい皆さんにはちさ不釣合です月餘にわたる海水浴でお肌は勿論皆さんのお髪も大分荒れたでせう、そのあれたお肌さおぐしの手入れをエンセル美容院の松下夏子さんにうかゞひました

海 水浴をなさいますさごたでも日燒けをなさるさ共に隨分お肌が荒れます、これは早く白くしやうさ思つてタオルに石鹸をつけてゴシ〳〵擦つたりするのは禁物です、これでは一層肌を荒すだけでなく顔中に醜い汚點を造つてさり返しのつかないやうな事になります、一番よい方法は米糠さ黒砂糖（支那人の店で賣つてゐるバラ〳〵になつたもの）を半々に混ぜ掌でよくもんでやはらかにしその汁で輕く撫でるやうにして洗顔するのです、かうしますさ日に何回洗つてもちつさもお顔の荒れる心配がなく、洗つた後きめが細かになつた漂泊の力も相當にあります

そ のあさに手製の化粧水を脫脂綿にひたして十分間ほど濕布するのです、その化粧水の作り方は西瓜、瓜、胡瓜（胡瓜が一番よし）を卸し金で卸し布に包んでよくしぼりその汁に十分の一程のアルコール（飲料用の良質のもの）を加へます、その濕布のあさに皆さんのお肌に合つた中性か乾性のクリームを引いて粉白粉をはたく位の輕いお化粧をして置けば冬までには完全に日燒けがされてなめらかな肌になります、日燒けのした顔や襟に眞白に練白粉を塗り立てた舞化粧はお肌の爲にもよくありませんし第一グロで見られません

お 肌さ共におぐしも暑さと鹽分さで赤くバサ〳〵になつてゐますからこれも早く手當をしないさ秋口になつてひどく拔けたり切れたりいたします、十日に一回位づゝ髮を少しづゝ分けて良質の椿油をよく地に擦りこんで二時間ほど放置しあさを椿油の粕かうどん粉さふのりを溶かしたもので輕くもむやうにしてよく洗ひぬるま湯で濯ぎ上げます、充分乾いたら質のよいふけさり香水をつけてよくマツサーヂをして置きます

洋 髮ですさ洗つた後別に油氣を與へませんが洗ふ前に地に擦込んだ油が髮の毛の營養さなつて澤や色をよくし拔毛や切毛を防ぎます

ヘチマの水は今が採り時

で、その始末は斯うなさい　これで立派に使へる

玄關先 に或は庭園にヘチマを植ゑて作られた線陰は、百パーセントの涼味を與へて呉れる許りでなく、また床しいものです、棕に長い一尺餘の顆を垂らした樣は懐しい限りで、これをぶつつりさ惜氣もなく切りさつてヘチマ水を取るなど一寸容易にでき難いものですが、折角水を取る目的で植ゑた方のためにヘチマ水の取り方を滿鐵伏見臺苗圃の須美氏に伺ひましたから次にお傳へしませう

◆**專門的** に栽培した事はありませんが、ヘチマ水をさるにはあまり顆が熟してしまつてからさるよりも木が未だ元氣な時に取つた方がよく、八月半頃さられた方がずつさ水も多くされます、木によつては一本から一升もされます、九月十月さいふ樣に木が枯れてからさりますさ、從つて水も減るわけですが、それでも三、四合はされます、で水を取るには先づ根元から三尺位上のさころを切つて、清潔に洗つた瓶にこの

切り口 を入れ、栓のさころは塵埃、その他汚いものが入らぬ樣綿でしつかり口を詰めます、これは朝よりも夕方に切つた方がよいのです、よく出るのは一晩の中に三、四合されます、瓶が一ぱいになつたら、又別の瓶さ代へます、ヘチマ水をさる場合土地が餘り乾燥してゐる樣でしたら取る二三日前に木の廻りを掘つて、石油鑵に一ぱい位の水を與へますさ自然取れる量も多いわけです

◆ヘチマ水のさり方は以上の樣に簡單に出來ますが、さつたヘチマ水の始末法について日本賣藥會社の隱岐氏に伺ひました、これなら腐敗する事もなくいつまでも化粧水さして使用できます

ヘチマ 水百瓦に對し、硼砂一%アルコール五%の割に、好みの香料を用ひます、硼砂は防腐作用をなし、又肌を滑らかにいたします、硼砂の代用さして硼酸を使用しても差支ありませんが、これは硼砂の樣に滑らかさがありません、アルコールも防腐作用に用ひるのです

もぐらもちのトンネル

政本いさむ作　太田あた坊画

（11）

三太郎さんが、げんこを振り上げるさ、狐はびつくりしてこそ〳〵さ逃げてしまひました。

「三太郎さん、どうもありがたう おかげで命が助かりました」

もぐらもちは平べつたい手をついて、さがつた鼻を土べたにくつゝけてお禮をいひました。

「可愛さうに、早くお歸り。又狐にでも見つかつたら大變だから」

「ありがたう」

もぐらもちは三太郎さんの顔を見上げました。

「お母さんを探してゐるんでせう」

さういつて一寸考へてゐました。

「大丈夫です。このお禮に私がきつささがしてあげますから」

もぐらもちは一人でうなづいて、さかだちでもするやうに草むらの穴の中にするりさかくれました

オリムピック寫眞畫報

上は日本女子選手さアメリカ女子選手の入場、下はオリムピック大會に日本を代表して出場した女子百米選手の土倉あさ子さんさ米國の女子陸上選手、シカゴから出場したエブソン・ホール孃さは、大會中にすつかり仲よしになつて、散歩も見物も、何時も二人連れでした、この寫眞は散歩に出たお二人が、お互の着物をさり替へた記念撮影なのです、あさ子孃が着てゐるエブソン孃の洋服は、純白のスカートに赤さ白さそれから青の三色を配合したセーターです、又エブソン孃が着てゐるあさ子孃の和服は、美しいシルクーキモノ、その上エブソン孃は草履から扇子まで拜借してすましてゐます、だが何さお二人ともピッタリさよく似合ふではありませんか。

本庄中將の獻刀奉告祭 遼陽神社で

【遼陽】前關東軍司令官本庄中將から遼陽神社への獻刀奉告祭は十五日午前十時から軍部並に地方側有志參列の上嚴肅に執行された

鳳凰城

重傷の權藤氏遂に絶命

鷄冠山保線區詰所員は十四日午前六時二十分頃四台のハンドカーに分乘作業に出務途中に一台のハンドカー顚覆し守備兵一名線路方日本人一名中國人一名負傷したが日本人權藤壽氏(大分縣宇佐郡兩川村の人)は肋骨左折の重傷を負ひ安東醫院に入院したが同日午後零時四十分遂に殉職した

松田中尉送別

鷄冠山守備隊中尉松田定作氏は今回大分聯隊に轉任を命ぜられ不日赴任することゝなつたが同地官民有志は同氏年來の厚情に酬ゆるため十三日夜小春に於て粗道の宴を張つた

公主嶺

……前十時から選手權大會を催したが三宅(市)八木岡(電)組對鴨打(機)若月(衛)組の決勝戰となつたが結局三宅八木岡組優勝選手權を獲得したが同組は三年連續勝者で體育堂寄贈の優勝カップと遼陽體育聯盟寄贈の副賞カップも同組が永久に獲得したさ

二勇士の遺骨と共に凱旋 小川中佐ら歸公

鄭家屯通遼方面に出動中の獨立守備隊小川中佐藤井大尉外數氏は十四日午前十一時四十四分着の列車にて該地に於て戰病死を遂げた二勇士の遺骨さゝもに歸公、ホームには多數官民整列默禱しめやかな出迎へであつた

庭球野球とも公主嶺敗る

既報の如く長春地方事務所軍對オール公主嶺軍の野球は十四日正午より公園グランドに開戰、八對三にて公軍慘敗、同日午後三時より開始した長春地方事務所對公主嶺地方事務所の庭球も惜敗した

清水中佐後任

獨立守備隊清水中佐の後任として松崎少佐は十五日午前十一時四十四分着の列車にて來公した

若松大佐後任

任地に向け近く出發の公主嶺駐劄騎兵第二聯隊長若松大佐の後任として騎兵學校より小島大佐は十四日午後七時二十七分當驛着の急行列車にて來公、ホームには出迎への日滿官民で人垣をつくつた

撫順

隔離舍急報 撫順のコレラ豫防策

【撫順】龍鳳の頓死鮮人李應三(三五)も十五日午前八時眞正コレラと確定されていよ〳〵撫順管内に虎疫が發生したわけであるが、部村二里の下章黨におけるコレラ患者は既に四十名に達してゐるし恐慌の撫順では例年なら本月末閉止されるプールも十五日を以て閉鎖し炭礦では萬一を憂慮し機械工場附近の舊宿舍を修理して半永久的の隔離舍を急設することゝした、尚渾河地方は目下釣全盛時代であるが虎疫來の報に大恐慌を來してゐる

服部技師講演

本部に於ける作業管理の權威者能率技師服部東一氏は十九日午前十一時來撫炭礦の視察指導を行ひ二十日は中央事務所三階にて午後一時から座談會同三時半から一時間半無駄廢除に關する一般講演會を催すさ

王仁三郎展

大本總統出口王仁三郎氏の書畫展は十六日から撫順中學校で開催されてゐるが十七日午後六時閉會の筈

鐵嶺のコレラ

【鐵嶺】當地におけるコレラ患者は其後益々續出の傾向にあり十四日疑似患者と決定せる東鄉町居住鮮人尹聖尙は遂に死亡し死後眞性と決定し累計眞性四名中二名死亡した、尙東鄉町にはコレラ容疑者二名あり張成元(一九)金致周(三)は目下檢鏡中なるが連日の症狀より見て眞性らしく、殊に金致周は狂人で監視にも苦勞多く地方事務所では製糖會社構內の舍宅を假隔離室とし收容の準備に着手した

遼陽

林總裁北行

林滿鐵總裁は十五日山西理事、西脇秘書、鎌田囑託其の他を隨へ十五日午後急行で北行した、驛頭には在遼各箇所長、地方委員議長、笹井軍醫部長、竹林少佐、淸水署長その他が迎送したが林總裁はホームに降りて挨拶を受け關屋地方事務所長は管內狀況報告の爲め奉天まで隨行した

遼陽城內虎疫

遼陽城內の虎疫は今尙瀕發の傾向を辿りつゝあり十四日現在眞性廿二名さなつたが新患者中には附近部落から匪賊の脅威に恐れ避難し來る婦女子が多いと云ふ事である

處女會軍隊慰問

遼陽處女會は來遼中の詩吟の大家木村岳風氏を聘して十五日午後一時から衛戍病院の傷病兵、步兵隊輜重隊等を歷訪慰問する處があつた

小學校始まる

遼陽小學校では十五日迄暑中休業中のところ十六日から第二學期の授業を開始した

庭球選手權

遼陽體育聯盟庭球部では十四日午……

四平街

四平街軍敗る 對鞍山野球戰

既報鞍山チーム對四平街野球部の對抗野球戰は十四日午後二時より新グラウンドに於て平井、平岡兩氏審判の下に鞍山先攻にて開始した、この日好天に惠まれたうへ久し振りの野球試合さて觀衆殺到し忽ちのうちに兩側スタンドを埋め盡し頗る盛況を呈した、新進を網羅した四平街軍は元氣一杯で終始し藤原投らよく健投好打し、强敵鞍山チームをして四平街恐るべしの感を與へたが戰利あらず九對二にて惜敗した、因に當日のメムバー經過左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	計
四平街	〇	〇	〇	二	〇	〇	〇	〇	二
鞍山	〇	五	〇	三	〇	〇	一	〇	九

四平街　田木原任井貫武田 々 驛高佐藤時向大安原 七五三一二九六八四
鞍山　藤田原前井原 澤村 佐野藤神石川坂永中 七八三六一五二四九

親和會送別宴

親和會主催、前守備隊長齋藤少佐並に白石中尉、機關區大倉清七郎氏の送別會は十三日午後六時より四平街劇場に於て盛大に開催された、會場は幔幕を繞らし、中央の正面を來賓席に左右兩袖は百餘名の親友會員や日滿有志の人々に充てられ、一同着定するや主催者たる親和會の月例幹事木藤氏起つて開催の趣旨並に三氏に惜別の挨拶あり、ついで梨樹縣長、齋藤少佐に惜別の辭を述ぶれば、齋藤少佐之に答へ、終つて酒宴に移り多數の美妓連酒間を斡旋、その間餘本座の出し物三社祭及び松屋の汐汲みが演ぜられ山岸地方事務所長によつて齋藤少佐萬歲を三唱して盛會裡に散會した

旅順

納涼大會整理

黃金臺に於ける本年の納涼大會は煙火、盆踊、百藝大會、寶探し、水泳大會等は降雨の爲め多少豫定を變更され、又宣傳連絡の不備等あつたが大體に於て無事十四日の諸輪大會を以て終りを告げ近く各委員集會の上整理計算の打合せを行ふ豫定である

旅順放送

▲松下、桂、樋口、內山各陸軍將校に對する在旅官民の送別會は既報の如く十四日午後六時三十分から黃金臺ヤマトホテルに於て開催、陸山助役發起人を代表し一場の挨拶を述べ、松下中佐の謝辭あり歡談デザートに入るや永山市長起つて一同と共に健康を祝し次で桂中佐は三十騎隊出動中の謝辭、樋口大尉告別の辭ありて盛會裡に散會したが富夜の列席者八十餘名に達した

▲奧地へ出動中であつた旅順重砲兵大隊附野口福藏少佐は這次歸任したので十五日各方面を歷訪挨拶を述べた

▲在旅熊本縣人會では十五日午後七時から瓢亭に於て樋口大尉の爲め送別會を催した

曙の鐘 (378)

倉田潮 作 / 河野想多 畫

無宿者 (四)

湊駒夫婦に芝居がはねてから驚嘆に與つて、春木は醉つてふら／＼する足を踏みしめながら、自動車に乘つた。

酒が總ての懊惱を忘れさせた。たえ子も戀も、希望も未來も、今は何うでもよくなつてゐた。冷たく無情な世間——それも今は寬大に許し容れてやることが出來るやうな氣がした。

「酒だ」春木はがつくりと自動車の中で首を傾けた「こゝでおろしてくれ、運轉士さん」

「本鄕の下宿までお送りしろと御客樣が……」

「いゝよ。俺がよければいゝのだよ」

「それはさうですが」

「ぢや、おろしてくれ」

深夜の寂しい街上におりてから、春木はよろめきながら、此處は何處だらうと見廻した。

背後には人氣のない墓道のやうな街が二條のレールを輝かして寂しく續いてゐる。前には心持反り返つた橋が見える。春木はひよろ／＼しながらその橋の欄干のところまで行つて下をのぞいた。繁草に被はれた岸が擂鉢壁に狹まつて、その下の濁つた水に夏の月が宿つてゐる。そして、橋の下の繁草の中に小さな灯の點が三つ四つ死んでまた甦へるやうに明滅してゐた。

「ふーん、御茶の水……なるほど」

ひよろ／＼しながら大きくうなづくと、欄干をはなれてもとの道に歩み戻りながら、

「ぢやもう內まで直ぐだ。だからここらで一杯のんで……」

もうろふとした醉眼が、靜まつた街の軒の看板の文字を讀んで行つた。煙草屋、洋品店、文房具店……

「あつた、た、た……」

「△△酒店」と白地に黑く書いた看板が、春木の眼を引きつけた。戸にドタリと叩きつきながら、

「酒をのましてくれんかい」

返事はなくて、しんとした靜けさの中に微な鼾が聞えてゐるだけだつた。春木は蹴るやうに離りあがつて、ガタと戸を引つぱたいた。

「起きろよ」

「誰です」

と睡さうな聲が呟くやうに答へた。

「俺だ。酒をのませろ」

「もう店をしめてしまひましたから、罐詰でもなければ……」

「罐詰結構、ハヽヽ」と馬鹿のやうに笑つた「それに罐詰を二つ三つ。おぢさん、起してすまないね」

「いえ、なに……」

とおぢさんでもなさゝうな若い聲が內から答へて、

「何でも！、罐詰も何でもかまはない」

「罐詰は何にしませう」

「ぢや、遲いですから、手あたり次第な物で……」

「いゝとも、いゝとも」

覗き窓から差し出した一升瓶さ

四つの罐詰を兩手にかゝへこんで、吊るした人形のやうにふら／＼しながら、春木は何處でこの酒をのんでやらふかと考へた。何處にももう起きてゐる家はなく、家まで持つて行くには重すぎる。が、急に思ひついて、

「さうだ。行け行け」

と欄の方に向いて歩み出した。先程橋の上から濠割を眺めた時、欄の下の青草の中に小さな灯が三つ四つ點になつて見えたのは、近頃時々新聞に書かれるルンペンの煙草の火に相違なかつた。

「さうだ。そこへ持つてつて飲んでやれ」と芝居の口調を眞似て、「俺も謂はゞ人に見すてられたすたれ者だ。ルンペンとはよく話が合ふだらう」

さう云ひながら、不意に春木は熱い涙が瞳の奧に湧いて來るのを感じた。

新刊紹介

▲本邦に於ける棉花の需給

棉花はわが工業中最も重要な綿工業の原料として年々莫大なものが消費され更にその製品はわが輸出品として生糸に次ぐ重要な位置を占めてゐる、然し原棉について見ると今日內地の生產に依存する所は全くなく擧げて海外の供給に俟たなければならないやうな狀況にある然してわが資源としての棉花は氣候風土の關係から全く問題にならないが而も綿工業の重要性に鑑みこれが需給關係を研究することは極めて重要な事である內容は內地に於ける棉花、臺灣に於ける棉花、朝鮮に於ける棉花並びに附屬として滿洲に於ける棉花もあり、東亞經濟調查局員五十子字平氏が調查編纂に當り出來るだけ多くの基礎的數字の蒐集に力めてゐることは、本書がこの方面の研究者に多大の寄與をなすことは言ふまでもないであらう（定價八十錢、發行所東京市麴町區內山下町一丁目一番地東亞經濟調查局）

けふの放送

大連 JQAK

八月十七日

▲午前六時 ラヂオ體操
▲午後七時三十分 ニユース
▲講話「ハルビンに於ける水害の實相」竹森凱夫
▲マンドリン獨奏(一)ポエーテイカフアンタジー伊藤十五郎作(二)幻想的マズルカ舞曲ムニエル作 伊藤十五郎
▲清元「色増肥夕映」淨瑠璃 牧初太郎、三味線 清元延美佐榮
▲連續浪花節「磯秀夫」第一席 桃中軒村雲
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

八月十七日午後六時三十分
▲講演「世界は新時代に這入る」政治學博士 十五來欣造 ▲連續講談「朝鮮事變と天津條約」第二席 伊東痴遊 ▲チエロと管絃樂、協奏曲、口短調、ドヴオルザーク作 アレグロ アダヂオ、マ・ノン・トロッポ、アレグロ、モデラート、チエロ獨奏 高勇吉、日本放送交響樂團、指揮 ニコライ・シフエルブラット

第四十四回 滿日勝繼碁戰

(勝三回目) 井上氏(二回) 初段 井上太市 / 二子 秋元豐二郎

○一四一ホ六 ●一四二ヘ六
○一四三チ四 ●一四四リ五
○一四五ト九 ●一四六チ九
○一四七ト七 ●一四八チ七
○一四九ヌ十八 ●一五〇ヲ十八
○一五一ル十九 ●一五二ワ九
○一五三ワ八 ●一五四ホ三
○一五五ホ二 ●一五六ト五
○一五七ト四 ●一五八テ十五
○一五九ヌ十三 ●一六〇ヌ十三

—【8】—